

令和7年度 事業報告書

社会福祉法人 芙蓉会

令和7年度 社会福祉法人芙蓉会事業報告

「法人本部」

主要事業報告

当法人は創立122年を迎え、地域福祉の発展とともに歩んでまいりました。長い歴史の中で培われた経験と信頼は、事業運営の大きな基盤となってまいりましたが、時代に即した働き方、情報管理、施設資源の活用、人材確保など、組織運営全般の見直しが求められる状況が続いておりました。

勤怠管理の適正化を目的に導入したシステムは3年が経過し、職員全体に定着が進んでおりました。しかし、職員の一部には従来の慣習に基づく勤務指導が残っており、システム運用との乖離が生じ福祉施設特有の「現場優先」「暗黙の了解」といった文化が影響し、若手職員が正しい勤怠管理を行いにくい状況も確認されました。

また、職員がスマートフォンで利用者の画像を撮影し、職員間で共有する事案が発生しておりました。意図としては「情報共有」「記録補助」であっても、個人端末への保存やアプリでの送信は、情報漏洩の重大なリスクを伴っており福祉施設としての責任を踏まえると、極めて遺憾な事案であり、危機意識の不足が課題として浮き彫りとなりました。

上記の課題を踏まえ、社労士と協議を重ね法令遵守と現場運営の両立を図るための基盤整備（勤怠管理の基準と手続きの明確化、指導的立場の職員の役割・責任の整理、情報管理に関する遵守事項と違反時の対応基準の明確化）を進めて就業規則の一部改定を行いました。

今年度の職員採用においては、各施設の特性や強みを踏まえた採用活動を行い、些少ですが人材を補充することができました。施設ごとの専門性や利用者層、求められるスキルを明確にしたことで、現場のニーズに合致した人材確保につながり、サービスの質の維持・向上に寄与いたしました。

最後に、本年度においては勤怠管理の不徹底や個人情報管理に関する不適切な行為など、法人運営において看過できない事案が発生し、大変遺憾に思っております。これらの事案は、法人としての信頼性や利用者の安心に直結するものであり、再発防止に向けた取り組みを強化する必要があると認識しております。

一方で、旧デイサービス跡地について、法人資源の有効活用を目的に改修工事を実施し法人本部事務所を移転いたしました。これにより、管理部門の集約、事務効率の向上、施設間連携の強化が可能となり、法人全体の運営基盤強化につながる前向きな成果も見られました。

今後は、今回の課題を教訓とし、職員一人ひとりが責任と自覚を持って業務に取り組む組織文化の醸成を進めてまいります。

法人全体がより健全で透明性の高い運営を実現できるよう、今後の改善と成長に期待しております。

重要事業報告

1. 社会福祉法人に対する指導監査（一般監査）実施結果通知書受理

令和7年10月16日に社会福祉法第56条第1項に基づく指導監査（一般監査）が小林正和監事及び佐々木希世子監事立会いの下、実施され令和7年11月25日付けにて実施結果通知書を受領しました。監査の結果、文章による指摘事項はありませんでしたが、以下の口頭指摘（①定款で定めている人員数・要件を満たす評議員選任・解任委員を選任する。②勘定科目間の流用及び予備費の使用は、会計年度が終了する前までに行う。③内部決裁書類の領収日を記載する。）がありました。

2. 児童自立生活援助事業所Ⅱ型（第二種社会福祉事業）定款申請

児童養護施設から大学等に進学した場合、満20歳の措置延長解除以降も、生活面における経済的支援を受けることができましたが、「児童自立生活援助事業」の一部改正により事業の見直し（児童自立生活援助事業所Ⅱ型：第二種社会福祉事業）を図りました。

3. 常勤職員就業規則一部改定

労働時間、休憩時間及び休日に関する規定は、管理監督の地位にある職員については適用しないが、緊急対応等の必要性があると法人が認めた場合について一部改定と職員区分及び児童養護施設の勤務体制に基づいた就業規則の見直しを図りました。

4. 給与規程・同細則一部改定

就業規則の一部改正に伴う見直し（管理職手当、役付手当、職務手当、処遇改善手当、企業主導保育施設職員の処遇改善加算）の法人統一を図りました。

5. 休暇制度細則一部改定

リフレッシュ休暇制度は職員の心身の健康保持および労働意欲の向上を目的としております。

この度、職員の公平性保持のため詳細な明文化（年度中途の新規採用者が過剰に優遇されることを防ぐことおよび退職者の付与について）を図りました。

6. 表彰規程細則一部改定

本細則は、職員が継続的に高い就労意欲を保持し、積極的に職務に取り組むことができる職場環境の整備を図ることを目的とし、長期勤続者（勤続35年、勤続40年、勤続45年以上に達した者）に対する勤続表彰と有効表彰（叙勲・褒章、大臣表彰、静岡県知事表彰）及び報奨金の支給基準を定めました。

7. 法人本部事務所改修工事（旧ふようデイサービス跡地有効活用）

【工事内訳】

解体・内装改修工事	17,085,825 円
給排水衛生設備工事	3,667,515 円
空調設備工事	3,514,128 円
電気設備工事	6,809,572 円
消防設備工事	961,400 円
廊下エアコン設置工事	1,702,960 円
計①	<u>33,741,400 円</u>

【その他工事】

LAN 配線、電話配線工事	264,000 円
飛散防止フィルム貼替工事	170,000 円
計②	<u>434,000 円</u>

【事務機器等配備】

勤怠管理（ピットタッチ）	134,000 円
耐火金庫	99,000 円
液晶テレビ 2 台	132,000 円
会議用机 10 台、椅子 20 脚	792,000 円
計③	<u>1,157,000 円</u>
合計 = ①+②+③	<u><u>35,332,400 円</u></u>

8. さくら保育園改修工事（ひまわり園集会室 1F 有効活用）

【工事内訳】

内装改修工事	7,800,000 円
給排水衛生設備工事	4,122,469 円
電気設備工事	3,364,810 円
門扉工事	446,163 円
砂場枠工事	488,595 円
土間コンクリート工事	577,963 円
合計	<u>16,800,000 円</u>



会議室机、椅子



理事長



書庫室



正面玄関



金庫



ピットタッチ

基本事業報告

1. 第4回苦情要望報告会開催

令和7年4月16日（水）に児童養護施設ひまわり園2階食堂にて第三者委員（勝又長見氏、有野佳代子氏）へ「令和6年度苦情要望報告」を実施（児童養護施設ひまわり園5件、乳児院恩賜記念みどり園2件、特別養護老人ホームみぎわ園5件）いたしました。

2. 令和7年度定期監事監査実施

社会福祉法45条の18第1項に基づき、令和7年10月15日（水）に処遇監査を小林正和氏、会計監査を佐々木希世子氏により定期監事監査を実施いたしました。

3. 令和7年度芙蓉会新任職員研修開催

令和7年4月4日（金）に特別養護老人ホームみぎわ園3階地域交流室にて研修を開催いたしました。

法人の理念及び実践的な事務処理、施設運営基盤の強化を図ることを目的に、人材育成・組織活性化という視点から、坂倉裕子講師を招き「社会人の基本と仕事の覚え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」について開催（参加者35名）いたしました。

4. 育児・介護に関わる制度改正の研修開催

本多社会保険労務士による「子の看護休暇の見直し、残業免除、仕事と育児の両立に関する個別の意向徴収・配慮、介護両立支援制度等の個別周知・意識確認、介護に直面する前の早い段階（40歳等）での情報提供など」を令和7年9月10日、17日、30日の3回に分け職員160名を対象に実施いたしました。

5. ハラスメント防止研修開催（WEB研修）

弊会の顧問弁護士ご指導（講師：立石雅世弁護士、塩谷知一弁護士）の下、一般職員を対象とした「職場におけるハラスメント予防」研修を令和7年11月17日（月）に、管理職を対象に「カスタマーハラスメント研修」を12月15日（月）にWEBで実施いたしました。

6. 芙蓉会「創立122周年」記念式典

令和7年6月10日で「創立122周年」を迎えました。当法人は、明治36年（1903年）に故渡辺代吉氏が「富士育児院」を開設し、秩父宮雍仁親王より「芙蓉会」の命名を賜り、昭和32年に社会福祉法人の認可を受け法人の理念「自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ」の下、社会福祉事業に邁進して参りました。

式典では、役職員の日頃の労をねぎらい27名の永年勤続表彰（評議員

1名、勤続40年1名、勤続35年2名、勤続20年4名、勤続15年2名、勤続10年6名、勤続5年11名)を執り行いました。

7. 令和7年度芙蓉会秋祭り開催

猛暑など環境の変化に伴いコロナ禍前に開催しておりました夏祭りの代わりに「秋祭り」として令和7年10月18日(土)に児童養護施設ひまわり園のグラウンドで開催いたしました。

8. 第4回ホームカミングデイ開催

卒園児や旧職員が芙蓉会との絆を深めていただくことを目的として令和7年11月1日(土)に「第4回ホームカミングデイ」を開催しました。

基本目標

地域における福祉の発展・充実を担う中核的な組織として、公共的・公益的な事業を県及び関係機関・団体等と連携・協働して推進します。

健全な法人運営や施設経営管理の適正化ならびに職員の処遇向上と人材育成、利用者サービスの質の維持向上に努め地域住民の皆様に対する理解と信頼性を高めて参りました。

1 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

開催年月日	出席者数		議案
	理事	監事	
第196回 R7.5.28	5	2	(1) 決議事項 1. 令和6年会計年度事業報告並びに計算書類等の承認の件 2. 任期満了に伴う評議員の推薦の件 3. 第61回定時評議員会の招集の件 4. 評議員選任・解任委員会の招集の件 5. 表彰規程細則一部改正の件 6. ふようデイサービスセンター跡地の有効活用 of 件
第197回 R7.6.11	6	2	(1) 議案 1. 理事長の選定について 2. 業務執行理事の選定について 3. 評議員選任・解任委員の選任について
第198回 R7.10.22	7	2	(1) 報告事項 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告 2. 令和7年度「さくら保育園」立入調査結果報告 3. 令和7年度「ひまわり園・みどり園」指導監査実施結果報告 (2) 決議事項

			<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和7年度追加・変更事業計画案件 2. 令和7年度第一次資金収支補正予算案件 3. 就業規則一部改正案件 4. 児童自立生活援助事業案件 5. 定款変更認可申請案件 6. 地域小規模児童養護施設ひろみ改築の建設委員会設置案件 7. 欠員に伴う評議員選任・解任委員の選任案件
第199回 R8.3.25	6	2	<p>(1) 報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告 <p>(1) 決議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和7年度第二次資金収支補正予算案件 2. 令和8年度事業計画案件 3. 令和8年度資金収支予算案件 4. 評議員の欠員に伴う候補者推薦案件 5. 評議員選任・解任委員の選任案件 6. 定年退職者の人事案件 7. 常勤職員就業規則一部改定案件 8. 給与規程細則一部改定案件 9. 休暇制度細則一部改定案件 10. 表彰規程細則一部改定案件 10. ひまわり園管理規程一部改定案件 11. 恩賜記念みどり園管理規程一部改定案件

(2) 評議員会

開催年月日	出席者数		議 題
	評議員	監事	
第61回 R7.6.11	7	2	<p>(1) 報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6会計年度事業報告及び決算報告並びに監事監査報告 <p>(2) 決議</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6会計年度計算書類等の承認 2. 任期満了に伴う役員選任案件 3. 基本財産処分承認申請の取下げ案件



理事会



評議員会

2 監事監査の実施

開催年月日	担当監事	項目
R7. 5. 13	小林正和	令和 6 年度業務執行状況
	鈴木英之	令和 6 年度財産状況



処遇監査



会計監査

3 役員研修会の参加

開催年月日	研修場所	内容	参加者
R7. 4. 18～ 6. 2	WEB 研修	令和 7 年度監事監査研修	理事 2 名

4 寄付金

3, 974, 140 円

(本部 467, 580 円、ひまわり園 2, 414, 360 円、みどり園 897, 500 円、みぎわ園 194, 700 円)

5 植松茂子奨学基金

48,392,786円（令和8年3月31日現在）

6 法人行事

開催年月日	行 事 名	場 所
R7. 4. 1	辞令交付式	みぎわ園 3F 地域交流室
R7. 4. 4	新任職員研修会	みぎわ園 3F 地域交流室
R7. 5.23	農場草刈り	芙蓉会所有地 大淵鳥追窪
R7. 6.10	創立記念式典	みぎわ園 3F 地域交流室
R7. 7.18	美化活動	芙蓉会敷地内
R7. 7.22	農場草刈り	芙蓉会所有地 大淵鳥追窪
R7.10. 2	美化活動	芙蓉会敷地内
R7.10.24	農場草刈り	芙蓉会所有地 大淵鳥追窪
R7.11.17	ハラスメント予防WEB研修	各施設にて（管理者向け）
R7.11.28	ハラスメント予防WEB研修	各施設にて（一般職員向け）
R7.12.17	普通救命講習会	ひまわり園・みぎわ園
R7. 1. 6	新年挨拶会	みぎわ園 3F 地域交流室
R8. 1.19	普通救命講習会	ひまわり園・みぎわ園
R8. 2. 6	普通救命講習会	ひまわり園・みぎわ園



辞令交付式



新任職員研修



永年勤続表彰



美化活動



町内清掃



救命講習



ハラスメント研修

7 機関誌発行

88
2024.4.15発行

芙蓉

社会福祉法人 芙蓉会 <https://www.fuyoukai.org>
〒417-0001 静岡県富士市今賀2220番地 TEL (0545) 55-1118 FAX (0545) 55-1119

関東東海福祉 ひまわり 園	☎0545-52-0402	滋 賀 介 護 デ ィ ー ス セ ン タ ー み ざ わ 園	☎0545-55-1800
静岡県伊豆市 び る ぶ	☎0545-22-1281	東 海 介 護 ふ じ や デ ィ ー ス セ ン タ ー	☎0545-52-1397
長 野 県 須 賀 記 念 み どり 園	☎0545-53-5665	静岡県伊豆市 ふじの宮介護介護施設事務所	☎0545-52-5500
法政大学静岡校 さくら 保 育 園	☎0545-55-1118	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-8324
静岡県富士市 み ざ わ 園	☎0545-55-1800	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-8324
ウェットスタイ み ざ わ 園	☎0545-55-1877	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-7952

第 88 号 R7. 4 発行

89
2024.7.15発行

芙蓉

社会福祉法人 芙蓉会 <https://www.fuyoukai.org>
〒417-0001 静岡県富士市今賀2220番地 TEL (0545) 55-1118 FAX (0545) 55-1119

関東東海福祉 ひまわり 園	☎0545-52-0402	滋 賀 介 護 デ ィ ー ス セ ン タ ー み ざ わ 園	☎0545-55-1800
静岡県伊豆市 び る ぶ	☎0545-22-1281	東 海 介 護 ふ じ や デ ィ ー ス セ ン タ ー	☎0545-52-1397
長 野 県 須 賀 記 念 み どり 園	☎0545-53-5665	静岡県伊豆市 ふじの宮介護介護施設事務所	☎0545-52-5500
法政大学静岡校 さくら 保 育 園	☎0545-55-1118	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-8324
静岡県富士市 み ざ わ 園	☎0545-55-1800	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-8324
ウェットスタイ み ざ わ 園	☎0545-55-1877	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-7952

第 89 号 R7. 7 発行

90
2024.10.15発行

芙蓉

社会福祉法人 芙蓉会 <https://www.fuyoukai.org>
〒417-0001 静岡県富士市今賀2220番地 TEL (0545) 55-1118 FAX (0545) 55-1119

関東東海福祉 ひまわり 園	☎0545-52-0402	滋 賀 介 護 デ ィ ー ス セ ン タ ー み ざ わ 園	☎0545-55-1800
静岡県伊豆市 び る ぶ	☎0545-22-1281	東 海 介 護 ふ じ や デ ィ ー ス セ ン タ ー	☎0545-52-1397
長 野 県 須 賀 記 念 み どり 園	☎0545-53-5665	静岡県伊豆市 ふじの宮介護介護施設事務所	☎0545-52-5500
法政大学静岡校 さくら 保 育 園	☎0545-55-1118	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-8324
静岡県富士市 み ざ わ 園	☎0545-55-1800	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-8324
ウェットスタイ み ざ わ 園	☎0545-55-1877	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-7952

第 90 号 R7. 10 発行

91
2024.12.15発行

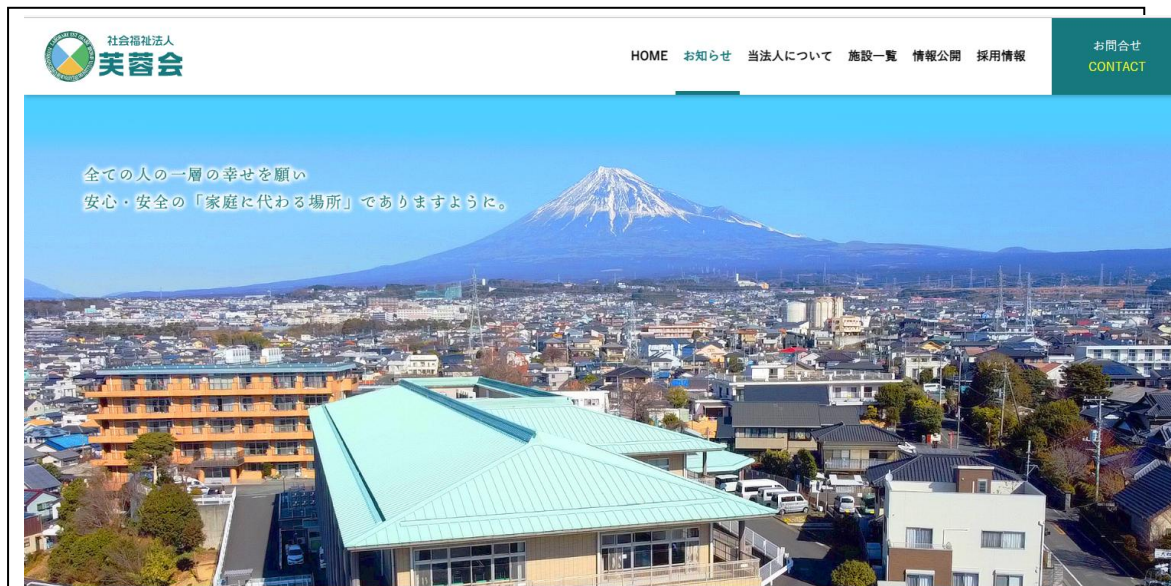
芙蓉

社会福祉法人 芙蓉会 <https://www.fuyoukai.org>
〒417-0001 静岡県富士市今賀2220番地 TEL (0545) 55-1118 FAX (0545) 55-1119

関東東海福祉 ひまわり 園	☎0545-52-0402	滋 賀 介 護 デ ィ ー ス セ ン タ ー み ざ わ 園	☎0545-55-1800
静岡県伊豆市 び る ぶ	☎0545-22-1281	東 海 介 護 ふ じ や デ ィ ー ス セ ン タ ー	☎0545-52-1397
長 野 県 須 賀 記 念 み どり 園	☎0545-53-5665	静岡県伊豆市 ふじの宮介護介護施設事務所	☎0545-52-5500
法政大学静岡校 さくら 保 育 園	☎0545-55-1118	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-8324
静岡県富士市 み ざ わ 園	☎0545-55-1800	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-8324
ウェットスタイ み ざ わ 園	☎0545-55-1877	静岡県伊豆市 富士市立長岡南幼稚園児童センター	☎0545-30-7952

第 91 号 R8. 1 発行

8 ホームページ更新



主な公開

- ・ 定款掲載
- ・ 役員等報酬規程掲載
- ・ 役員・評議員名簿掲載
- ・ R6年度法人行事
- ・ R6年度寄附行為等
- ・ R7年度事業計画、予算書
- ・ R7年度事業報告、決算書
- ・ R7年度広報誌掲載
- ・ R7年苦情受付情報
- ・ R8年理事長新年挨拶

9 施設職員状況

(1) 採用・退職

施設名	採用者		退職者	
	正規	非常勤	正規	非常勤
法人本部	—	—	—	—
さくら保育園	—	1名	—	1名
ひまわり園	2名	1名	3名	1名
ひろみ	—	—	—	—
みどり園	3名	—	3名	1名
みぎわ園	7名	4名	8名	7名
計	12名	6名	14名	10名

(2) 労災、傷病、介護休業、産休・育休

施設名	労災	傷病	子の看護・介護休暇	産休・育休
法人本部	—	—	1名	—
さくら保育園	—	—	2名	—
ひまわり園	—	2名	1名	2名
みどり園	—	—	3名	—
みぎわ園	—	2名	1名	2名
計	—	4名	8名	4名

令和7年度 一般人事【採用】

児童養護施設 ひまわり園(3名)

採用日	氏名	年齢	職種	備考
R7. 4. 1	土屋優木	20	保育士	
R7. 4. 1	鈴木あゆみ	35	調理員	
R8. 1. 6	石川いつ子	53	家事補助	非常勤職員

乳児院 恩賜記念みどり園(3名)

採用日	氏名	年齢	職種	備考
R7. 4. 1	芹澤ほのか	20	保育士	
R7. 5. 1	黒田裕子	25	栄養士	
R8. 1. 1	清水千恵子	49	保育補助	

特別養護老人ホーム みぎわ園(11名)

採用日	氏名	年齢	職種	備考
R7. 4. 1	松田勝之	49	ケアマネ	
R7. 4. 1	山本亜佑美	40	介護職員	
R7. 4. 4	櫻井海咲	23	介護職員	非常勤職員
R7. 6. 1	湯澤颯斗	23	介護職員	
R7. 6. 23	スマーリターラカー	35	介護職員	非常勤職員
R7. 7. 1	高橋明子	51	介護職員	

R7. 7. 11	内田典子	47	介護職員	R7. 8. 1 より正規職員
R7. 9. 1	大友洋幸	48	介護職員	
R7. 11. 18	佐野尚子	58	介護職員	非常勤職員
R8. 1. 5	松田靖代	50	介護職員	
R8. 2. 16	望月 薫	67	看護師	非常勤職員

企業内保育施設さくら保育園(1名)

採用日	氏名	年齢	職種	備考
R7. 4. 1	高木純子	65	看護師	非常勤職員

令和7年度 一般人事【退職】

児童養護施設 ひまわり園(4名)

退職日	氏名	年齢	職種	事由	在職期間
R7. 9. 15	田中智啓	49	児童指導員	自己都合	23年 4ヶ月
R7. 9. 30	鈴木あゆみ	35	調理員	自己都合	6か月
R8. 3. 31	栗田ひとみ	66	保育士	自己都合	29年 6ヶ月
R8. 3. 31	石川いつ子	53	家事補助	任期満了	2ヶ月

乳児院 恩賜記念みどり園(4名)

退職日	氏名	年齢	職種	事由	在職期間
R7. 5. 31	加茂弘子	65	保育士	自己都合	13年 3ヶ月
R7. 12. 31	大芝佑奈	29	保育士	自己都合	7年 9ヶ月
R8. 1. 15	清水千恵子	49	保育補助	自己都合	15日
R8. 3. 31	渡邊京子	67	看護師	任期満了	9年 0ヶ月

特別養護老人ホーム みぎわ園(15名)

退職日	氏名	年齢	職種	事由	在職期間
R7. 4. 30	チャンティキムタム	31	介護職員	自己都合	2年 10ヶ月
R7. 5. 31	桑原照美	53	介護職員	自己都合	7年 11ヶ月
R7. 6. 30	藤田純平	28	介護職員	自己都合	6年 3ヶ月
R7. 7. 31	朝香拓巳	38	介護職員	自己都合	4年 6ヶ月

R7. 8. 31	神田 希	28	介護職員	自己都合	10年 5ヶ月
R7. 8. 31	溝添 愛	39	介護職員	自己都合	6年 5ヶ月
R7. 8. 31	法月 歩	36	介護職員	自己都合	8年 2ヶ月
R7. 9. 30	勝又ともみ	48	看護師	自己都合	2年 3ヶ月
R7.10. 31	千原 順子	57	看護師	自己都合	10年 9ヶ月
R7.11. 28	渡邊 早苗	64	介護職員	自己都合	13年 3ヶ月
R7. 12. 31	伊藤 佳織	38	介護職員	自己都合	2年 10ヶ月
R8. 1. 31	伊藤 由美	41	介護職員	自己都合	8年 0ヶ月
R8. 2. 28	和智 智子	50	介護職員	自己都合	5年 8ヶ月
R8. 3. 31	朝香 佳那	34	介護職員	自己都合	5年 7ヶ月
R8. 3. 31	神出 香織	46	ケアマネ	自己都合	4年 4ヶ月

企業内保育施設さくら保育園(1名)

退職日	氏名	年齢	職種	事由	在職期間
R8. 3. 31	鈴木真由美	59	保育士	期間満了	1年 0ヶ月

10 定期健康診断結果報告

日程	在籍労働者数	受診労働者数	産業医の指示人数
R7. 9	206人	200人	94人

日程	受診対象労働者数	受診労働者数	産業医の指示人数
R8. 2	76人	76人	9人

11 心理的な負担の程度を把握するための検査結果報告(ストレスチェック)

日程	在籍労働者数	検査を受けた労働者数	面接指導を受けた労働者数
R7. 9	206人	167人	0人

12 安否情報確認システム「安否コール」結果報告（返信率）

日程	配信数	返信数	全体	法人本部	さくら保育園	みどり園	ひまわり園	みぎわ園
R7. 4	202 人	169 人	83%	75%	85%	94%	67%	89%
R7. 5	205 人	177 人	86%	100%	90%	91%	66%	91%
R7. 6	202 人	176 人	87%	100%	100%	97%	71%	88%
R7. 7	203 人	175 人	86%	100%	100%	94%	68%	88%
R7. 8	203 人	169 人	83%	100%	90%	94%	63%	86%
R7. 9	200 人	168 人	84%	100%	100%	94%	59%	87%
R7.10	199 人	167 人	83%	100%	90%	97%	69%	84%
R7.11	203 人	172 人	84%	100%	100%	94%	67%	85%
R7.12	201 人	166 人	82%	100%	100%	86%	61%	86%
R8. 1	199 人	164 人	82%	100%	90%	86%	69%	85%
R8. 2	201 人	161 人	80%	100%	90%	81%	65%	84%
R8. 3	202 人	162 人	80%	100%	80%	86%	68%	82%
平均	202 人	169 人	83%	98%	93%	84%	66%	86%

※ R7.6、R7.9 は夜間想定訓練です。

13 苦情及びお問い合わせの対応

苦情：1 件

お問い合わせ：24 件

(芙蓉会 2 件、ひまわり園 14 件、みどり園 1 件、みぎわ園 7 件、さくら保育園 1 件)

日付	お問い合わせ先	内 容
R7. 4. 3	ひまわり園	子どもたちが保育園や学校で使うランチクロスや巾着袋などは足りていますでしょうか？趣味でそういう物を作っているのので需要があるようでしたら作りたと思っています。
R7. 4. 17	みどり園	心理カウンセラー講習上級者コースが 2025 年 5 月で修了します。子育て支援員など修了済です。乳児院の心理支援としてお手伝いさせて頂けたらと思い応募させていただきます。よろしくお願ひします。

R7.4.24	みぎわ園	高齢者の利用者さんのボランティアに興味があります。が、資格・経験・知識何もありません。自称ですが優しさだけが取り柄です。興味があるのに変な潔癖症があり、利用者さんに触れる事（トイレ&お風呂介助、髪の毛のドライヤー）も難しいです。手をつなぐ程度でしたら出来ます。お話したりゲームしたり等のボランティアがありましたら是非参加を希望いたします。
R7.5.19	ひまわり園	先日の見学を通して、職員の皆さまの温かい支援や施設の雰囲気惹かれ就職を希望しております。採用試験を受験させていただきたく、ご連絡をさせていただきました。お忙しいところ恐れ入りますがよろしく願いいたします。
R7.5.20	ひまわり園	こんにちは。3月に子どもを産み、未開封の新生児のオムツが余っています。捨てるのももったいなくてどこか寄付できる場所はないかと色々調べていたら芙蓉会様のサイトが出てきたので今回問い合わせさせていただきました。
R7.5.21	ひまわり園	御施設で児童指導員として働きたいと考えており、面接の機会を頂けないかと思いご連絡いたしました。お忙しいところ恐れ入りますがご返信いただけましたら幸いです。
R7.6.3	みぎわ園	本日朝8時半、富士岡を運転されていた運転手。非常に自己中心的で我優先のような運転。危なすぎる、人様の送迎をされていることをもう一度考え直された方がいいのではないですか？ご本人にお伝えください。
R7.6.25	ひまわり園	ボランティアに参加させて頂きたくご連絡いたしました。富士市に住む25歳の女性です。募集内容の一つに学習ボランティアと記載がありましたが、学生時代は塾講師をしていたため一般的な内容であれば教える事が出来ると思います。もちろん学習ボランティアでなくても結構です、何でもやります。大切なお子様たちの為に私にできることをやらせて頂きたいです。

R7. 6. 25	ひまわり園	寄付プラットフォーム「オクリバコ」運営事務局の伊藤と申します。この度全国の児童養護施設様がより多くの方々からのご支援を受けやすくなるよう、「オクリバコ」というオンライン寄付プラットフォームを立ち上げました。オクリバコは「支援を届けたい方」と施設様を繋ぐ安心で簡単な仕組みを目指しています。ご登録いただくと施設専用ページが作成され寄付金は直接施設様へ届きます。
R7. 7. 1	ひまわり園	貴園の HP を拝見し、ぜひ Zoom での施設説明をお願いしたくご連絡させていただきました。ご都合はいかがでしょうか？
R7. 7. 6	みぎわ園	アマチュアのフルートアンサンブルの代表者です。病院や高齢者施設の訪問演奏を行っており、コロナが落ち着き活動を再開しております。昭和歌謡曲のレパートリーが多数ございます。もし興味を持たれましたらご連絡ください。
R7. 7. 13	ひまわり園	TV ゲーム機の寄付を検討しておりご連絡させていただきました。つい最近まで問題なく使用できていたものです。もし寄付を受けていただける場合はご連絡ください。
R7. 7. 14	みぎわ園	大学の課題でボランティアに参加させてもらいたいです。お手数をおかけしますがどうぞよろしく願いいたします。
R7. 8. 12	ひまわり園	昨今の米高騰で各地の児童養護施設のお子様方がなかなかカレーなど食べられないと聞きました。お米を寄付させていただこうと思っておりますがいかがですか？もし他に足りない品がありましたらそちらを優先的に送りますのでおっしゃってください。
R7. 9. 29	ひまわり園	初めまして。この度学習ボランティアに関心を抱き、問い合わせさせていただきました。学習ボランティアとしての詳しい活動内容・活動の頻度・ボランティア人員に求める要件などについて問い合わせたいです。私は幼少の時分から特技といえることは勉強しかありませんでしたが、年齢を重ねるにつれ自分の長所を他人に還元できる人間になりたいという思いが芽生え、ボランティア活動に関心を抱きました。学

		習ボランティアを通じて子どもたちの豊かな成長に貢献したいのはもちろんのこと、若輩の身ではありますがこの経験を通じて自分自身も人間として様々な事を学びたく思っております。よろしく申し上げます。
R7. 10. 19	みぎわ園	近畿大学建築学部のものであります。現在、文部科学省の研究費を受け、「特別養護老人ホームにおける感染症と物理的環境の関係性」について研究を進めております。新型コロナ以降、感染者は入居者の暮らしや職員の皆さまのご負担そして施設運営にも大きな影響を及ぼしております。そこで現場からのお声を統計的に整理し今後の政策や施設改善に繋げることを目的に本調査を行っております。お忙しい中恐縮ではございますが皆さまのご協力が、これからのより良い介護環境づくりに直結いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。
R7. 11. 27	ひまわり園	はじめまして、富士川で果物農家をしております富士植松農園です。今年キウイが豊作でした。同時に出荷には向かない小さなサイズのキウイもたくさん出てしまいました。よろしければ児童養護施設への寄付をさせて頂けたらと思います。まだ硬いので日持ちもすると思います。お子様たちに栄養あるキウイを食べてもらえたら嬉しいです。
R7. 12. 8	芙蓉会	そちらでは日用品の寄付は受け付けていらっしゃるのでしょうか？買い置きの洗濯洗剤が複数あるので、もしご迷惑でなければ使って頂けないかと思ってお問い合わせした次第です。何卒宜しくお願い申し上げます。
R7. 12. 16	ひまわり園	静岡大学教育学部に在籍しております。教育学部で学んできたことを活かしたいと考え、この度ボランティア活動への参加を希望しております。活動内容や募集の詳細等がございましたらご教示いただけますと幸いです。
R7. 12. 16	ひまわり園	貴施設の就職面接を受けたいのですがまだ可能でしょうか？お返事お待ちしております。よろしく申し上げます。

R7. 12. 31	ひまわり園	現在もボランティアの募集はありますでしょうか？もし募集されている場合、曜日や月何回以上などの決まりはありますでしょうか？お時間のある時にお返事よろしく申し上げます。
R8. 1. 11	みぎわ園	今泉地区に住む母の事で相談申し上げます。デイサービスの施設では事前の見学を受け付けて下さるでしょうか。
R8. 1. 17	芙蓉会	はじめまして。株式会社未来地図で代表をしております岡本健一と申します。弊社はインドネシア人の人財紹介を主に行なっている企業でインドネシア共和国のビジネスパートナー企業に認定されています。是非、貴社の事業発展に寄与したくご連絡申し上げます。一度ご説明の機会を頂戴できれば有難く存じます。ご検討の程お願い申し上げます。
R8. 2. 18	みぎわ園	株式会社 ICO Japan です。介護現場で「ムリのない受け入れ」を実現するためには、ミスマッチを防ぐ仕組みづくりが大切だと感じております。当社のインドネシア人材は、特別養護老人ホームみぎわ園様の「安心感」につながる。 1. 指示が伝わる会話力: 報連相・声掛けなど現場で必要な会話の基本を事前練習、2. 日本式マナーの習得: 日本の生活習慣と介護現場で最低限必要なマナーを指導し、人間関係の摩擦を軽減、3. 定着と安心のフォロー体制: 仕事内容の丁寧な事前説明と入国後の生活・メンタルサポートを徹底。これらにより現場でのコミュニケーション負担を減らしスタッフの皆さまが業務に集中できる環境づくりをお手伝いします。もし関心がございましたらご説明させていただければ幸いです。
R8. 3. 19	さくら保育園	2歳児、空き状況を確認したいです。お忙しいところ恐縮ですがよろしく申し上げます。

※ メール受信文転記

※ お問い合わせいただきましたメールは、各施設において速やかにご返答しております。

事業報告附属明細書

特にありません。

令和7年度買い物送迎プロジェクトについて

令和7年度も今泉地区4地区で買い物送迎プロジェクトを実施しました。年間の開催回数は90回、参加者総数は383名、参加スタッフは499名、使用車両は3車種で延べ169台でした。

令和7年度で新規登録が3件ありましたが、全体の登録者は昨年度から8名減り、4地区で27名となりました。

買い物送迎プロジェクトに長期間参加されていない登録者の方が複数人いたため、富士市吉原西部地域包括支援センターと連携し、年度末に登録者の精査を行いました。その結果、13人が登録継続希望なしで登録を取り消すこととなり、そのうち2人は今年度に参加していたため、来年度頭から登録を取り消すこととなりました。また、今年度中に2名の登録者から登録取り消しの申し出があったため、来年度からは4地区で合計23名でのスタートとなります。

また、対象でない地区で参加希望者がいるという話も出ているため、今後は対象地域を拡大することを視野に入れ、新規登録者の獲得について検討・模索していきます。

令和7年度 買い物送迎プロジェクトに関する登録者・実施回数などの内訳

地区	登録者数	開催回数	参加人数	平均参加者数	備考
鍛冶町	6	24	135	5.6	
駿河台	4	24	72	3.0	
依田橋	11	22	114	5.2	
上和田・緑ヶ丘	6	20	62	3.1	参加者0名で開催中止が2回
合計	27	90	383	4.2	登録者が前年度より7名減



買い物送迎プロジェクト開催に関する年次推移(過去5年間)

令和3年度 月2回:隔週で開催

地区	登録者	開催回数	参加人数	平均参加者数	備考
鍛冶町地区	6	16	73	4.6	
駿河台地区	7	17	63	3.7	
依田橋地区	12	16	89	5.6	
上和田・緑ヶ丘地区	7	14	72	5.1	
集計欄	32	63	297	4.7	

令和4年度 月2回:隔週で開催

地区	登録者	開催回数	参加人数	平均参加者数	備考
鍛冶町地区	7	22	118	5.4	
駿河台地区	6	22	78	3.5	
依田橋地区	13	20	138	6.9	
上和田・緑ヶ丘地区	9	20	89	4.5	※7/5は参加者0名だったので開催中止
集計欄	35	84	423	5.1	

令和5年度 月2回:隔週で開催

地区	登録者	開催回数	参加人数	平均参加者数	備考
鍛冶町地区	6	22	124	5.6	
駿河台地区	6	21	69	3.3	※8/24は参加者0名だったので開催中止
依田橋地区	13	23	143	6.2	
上和田・緑ヶ丘地区	9	21	84	4.0	※4/18、8/15は参加者0名だったので開催中止
集計欄	34	87	420	4.8	

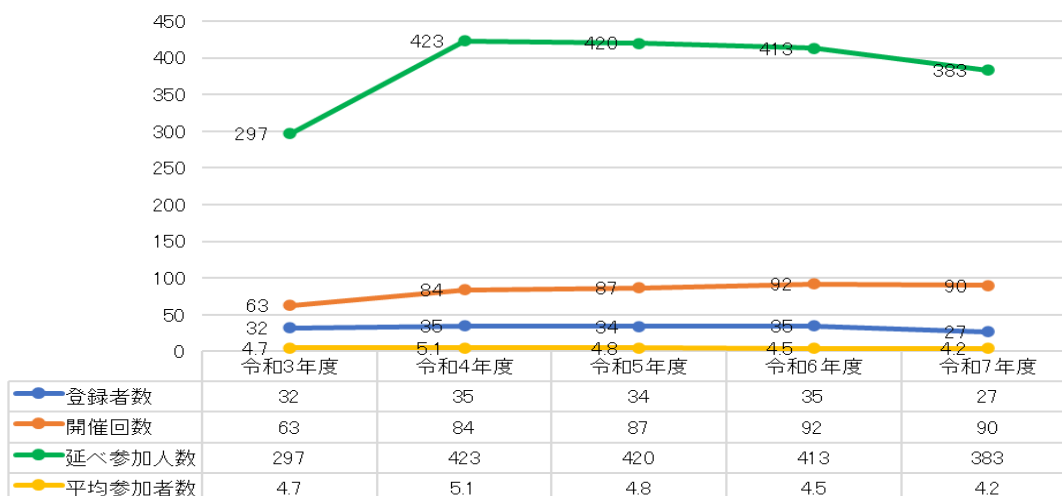
令和6年度 月2回:隔週で開催

地区	登録者	開催回数	参加人数	平均参加者数	備考
鍛冶町地区	6	24	128	5.3	
駿河台地区	6	24	87	3.6	
依田橋地区	14	23	121	5.3	※6/18は豪雨のため開催中止
上和田・緑ヶ丘地区	9	21	77	3.7	※6/18は豪雨のため開催中止 10/15、2/18は参加者0名だったので開催中止
集計欄	35	92	413	4.5	

令和7年度 月2回:隔週で開催

地区	登録者	開催回数	参加人数	平均参加者数	備考
鍛冶町地区	6	24	135	5.6	
駿河台地区	4	24	72	3.0	
依田橋地区	11	22	114	5.2	
上和田・緑ヶ丘地区	6	20	62	3.1	※7/15、10/21は参加者0名だったので開催中止
集計欄	27	90	383	4.2	

買い物送迎プロジェクト年次推移(過去5年間)



令和7年度買い物送迎プロジェクト 参加者数・スタッフ数等のまとめ

①令和7年度前期(R7年4月～9月)

実施回数	地区	実施日	参加者数	参加スタッフ数					スタッフ合計	実行委員 市議	公用車使用				備考
				みどり園	みぎわ園	地域包括	ひまわり園	法人			キャラバン (みどり園)	エスティマ	デッキバン	包括707R	
1	鍛冶町	4月10日	6	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
2	駿河台		3	2	2	0	1	0	5	0	○	○	×	×	
3	依田橋	4月15日	6	2	1	0	0	0	3	0	○	×	×	×	
4	上和田・緑ヶ丘		4	2	1	0	0	0	3	0	○	×	×	×	
5	鍛冶町	4月24日	6	2	2	0	0	0	4	0	○	○	×	×	
6	駿河台		4	2	2	0	0	0	4	0	○	○	×	×	
7	鍛冶町	5月8日	6	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
8	駿河台		2	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
9	依田橋	5月20日	8	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
10	上和田・緑ヶ丘		3	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
11	鍛冶町	5月22日	3	3	2	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
12	駿河台		3	3	2	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
13	依田橋	6月3日	4	3	1	0	0	0	4	0	○	×	×	×	
14	上和田・緑ヶ丘		1	3	1	0	0	0	4	0	○	×	×	×	
15	鍛冶町	6月12日	6	4	1	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
16	駿河台		3	4	1	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
17	依田橋	6月17日	5	3	2	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
18	上和田・緑ヶ丘		3	3	2	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
19	鍛冶町	6月26日	6	3	2	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
20	駿河台		3	3	2	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
21	依田橋	7月1日	5	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
22	上和田・緑ヶ丘		2	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
23	鍛冶町	7月10日	6	4	1	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
24	駿河台		4	4	1	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
25	依田橋	7月15日	3	4	1	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
26	上和田・緑ヶ丘		0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	×	参加者0名のため開催中止
27	鍛冶町	7月24日	6	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
28	駿河台		3	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
29	依田橋	8月5日	3	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
30	上和田・緑ヶ丘		3	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
31	鍛冶町	8月14日	3	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
32	駿河台		3	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
33	依田橋	8月19日	5	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
34	上和田・緑ヶ丘		3	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
35	鍛冶町	8月28日	6	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
36	駿河台		4	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
37	依田橋	9月2日	5	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
38	上和田・緑ヶ丘		3	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
39	鍛冶町	9月11日	6	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
40	駿河台		4	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
41	依田橋	9月16日	4	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
42	上和田・緑ヶ丘		2	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
43	鍛冶町	9月25日	4	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
44	駿河台		4	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
前期 小計①			176	151	71	0	16	0	238	0	43	39	0	0	

②令和7年度後期(R7年10月～R8年3月)

実施回数	地区	実施日	参加者数	参加スタッフ数					スタッフ合計	実行委員 市議	公用車使用				備考
				みどり園	みぎわ園	地域包括	ひまわり園	法 人			キャラバン (みどり園)	エスティマ	デッキバン	包括/10人R	
1	依田橋	10月7日	5	4	1	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
2	上和田・緑ヶ丘		3	4	1	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
3	観治町	10月9日	6	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
4	駿河台		1	3	2	0	1	0	6	0	○	×	×	×	
5	依田橋	10月21日	4	2	1	0	1	0	4	0	○	○	×	×	
6	上和田・緑ヶ丘		0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	×	※知事の名のため開催中止
7	観治町	10月23日	6	4	0	0	1	0	5	0	○	×	○	×	
8	駿河台		4	4	0	0	1	0	5	0	○	×	○	×	
9	依田橋	11月4日	5	4	0	0	0	0	4	0	○	×	×	×	
10	上和田・緑ヶ丘		3	4	0	0	0	0	4	0	○	×	×	×	
11	観治町	11月13日	6	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
12	駿河台		4	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
13	依田橋	11月18日	6	2	2	0	1	0	5	0	○	○	×	×	
14	上和田・緑ヶ丘		3	2	2	0	1	0	5	0	○	○	×	×	
15	観治町	11月27日	6	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
16	駿河台		3	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
17	依田橋	12月2日	6	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
18	上和田・緑ヶ丘		4	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
19	観治町	12月11日	6	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
20	駿河台		2	4	0	0	0	0	4	0	○	×	×	×	
21	依田橋	12月16日	5	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
22	上和田・緑ヶ丘		3	4	2	0	0	0	6	0	○	○	×	×	
23	観治町	12月25日	6	3	2	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
24	駿河台		2	3	0	0	0	0	3	0	○	×	×	×	
25	依田橋	1月6日	5	3	1	0	1	0	5	0	○	○	×	×	
26	上和田・緑ヶ丘		4	3	1	0	1	0	5	0	○	○	×	×	
27	観治町	1月8日	5	3	1	0	1	0	5	0	○	○	×	×	
28	駿河台		2	2	0	0	1	0	3	0	○	×	×	×	
29	依田橋	1月20日	5	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
30	上和田・緑ヶ丘		3	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
31	観治町	1月22日	6	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
32	駿河台		4	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
33	依田橋	2月3日	5	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
34	上和田・緑ヶ丘		4	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
35	観治町	2月12日	6	3	2	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
36	駿河台		3	3	2	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
37	依田橋	2月17日	5	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
38	上和田・緑ヶ丘		4	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
39	観治町	2月26日	6	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
40	駿河台		3	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
41	依田橋	3月3日	8	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
42	上和田・緑ヶ丘		4	4	2	0	1	0	7	0	○	○	×	×	
43	観治町	3月12日	6	4	1	0	0	0	5	0	○	○	×	×	
44	駿河台		1	3	0	0	0	0	3	0	○	×	×	×	
45	依田橋	3月17日	7	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
46	上和田・緑ヶ丘		3	4	1	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
47	観治町	3月26日	6	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
48	駿河台		3	3	2	0	1	0	6	0	○	○	×	×	
後期 小計②			207	162	67	0	32	0	261	0	47	38	2	0	
年間合計 ①+②			383	313	138	0	48	0	499	0	90	77	2	0	

児童養護施設ひまわり園

主要事業報告

ひまわり園は、社会福祉法人芙蓉会が設立された当初から運営されており、大勢の子どもたちの生活を守り、社会自立を支援してきました。当時、職員のほとんどは住み込みで昼夜を問わず子どもたちと生活を共にしてきました。その体制は平成7年まで続きました。建物を建て替えて平成8年度より通勤体制に変更されましたが、それでも保育士の多くは敷地内の職員宿舎で生活していました。



子どもにとっての生活の場でまさに親代わりの役割を負う立場として子どもたちと関わってきました。しかし、時代の流れの中で労働法規も改正されていき、働き方そのものを見直さなければならなかったにも関わらず、職員の気持ちに頼り過ぎ、就業規則を正しく運用できていないことを発端として問題がいくつも表面化しました。そのため、この3年間、顧問弁護士と社会保険労務士の先生方から助言を頂きながら勤務体制の整理をおこなってきました。また、情報管理においても問題が発生し、長年蓄積されてきてしまった誤った慣例を見直しました。法人理念や施設養育の理念を大切にしながら、今後は法人職員の働き方の根幹である就業規則等の正しい理解と運用に努力いたします。

「子どもの権利擁護」に関しては、令和7年度より静岡県でも「子どもの意見表明支援制度」の本格的な運用が始まりました。県からの受託業者が入所している子どもたちに直接に意見や気持ちを聴く制度です。子どもの権利擁護における職員意識も更に高めていくことが求められ、研修の充実に努めました。

職員は、現在入所している子どもたちの未来を中心に据え、家庭引取りに向けた保護者との関わり（家庭訪問や外泊推進）、里親委託の推進と定着（里親研修、相談、レスパイト）、施設からの自立支援（進路指導、就労先や支援機関との連携、アフターケア）に努めました。

（1）入所児童の状況＜資料 1.2.3.6＞

令和7年度、ひまわり園は定員50名のところ43名（男子23名、女子20名）、ひろみは定員6名のところ5名（女子のみ）で事業を開始しました。児童数は年々減少傾向にあり10年前（平成27年度79名）の60.7%となっており、被虐待児童割合は10年前では30.6%であったのに比べ令和8年3月1日では75.0%となっています。

「発達障害」の診断を受けている児童は12名（全体の25.2%）、特別支援級利用は7名（全体の14.6%）でした。日常的に服薬が必要な児童も増加しており1人あたりの通院回数は14.9回で10年前（平成27年度

9.1回)より大幅に増加しています。

入所に至るまでの経過をあらためて統計を取ったところ、令和8年3月1日現在のひまわり園入所児童のうち入所までの一時保護の回数が4回…2名、3回…7名、複数の施設や里親を経験した児童は3か所…2名、2か所…5名で、ひまわり園への入所に至るまでの生活の不安定さがあらためて浮き彫りになりました。こうした状況の変化がケアニーズの高い児童が増加していることを示していると言えます。

児童の年齢構成においては幼児が減少し、公立幼稚園に年少児から通園することにしたため園内の日中保育は廃止しました。

重要事項報告

1 入退所の状況

(1) 入所

- ・ 幼児2名 (ネグレクト1名、経済的困難1名)
2名とも恩賜記念みどり園より措置変更

(2) 退所 8名

- ・ 幼児1名 (家庭引取り)
- ・ 小学生4名 (家庭引取り3名、里親委託1名)
- ・ 高校生2名 (就職自立1名、自立援助ホーム1名)
- ・ その他1名 (就労児童の措置解除による自立1名)

(3) 一時保護 延べ3名 (同一児童)

- ・ ひまわり園から知的障害児施設に措置された児童の里帰り

(4) ショートステイ 延べ8名

- ・ リピーターもあり継続的な支援をおこないました。

2 児童の進路について

(1) 高校卒業児童

- 就職1名 (兄と同居)
- 進学1名 (短大保育科)

(2) その他 1名

- (措置のまま就労していた児童が18歳になり措置解除して一人暮らしを開始)

(3) 中学校卒業児童

- 進学2名 (公立高校)

3 事故及びヒヤリハット報告<資料4> ※地域小規模含む

(1) 事故報告 総数 139件 (うち医療受診6件)

- ・ 医療受診は幼児1名 (転倒して頭部裂傷)、小学生4名 (遊具から落

- 下して額裂傷、消毒薬が目に入る、下校中転倒による手首捻挫、学校で友人と衝突して首を捻挫）、高校生1名（サッカーで中足骨ひび）
- ・報告で最も多かったのは「投薬忘れ」（30件）で、特に登校前の多忙な時間であることが多く、職員の取り組みの工夫と改善策が求められます。
 - ・「転倒」42件「衝突」29件では、日中屋外で遊んでいる時に発生したものが大半でした。
 - ・「児童間暴力・けんか」は9件で、小学生6件、幼児3件でした。
 - ・「交通事故」2件は、高校生が部活動に出かける途中で乗用車と接触した事故と通院送迎中の職員の過失による追突事故です。幸いにもどちらも通院に至るようなものではありませんでした。
 - ・「窃盗・万引き」2件はいずれも高校生によるものでした。
 - ・「無断外出・泊」は高校生による1件でした。

(2) ヒヤリハット 10件

- ・ヒヤリハット報告は10件であり、報告が少ないことは問題と捉える必要があります。職員全体で事故手前の状況への注意意識を高めなければなりません。

4 苦情・要望対応<資料5>

- (1) 苦情 0件
- (2) 要望 4件（保護者1件 児童1件、近隣住民1件、里親1件）

5 労務管理に関する報告

不備のあったひまわり園の勤務体制の改善のため、顧問弁護士、社会保険労務士の先生方の助言を頂きながら改善を図りました。令和8年度より勤務に反映させます。

6 個人情報管理について

昨年度末に個人情報管理における問題が発生しました。職員の重大な過失であったため情報管理について職員全体で確認し、法人で定められた情報管理の徹底を周知しました。またユニットごとにデジタルカメラと公用のスマートフォンを備えるとともに子どもの画像の管理方法を定め、文書管理、画像管理に関して内規として細部の明文化を図り、年4回全職員に自己チェック表の提出を義務づけました。

7 意見表明支援事業について

子どもの意見表明支援事業が静岡県内で正式に始まり、静岡県から委託された「東海道シグマ」による子どもたちとの交流が行われました。職員と子どもたちに事業者から説明を受ける機会を持ち、その後子どもとの交流を9回実施しました。

8 子どもの健康に関する報告（資料6）※地域小規模含む

（1）年間の受診

①受診人数は延べ670名でした。精神科44名、心療内科26名となり、発達障害等による定期通院が多いと言えます。

（2）感染症報告

①インフルエンザA型

（12月14日～12月29日）児童13名、職員2名

※1週間に10名以上が感染したため保健所等に報告。

②インフルエンザB型

（12月23日～12月28日）児童1名

（1月26日～2月23日）児童17名 職員2名

③新型コロナウイルス

（12月24日～12月31日）児童1名、職員1名

（1月27日～2月1日）児童1名

（3）年間を通じて毎日服薬が必要だった児童は入所児童の約半数である23名でした。

（4）児童の健康診断は年2回を実施することになってはいますが、2名が1回しか実施していませんでした。1名は児童相談所に一時保護されておりそのまま措置変更になったためであり、もう1名（ひろみ児童）は静岡市の専門学校生でアパート暮らしをしており配慮が行き届きませんでした。

9 今後の運営に関して

「小規模化」においては職員の勤務体制とユニット数・児童数のバランスと質の確保、施設設備整備が課題となっており、「地域分散化」においては地域小規模児童養護施設や分園型小規模グループケアの展開をいかに進めていくのかが課題となっています。

令和7年度は地域小規模児童養護施設ひろみの老朽化対策として「次世代育成支援対策施設整備交付金」の補助を申請し、8年度改築の準備を始めました。

10 静岡県指導監査について

7月8日に静岡県福祉指導課による指導監査を受け10月2日に結果が届きました。

改善指導事項、助言指導事項は共にありませんでした。

【その他】

ひまわり園から、預貯金通帳の管理に関して「小遣いやアルバイト料などは児童手当と通帳を別にすべきか」を質問したところ、「施設入所児童等への特別支援事業における対象児童の貯蓄」（原資は公費等によるもの）

とそうでないものは区分するように回答を頂いたので、児童手当とは別に預貯金通帳を個別に作りました。

1.1 第三者評価について

11月5日（水）に静岡評価センターによる第三者評価を受審しました。項目ごとの評価は以下の通りでした。

(各評価個数)

項 目	a 評価	b 評価	c 評価
I 養育・支援の基本方針と組織	1	8	0
II 施設の運営管理	11	7	0
III 適切な養育・支援の実施	10	8	0
A-1 こどもの権利擁護、最善の利益に向けた養育・支援	2	4	0
A-2 養育・支援の質の確保	15	3	0
◇特に評価が高い点			
◆利用者の満足度の高さ 利用者アンケートの結果(小学4年生以上の32名)を見ると「暮らしやすく安心して生活できる」「職員から大切にされていると感じている」という回答が多数寄せられており、利用者の満足度が高い支援が行われていることがうかがえる。満足度が高い要因として、家庭的な環境の中で子育てをするという基本方針が職員間で定着していること、支援に必要な知識や関わり方の基本等を文書化した「養育の基本」が支援マニュアルとして機能していること、職員の平均勤続年数が11年と長く定着率が高いことなどがある。利用者の満足度の高さは、専門性を持ったベテラン職員を中心に、一貫性のある支援がチームとして行われていることを裏付けている。			
◆自己評価に取り組む真摯な姿勢 支援の質の向上に向けた取組みとして、定められた第三者評価基準にもとづき全職員が分担して自己評価に取り組んでいる。今回の受審では担当したユニットによって自己評価にばらつきがあり、厳し過ぎると思われる評価もあったが、職員全体で真摯に取り組んでいる実態を確認することができた。第三者評価を受審しない年の取組みとして、自己評価の結果を集計して表にまとめ、自己評価の低い項目を分析・検討している。また、分析・検討から課題を抽出し、改善を目指している。自己評価を活用した施設独自の取組みについて高く評価する。			
◇改善が期待される点			
◆事業計画の周知 事業計画は職員の参画のもとで適切に策定され、運営会議や職員会において職員への周知を図るように努めているが、職員の十分な理解を			

得るには至っていないことを課題としている。職員がそれぞれの業務に精一杯であり、十分な話し合いができないという実態があるため、十分な時間を確保して課題を解決し改善に向けて取り組むことを期待する。

◆ 自立支援計画の評価と見直し

自立支援計画は、こどもの自立に向けた目標設定や施設としての支援方針を定め、こどもと職員が共通理解と合意を得た上で効果的な養育・支援がなされることが重要である。しかし、現状として、さまざまな職種によるアセスメントが実施されておらず、評価と見直しに改善の余地がある。標準的な支援との整合性やPDCAサイクルに基づいた組織的な取組みに期待する。

1.2 措置費保護単価について

静岡県から令和 8 年 3 月 26 日に令和 7 年度分の保護単価の改正通知が届きましたので措置費収入の補正を行いました。

1.3 社会的養護処遇改善加算について

令和 7 年度の民間給与改善費及び処遇改善加算、社会的養護従事者処遇改善加算の支給額の概算が令和 8 年 3 月 36 日に届きましたので 4 月に全職員に支給しました。

支給日	令和 8 年 4 月 30 日
支給総額	8,612,622 円
内 訳	
民間給与改善費の 3%	5,582,622 円
処遇改善費 I～V	2,830,000 円
施設負担至急調整額	200,000 円
計	8,612,622 円

1.4 公用車の入れ替え予定について

平成 17 年に購入した公用車日産キャラバンの走行距離が 11 万キロを超えており、老朽化が進んでいることから令和 7 年度にリースで導入しようと考えておりましたが費用と使用年数を再検討し、購入の方向であらためて検討することにしました。ただし現在の社会情勢により製造がストップしており早期購入が大変困難になっているため入れ替えが不確定な状況になっています。

1.5 地域貢献事業活動

法人として 2019 年からおこなっている「買い物送迎プロジェクト」に年間を通じて 1 名が参加しました。また、同じく法人として開始した今泉地区の田宿川清掃に職員 3 名、高校生 4 名が参加しました。

【施設整備等事業実施状況報告】

【固定資産等の取得】

資産コード	資産名称	取得年月日	取得価格(税込)	特記事項
0070-2250	厨房食洗器ガスブースター	R7. 5. 16	500,000 円	経年劣化による故障のため交換
0070-2251	高圧コンデンサ	R7. 5. 30	418,000 円	PCB 検査に伴う交換工事
0070-2252	集会室カーテンレール	R7. 6. 13	308,000 円	経年劣化による交換 レールとカーテン入替
0070-2253	消火栓ホースリール	R7. 7. 31	121,000 円	4階西(かえで)
0070-2254	大型衣類乾燥機	R7. 12. 29	1,355,000 円	アクア 洗濯場
0070-2255	ガス遮断弁・コントローラー	R8. 2. 28	258,500 円	1階厨房用
0070-2256	火災報知設備	R8. 3. 31	258,500 円	もみの木
0070-2257	消火栓ホースリール	R7. 7. 31	121,000 円	4階東(けやき)

【固定資産等の廃棄】

資産コード	資産名称	廃棄年月日	残存価格	廃棄理由
0070-02116	大型衣類乾燥機	R7. 12. 29	1 円	従来機器破損のため入替
0070-02201	厨房食洗器ガスブースター	R7. 05. 16	1 円	経年劣化による故障のため交換

【修繕その他】 (10万円以上)

修繕内容	費用
集会室照明機器交換(LED化)	232,200 円
ひまわり園非常灯交換	297,000 円
非常誘導灯バッテリー交換	104,500 円
厨房の食器洗浄機修理	105,000 円
児童記録支援システム「すこやか日誌」サーバー、 バックアップ機器の入れ替え及び保守	契約月額 34,000 円/月×60回=2,244,000 円
ひまわり園作り付け家具補修工事	530,000 円
キュービクルの変圧器(2台)の絶縁油交換	352,000 円

【単年度契約】

契約業者	契約内容	契約金額
ゆたか建築設計事務所	令和7年度建物検査	165,000円



【消火栓ホースリール】



【衣類乾燥機】



【1階ガス遮断弁・コントローラー】



【もみの木火災受信機】



【集会室カーテンレール、カーテン交換】

基本目標 1

入所児童に対する養育の質の充実を図ります。（資料7）

「安全計画」を見直し改善を図りました。またユニットごとに毎月処遇検討会を開催して個別養育の充実を図りました。研修では21の外部研修に延べ39名が参加し、園内研修は8回開催し、子どもの虹研修センター研修部長の中垣真通氏、スクールソーシャルワーカーの後藤久美氏、富士児童相談所職員を講師として迎え、新任研修も5回開催し養育力の向上を目指しました。

基本目標 2

「新しい社会的養育ビジョン」と施設環境整備の計画について継続的に検討をおこないます。

小規模グループ化の課題である「独立した玄関と階段の確保」「ユニット当たりの児童数の問題」「地域分散化」が課題であることは職員も認識していますが、施設設備の今後の整備計画が進んでいません。人材確保と入所児童数の問題と合わせ、今後の方向性を固められない状態にあります。

基本目標 3

子どもの意見表明支援制度の本格的導入を迎えるにあたり、制度の理解と権利擁護に努めます。（資料 10）

静岡県から委託された「東海道シグマ」による子どもの意見表明支援制度が正式に開始され、その説明を子ども、職員がそれぞれに受け、実際に子どもと支援員の交流が始まりました。まだ交流が始まったばかりなので今後の動向に注目したいと考えています。

また7年度は第三者評価を受審し、小学4年生以上にアンケートを実施しましたが子どもたちからの大きな不満などはありませんでした。意見表明の一環で従来より「意見箱」を設置していますが近年は投書が皆無で、担当を通しての相談や児童会「ひまわりの種」での意見交換が中心となっています。

職員は全国児童養護施設協議会の「人権擁護チェックリスト」で年4回自己点検をおこないました。

基本目標 4

子どもの早期家庭復帰に努め、復帰後の生活の安定を支えます。（資料 2、11）

3月1日に在籍した児童のうち、保護者が死亡、行方不明、関わり拒否などで家族交流がなかった児童は9名いました。一方で「家庭引取り」は4名、里親委託は1名でした。担当による家庭訪問は家庭引取り後も含め6回実施しており、県外にも行きました。外泊などの家族交流も積極的に実施しました。里親委託したケースでは里親支援専門相談員や元担当職員による毎月のレスパイトや電話相談などこまめに継続的な支援を行いました。

基本目標 5

子どもの里親委託に関する取り組み強化を図ります。（資料 12）

里親委託したケースでは里親支援専門相談員や元担当職員による毎月のレスパイトや電話相談などを丁寧かつ継続的な支援を行い、委託の定着に努めました。

また富士児童相談所や富士圏域の「里親支援センターいろり」と連携して、里親の新規開拓、里親希望者の研修、里親と子どものマッチングによるショートルフランの充実を図りました。施設内においてもボランティア団体を巻き込んで未委託里親と子どもたちとの交流の機会を作りました。

基本目標 6

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。

(資料 13-⑤)

令和 7 年度は 2 名の高校 3 年生が卒業し、1 名は保育士を目指して短大に進学、1 名は就職しました。また、中学を卒業した後に措置を継続して就労していた児童が満 18 歳を迎え、就労先のご協力でアパートでの一人暮らしを始めました。

中学生の希望者が学習塾に通い中学 3 年生 2 名は公立高校に入学しました。高校生 1 名も本人の強い希望で塾に通い、国立大学を目指しています。小学生に対してはボランティアの協力を得て学習支援をおこないました。また、国の新たな制度「児童自立生活援助事業（Ⅱ型）」の開設に向けて準備を進めました。

その他、自立支援担当職員により外部機関との連携を深め、子ども向けのセミナーなどを実施しました。

基本目標 7

人材確保対策を図ると共に職員のスキルアップを目指します。(資料 7-③)

担当者を定め、各種の就職セミナーなどに参加して求人活動を行いました。その伝手から施設見学につなげるなどの効果もありました。また現役職員の紹介を通して新たに職員を迎えることができました。

新任職員の研修を年 5 回実施し、育成と定着に努めました。

基本目標 8

子どもたちの地域社会活動を支援し、集団の中での個の自立と技能向上を目指します。また地域との関わりを大切にして、地域住民としての自覚が育つように支援します。(資料 15)

地域では子ども会活動の廃止など地域交流が年々減少していく中、ボーイスカウト活動では地域の自然や文化を触れ合う機会を作り、サッカー少年団では他チームとの交流を深めるなど子どもたちの情操教育に努めました。

また高校生の有志 4 名が法人の地域貢献事業の一つである田宿川清掃に参加してくれました。

基本目標 9

子どもの健康に配慮し、健康的な生活を維持できるよう努めます。

(資料 6、資料 16)

栄養士を中心として季節に応じた献立や行事食、誕生日希望献立など、子どもの希望や嗜好に配慮したバランスの良い食事を提供し、食物アレルギーの研修を行うなど事故防止に努めました。

健康診断や予防接種を計画的に行い健康管理に努めました。一方で日常的に服薬しなければならない子どもが増えている中、職員による投薬忘れも増

加しており、反省と改善策が求められます。

感染症対策委員会を中心に感染症拡大予防の研修を毎年実施していますが、今年度はインフルエンザが学校や施設でまん延し、保健所に通報しなければならない事態になりました。ただ重篤な状態とはならず 2～3 日で解熱するというものでした。

基本目標 10

職員、子ども共に防災・防犯意識を高めるよう努めます。（資料 17）

警備会社との契約による防犯システムの導入による児童と職員の安全確保に努めました。また防犯対策動画視聴研修を実施しました。

防災に関しては毎月避難訓練、消火訓練を実施し、防災委員会では防災倉庫の整理、避難所設営と炊き出し訓練を実施して子どもたちと職員の防災意識向上に努めました。また、自立する子どもたち防災グッズを卒業記念に配りました。

基本目標 11

実習生の受入れを通して児童養護施設に対する理解を広げ、後進の指導に努力します。（資料 18）

実習生を県内外から 17 名受け入れました。しかし保育士養成校の学生数が激減しており多い時期の約半数になっており、養成校からの実習辞退が増えました。養成校への積極的なアプローチへの工夫が必要です。

部門ごとの基本目標に関する報告

さくら（男子）

基本目標

令和 6 年度は落ち着かなかい 1 年だった。現場保育士の踏ん張り、周囲からのサポート、何より子ども達の協力の元、乗り越えている最中である。大変な時こそまとまるチャンスと捉え、令和 7 年度の目標は一致団結としたい。また自立を促す中で、社会規範を教える事を継続目標に据える。

担当指導員不在の 1 年でしたが、大きな問題はなく、無事 1 年過ごすことができました。好きな事をやり、わがままも言え、子どもらしく子ども時代を過ごすことができましたが、一方で、自分の事が中心であり、さくらというユニットを大事に思い、協力し合う事、周囲を思いやり、感謝する気持ちなどは継続的な課題であると感じております。



【川遊び】



【ふじさんめっせ】

かえで（男子）小規模グループケア

基本目標

直ぐに騒ぎ立て直ぐに収まる子が気持ちよく生活している。気持ちを出出できる子にとっても、それが出来ない子にとっても、自分の気持ちが大切にされているという実感を持ってもらえるユニットにする。

我慢をしている子と、我慢せずにストレスなく生活出来ている子が生まれてしまっていました。職員がバランスを取るべく奮闘しました。自分の気持ちのみを優先し、他児の気持ちをないがしろにすることは許さないという姿勢はチームとして徹底しました。その為、職員は公平を保とうと尽力しているということは、我慢できている子に伝わっていました。



【吉原祇園祭】



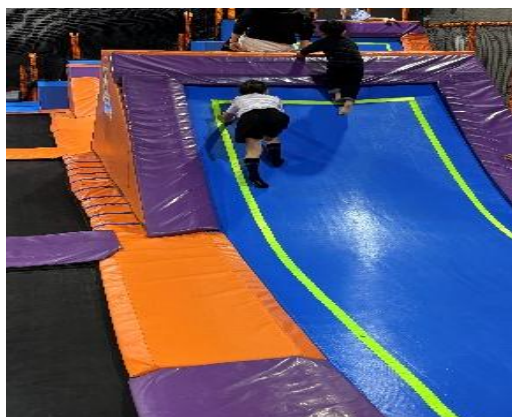
【川遊び】

けやき（女子）

基本目標

穏やかな生活の維持。そして子ども個々のペースを大事にした処遇の実施を継続する。また職員同士、子ども同士、職員と子ども、お互いの存在に感謝し、その気持ちを伝え合えるユニットである事を目標とする。

ユニットの中で、「ありがとう」という言葉が、頻繁且つ自然に使われていました。一方で、思春期に入った子から心ない言葉が聞かれることもありました。また、ユニットの中で最も年齢が低く、皆から集中的に可愛がられるはずの幼児が他児に対して挑発的であり、年長児が年少児を可愛がり、年少児は年長児を敬うという良い循環が生まれていませんでした。



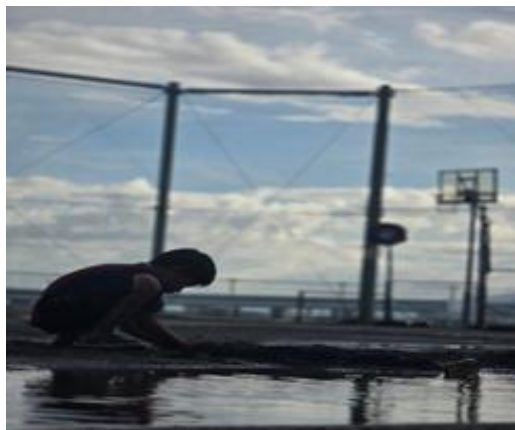
【てんとう虫パーク】

もみの木（男子）小規模グループケア

基本目標

小規模というメリットを生かし、個々に合わせた支援を提供する。個々を考慮しながらも、社会のルールや、モラルからかけ離れないようにする。

小規模という利点を生かし、個々の意見を幅広く吸い上げることは意識できました。個々の主張が強くなりすぎるあまり、部屋としてのまとまりに欠けてしまいました。



【水遊び】



【中体連サッカー部】

大地（女子）

基本目標

ユニットの皆が、思いやりの気持ちを持ち楽しく生活をする。楽しい中にもけじめのある、規則正しい生活を送る。

日課を意識して生活を送る事は出来ました。皆で一緒に食事を摂る、掃除をするなど、お互いに部屋の中での役割を持ち、フォローし合う事が出来ました。幼児の気が強く、優しく接するのが難しい場面もありましたが、沢山相手もしてくれていました。楽しく生活が出来るだけでなく、メリハリが持てるよう心掛けました。



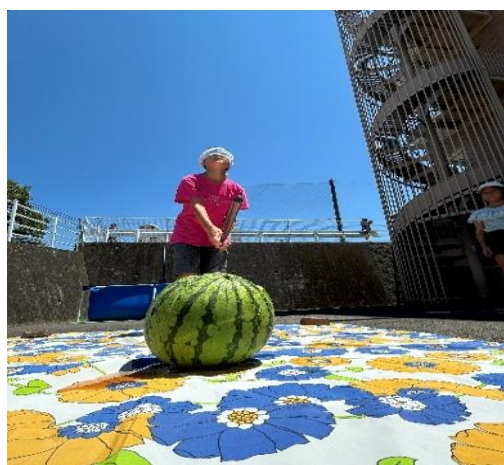
【流しそうめん】



【富士宮市民プール】

(資料1) 各月初日在籍児童数と在籍日数

定員 (50人)		実 人 員 (初日在籍)			充足率	延 人 数		
月 別	定員	男	女	合計	%	男	女	合計
令和7年 4月	50	23	20	43	86.0%	690	600	1,290
令和7年 5月	50	23	20	43	86.0%	713	643	1,356
令和7年 6月	50	23	22	45	90.0%	690	660	1,350
令和7年 7月	50	23	22	45	90.0%	713	682	1,395
令和7年 8月	50	23	22	45	90.0%	713	682	1,395
令和7年 9月	50	23	22	45	90.0%	690	660	1,350
令和7年 10月	50	23	22	45	90.0%	713	682	1,395
令和7年 11月	50	23	22	45	90.0%	690	660	1,350
令和7年 12月	50	23	22	45	90.0%	712	675	1,387
令和8年 1月	50	22	21	43	86.0%	682	651	1,333
令和8年 2月	50	22	21	43	86.0%	616	588	1,204
令和8年 3月	50	22	21	43	86.0%	661	641	1,302
合 計	600	273	257	530	88.3%	8,283	7,824	16,107
月平均人数 (人)		22.8	21.4	44.2				



【スイカ割】



【ゴスペルワイヤーオニキス様
クリスマスコンサート】

(資料2) 理由別入退所児童数

①-1入退所児童一覧(措置入所)

入所児童				退所児童(退所日はカウントしない)			
氏名	入所日	性別	入所理由	氏名	退所日	性別	退所理由
1 M. M	5月14日	女	みどり園から措置変更(ネグレクト)	T. H	4月1日	男	里親委託
2 S. M	5月27日	女	みどり園から措置変更(経済的困難)	M. R	12月25日	女	家庭引取り
3				I. R	12月31日	男	自立援助ホーム
4				O. E	3月23日	女	就職自立
5				S. R	3月24日	男	家庭引取り
6				K. R	3月24日	男	家庭引取り
7				F. S	3月27日	男	就職自立
				S. K	3月31日	女	家庭引取り
入所		男	0人	退所		男	5人
		女	2人			女	3人
		合計	2人			合計	8人

①-2 ひろみ 入退所児童一覧(措置入所)

入所児童				退所児童(退所日はカウントしない)			
氏名	入所日	性別	入所理由	氏名	退所日	性別	退所理由

②-1 一時保護児童一覧

氏名	性別	年齢	学年	開始日	解除日	日数	保護理由	解除理由
1 K. K	女	13	中1	8月9日	8月17日	9	あしたか学園より帰省	あしたか学園帰園
2 K. K	女	13	中1	12月27日	1月3日	8	あしたか学園より帰省	あしたか学園帰園
3 I. S	男	12	小6	3月30日	3月31日	2	吉原林間より	ひまわり園入所
男子 3人		女子 8人		計 11人		延べ 19 日		

②-2 一時保護児童一覧(ひろみ)

氏名	性別	年齢	学年	開始日	解除日	日数	保護理由	解除理由

③ショートステイ事業受入児童一覧

氏名	性別	年齢	学年	委託日	解除日	日数	保護理由
1 U. T	男	5	幼児	5月4日	5月7日	4	育児疲れ
2 M. H	男	8	小3	6月19日	6月26日	8	育児疲れ
3 U. T	男	6	幼児	8月8日	8月11日	4	育児疲れ
4 I. S	女	3	幼児	9月19日	9月24日	6	育児疲れ
5 U. T	男	6	幼児	10月17日	10月19日	3	育児疲れ
6 U. T	男	6	幼児	10月31日	11月3日	4	育児疲れ
7 U. T	男	6	幼児	1月23日	1月25日	3	育児疲れ
8 U. T	男	6	幼児	2月6日	2月9日	4	育児疲れ
男子 7人		女子 1人		計 8人		延べ 36 日	

③里親のレスパイト

氏名	性別	年齢	学年	委託日	解除日	日数	理由
T. H	男	6歳	小1	5月10日	5月11日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	6月21日	6月22日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	7月30日	7月31日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	8月9日	8月10日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	8月24日	8月25日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	9月6日	9月7日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	9月20日	9月21日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	10月12日	10月13日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	11月15日	11月16日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	11月29日	11月30日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	12月13日	12月14日	2	里親レスパイト
T. H	男	6歳	小1	1月11日	1月12日	2	里親レスパイト
T. H	男	7歳	小1	2月22日	2月23日	2	里親レスパイト

(資料3) 入所児童現況(令和8年3月1日) 含:ひろみ

①性別

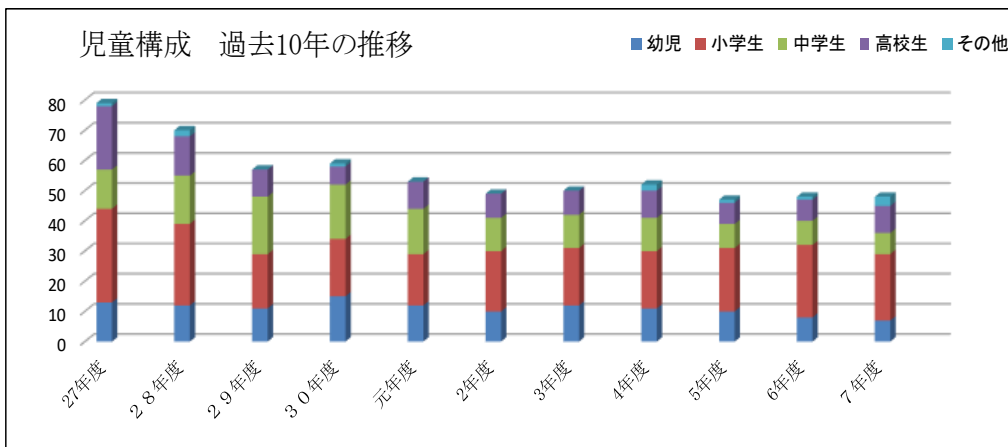
男	女	合計
22	26	48
45.8%	54.2%	100.0%

②年代別児童数

幼児	小学生	中学生	高校等	その他	計
7	22	7	9	3	48
14.6%	45.8%	14.6%	18.8%	6.3%	100.0%

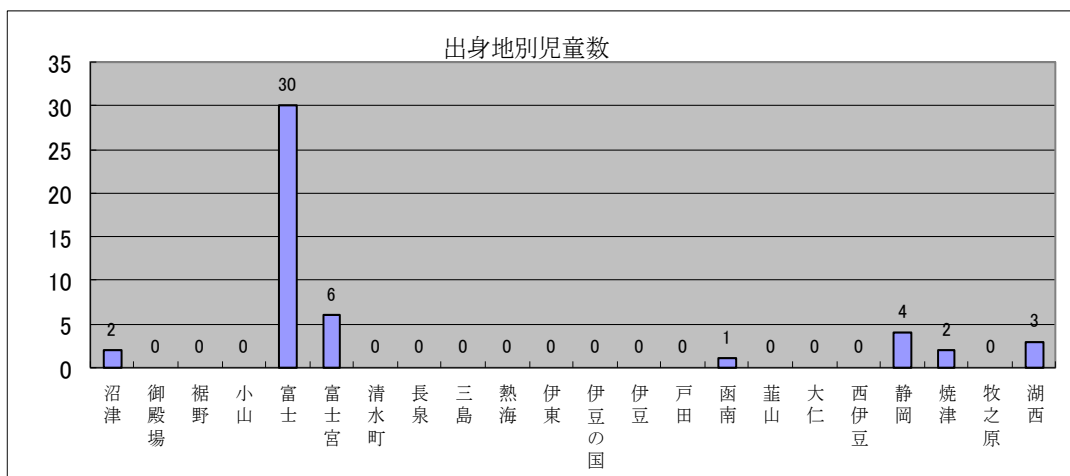
③児童構成数の過去10年間の推移(3月1日在籍数)

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
幼児	13	12	11	15	12	10	12	11	10	8	7
小学生	31	27	18	19	17	20	19	19	21	24	22
中学生	13	16	19	18	15	11	11	11	8	8	7
高校生	21	13	9	6	9	8	8	9	7	7	9
その他	1	2	0	1	0	0	0	2	1	1	3
合計	79	70	57	59	53	49	50	52	47	48	48



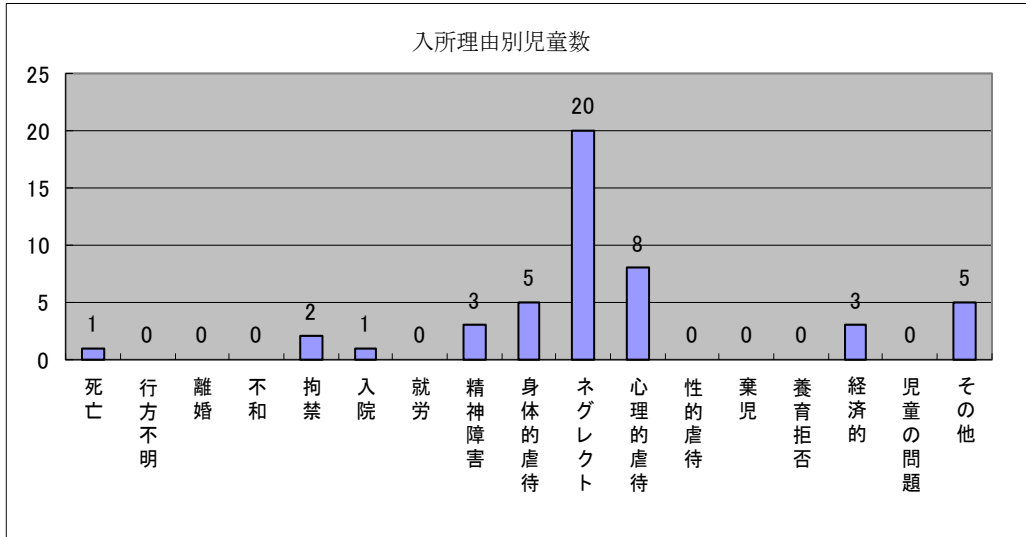
④出身地別入所数

沼津	御殿場	裾野	小山	富士	富士宮	清水町	長泉	三島	熱海	伊東	伊豆の国	伊豆	戸田	函南	菫山	大仁	西伊豆	静岡	焼津	牧之原	湖西	合計
2	0	0	0	30	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	2	0	3	48
4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	4.2%	0.0%	6.3%	100.0%



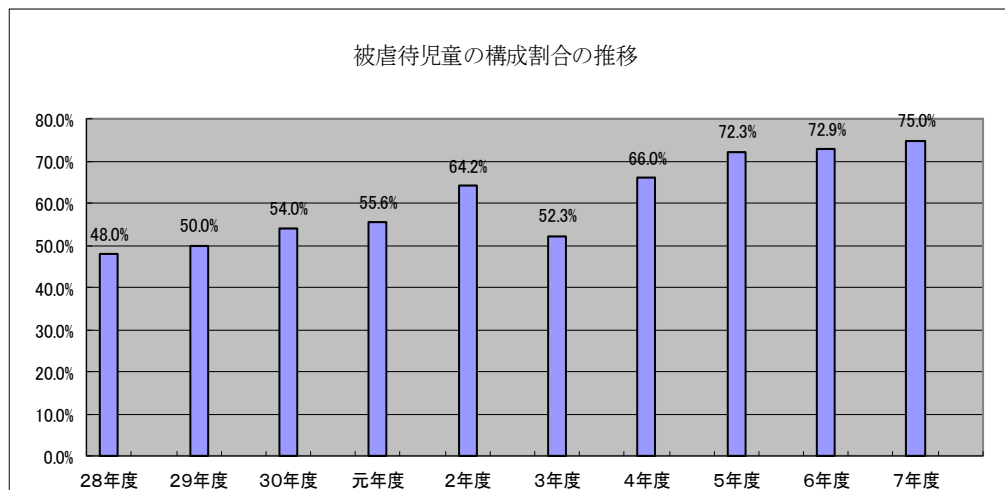
⑤入所理由別児童数(主訴)

死亡	行方不明	離婚	不和	拘禁	入院	就労	精神障害	身体的虐待	ネグレクト	心理的虐待	性的虐待	棄児	養育拒否	経済的	児童の問題	その他	合計
1	0	0	0	2	1	0	3	5	20	8	0	0	0	3	0	5	48
2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	2.1%	0.0%	6.3%	10.4%	41.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	10.4%	100.0%



⑥入所前に虐待またはその疑いがある児童数の推移

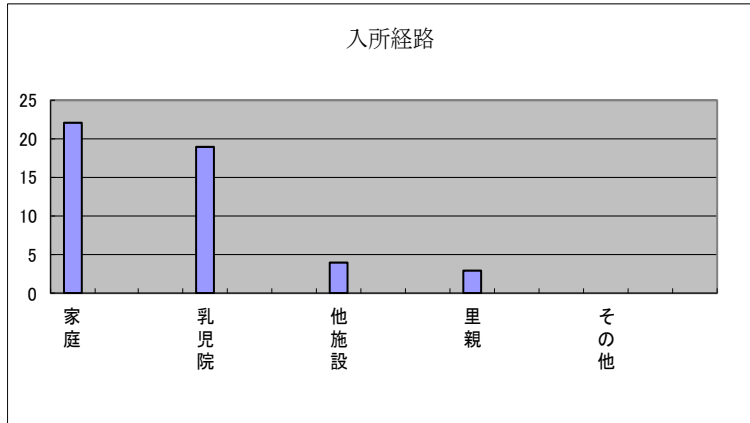
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
被虐待児	26	36	35	34	35	34	34	33	34	35	36
入所数	85	75	70	63	63	53	65	50	47	48	48
構成割合	30.6%	48.0%	50.0%	54.0%	55.6%	64.2%	52.3%	66.0%	72.3%	72.9%	75.0%



被虐待経験のある児童は年々増加傾向にあり全体の7割を超えている。

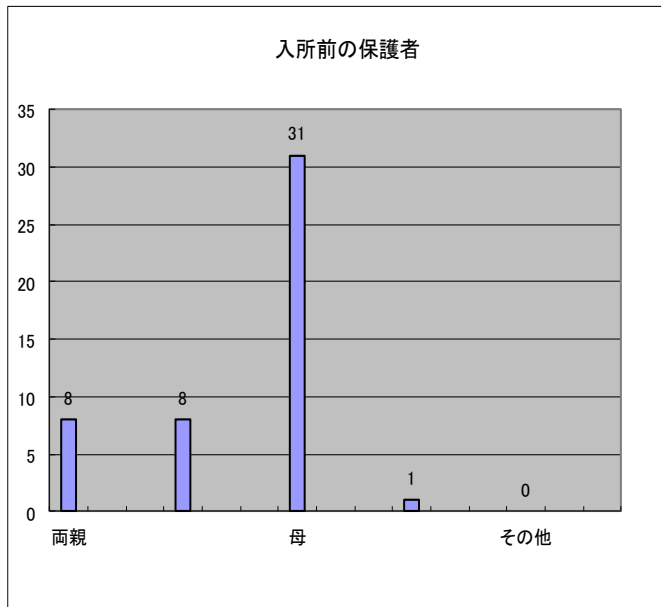
⑦入所経路

家庭	乳児院	他施設	里親	その他	合計
22	19	4	3	0	48
45.8%	39.6%	8.3%	6.3%	0.0%	100%



⑧入所前の保護者

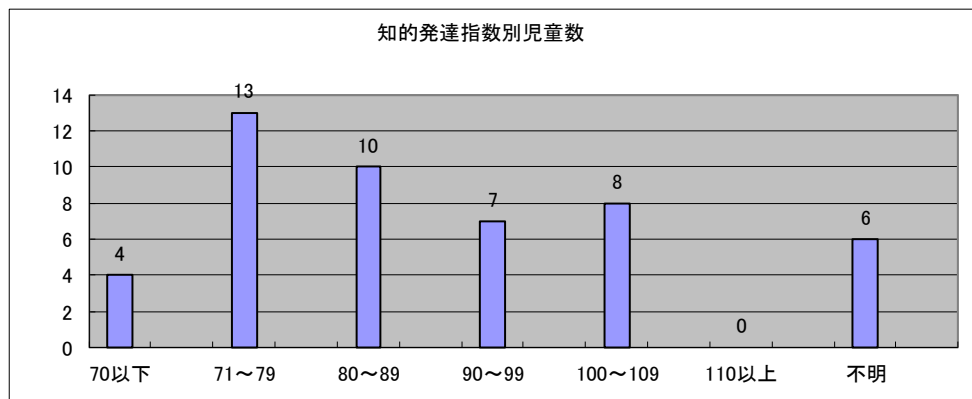
両親	父	母	両親なし	その他	合計
8	8	31	1	0	48
16.7%	16.7%	64.6%	2.1%	0.0%	100%



入所児童の保護者の約6割が「実母」である。両親が揃っているにもかかわらず入所するケースも増加傾向にある。

⑨ 知的発達指数別児童数

70以下	71～79	80～89	90～99	100～109	110以上	不明	総数
4	13	10	7	8	0	6	48
8.3%	27.1%	20.8%	14.6%	16.7%	0.0%	12.5%	100%



⑨ 発達障害診断の有無

有り	12	25.0%
なし	36	75.0%
総数	48	100.0%

⑩ 特別支援学級の利用割合

有り	7	14.6%
なし	41	85.4%
総数	48	100.0%

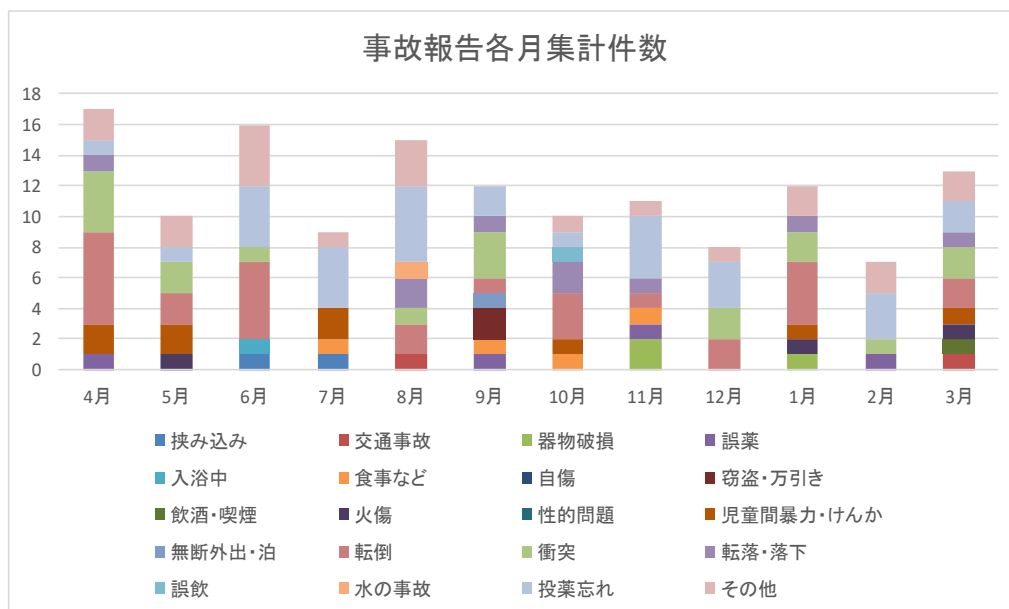


【ジャトコ様・富士市様 電動アシスト付自転車寄贈】

(資料4) 事故・ヒヤリハット報告

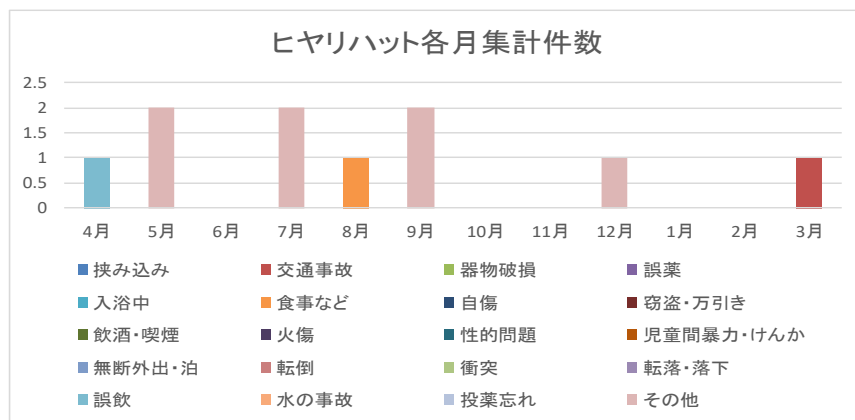
①事故報告

No	種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	挟み込み	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
2	交通事故	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
3	器物破損	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3
4	誤薬	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	4
5	入浴中	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6	食事など	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	4
7	自傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	窃盗・万引き	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
9	飲酒・喫煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
10	火傷	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
11	性的問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	児童間暴力・けんか	2	2	0	2	0	0	1	0	0	1	0	1	9
13	無断外出・泊	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
14	転倒	6	2	5	0	2	1	3	1	2	4	0	2	28
15	衝突	4	2	1	0	1	3	0	0	2	2	1	2	18
16	転落・落下	1	0	0	0	2	1	2	1	0	1	0	1	9
17	誤飲	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
18	水の事故	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
19	投薬忘れ	1	1	4	4	5	2	1	4	3	0	3	2	30
20	その他	2	2	4	1	3	0	1	1	1	2	2	2	21
	計	17	10	16	9	15	11	10	11	8	12	7	13	139



②ヒヤリハット報告

No	種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	挟み込み	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
3	器物破損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	誤薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	入浴中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	食事など	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
7	自傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	窃盗・万引き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	飲酒・喫煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	火傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	性的問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	児童間暴力・けんか	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	無断外出・泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	転倒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	転落・落下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	誤飲	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
18	水の事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	投薬忘れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	その他	0	2	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	7
	計	1	2	0	2	1	2	0	0	1	0	0	1	10



【フロンティアジャパン様 クリスマス慰問】

(資料5) 苦情・要望受付状況

番号	期日	申出人	種別	申し出内容	処理経過	結果
1	4月1日	児童保護者	要望	子どもの入学式に参加した後、夕食を挟んで親子で外出したい。	児童の入学式への参加について保護者に案内を出しており、規模応ずる保護者には入学式に参加してもらっている。通常は式の後には施設に戻ってくることになっているが、このケースの場合、年度末での家庭引取りを考えているので、できるだけ保護者の要望に応えたいという意見が担当職員からも出された。そのため児童相談所と施設長に相談をかけた。	児童相談所、施設長の了解を得て保護者の要望に沿った。
2	4月30日	吉原小学校学区内の子ども食堂運営者	要望	毎月1回子ども食堂を開いている。ひまわり園の子どもたちが下校時に子ども食堂に立ち寄ることを検討して欲しい。	子ども食堂は「子どもの貧困」問題から生まれたものであるが現在はそれだけではなく子どもの地域の居場所、家族のコミュニケーションの場所になっていることは理解している。しかし施設入所児童は家庭環境に問題があった場合が多く、まず基本的な生活習慣を身につけさせるという目的もあるため学校帰りはまっすぐ帰園して宿題に取り組むことも大切にしたいと説明した。また、重篤な食物アレルギーを持つ児童もいるため安全面でも対応の難しさを説明した。	基本的な生活習慣の習得、アレルギー対応に対する施設の危機管理の考えを説明し、下校中の子どものみでの立ち寄りにはできないことをご理解いただいた。
3	6月4日	里親	要望	ショートルフランで関わっている中学生の部活動の大会応援に行きたい。	ショートルフランを通じて当該児童との関係が徐々に構築されてきているので更に関係を深めたいという理由で希望された。	担当職員、里親支援専門相談員からも認めてほしいという要望があり、応援に来ていただくことを了承した。
4	10月24日	入所児童	要望	高校生最後になる部活動の県大会に家族(兄)に応援に来てほしい。	職員が同席しない中での児童と家族だけの関わりはケースによっては後々問題になることもありうるので、通常は部活動の応援に家族が参加することは認めていないが、高校生活最後の部活動の大会ということと自立後の継続的な関係性にも配慮する必要があることから園内で検討した。	家族交流を継続的におこなってきたケースであり、自立後の支援を継続してもらうためにも必要と判断し了承することにした。

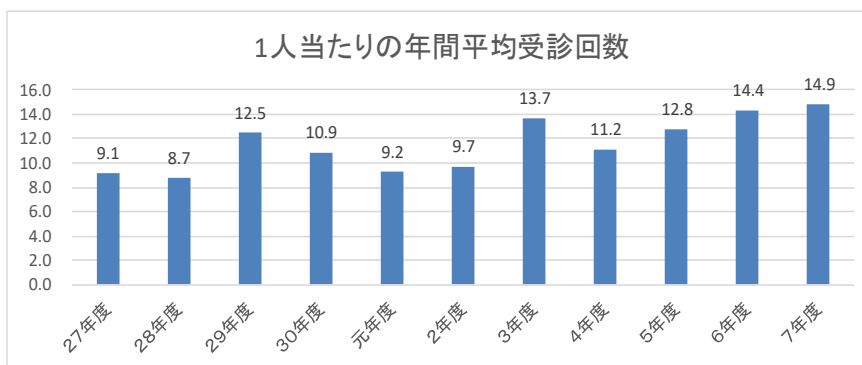
(資料6) 児童の健康管理

①令和6年度 受診集計

No	診療科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	小児科	28	24	14	22	16	17	17	24	31	27	31	22	273
2	内科	0	0	2	3	7	2	4	8	1	1	3	3	34
3	外科	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	3
4	整形外科	6	5	5	6	1	4	8	3	2	3	1	0	44
5	歯科	11	7	10	6	11	9	7	7	6	5	5	5	89
6	耳鼻咽喉科	2	7	3	4	4	4	1	4	3	0	5	10	47
7	精神科	4	2	2	3	1	2	4	3	4	4	3	3	35
8	眼科	3	6	13	13	2	3	2	0	1	0	0	1	44
9	泌尿器科	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
10	婦人科	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4
11	皮膚科	1	4	2	5	4	8	7	5	3	7	6	8	60
12	心療内科	3	0	3	3	4	2	3	1	2	0	3	2	26
13	その他	0	0	1	3	0	1	0	1	0	0	3	0	9
	計	59	57	55	69	50	54	54	56	54	48	60	54	670

②年間通院件数の推移

年 度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
件 数	686	611	712	643	490	476	683	580	603	690	670
児童数	75	70	57	59	53	49	50	52	47	48	45
1人当たりの受診回数	9.1	8.7	12.5	10.9	9.2	9.7	13.7	11.2	12.8	14.4	14.9



③健康診断

実施日	人数
10月15日	44人
10月25日	1人
10月29日	2人
11月6日	1人
未受診	2人

未受診内訳

- ①一時保護されておりそのまま措置解除
- ②ひろみ児童（静岡の専門学校生）

④ 予防接種記録

No	予防接種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	五種混合Ⅰ期初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	五種混合Ⅰ期追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	四種混合Ⅰ期初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	四種混合Ⅰ期追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	三種混合Ⅰ期初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	三種混合Ⅰ期追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	二種混合Ⅱ期	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3
8	生ポリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	不活化ポリオ初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	不活化ポリオ追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	麻しん風しん	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
12	麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	BCG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	日本脳炎Ⅰ期初回	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
16	日本脳炎Ⅰ期追加	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
17	日本脳炎Ⅱ期	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3
18	肺炎球菌初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	肺炎球菌追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	ヒブ初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	ヒブ追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	子宮頸がん	3	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	7
23	B型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	ロタウイルス(1価)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ロタウイルス(5価)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	水痘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	おたふくかぜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	66	5	1	1	0	0	73
29	新型インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	新型コロナウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	8	0	0	0	0	0	66	5	4	4	0	5	92

(資料7) 研修記録

①外部研修

	期 日	内 容	会 場	人数
1	6月17日	アレルギー教室	オンライン研修	6
2	6月26日	衛生・栄養管理講習会	オンライン研修	1
3	6月10日	県養協新任職員研修会	あざれあ	2
4	6月27日	富士自立援助ホーム協議会設立記念研修	富士市教育プラザ	1
5	8月15日	社会福祉法人・施設事務職員経理応用講座	オンライン研修	1
6	10月7日	小児アレルギー研修	オンライン研修	1
7	9月9日	県養協指導員保育士部会研修「支援者のためのケース会議」	誠信少年少女の家	3
8	9月11日	静岡県労働法セミナー	オンライン研修	1
9	9月13日	(～14日)セカンドステップ研修(基礎研修)	オリンピックセンター	2
10	10月7日	県養協指導員保育士部会研修「ネット犯罪から子どもたちを守れ」	桃津市和田地域交流センターわかしお	4
11	10月9日	(～10日)関東ブロック児童養護施設職員研修会	Gメッセ群馬	2
12	10月16日	県養協事務職員部会研修「措置費の基礎知識」	静岡労政会館	3
13	12月5日	県養協指導員保育士部会研修「あらためて学ぶ発達障害・知的障害」	シズウェル	3
14	12月9日	(～10日)令和7年度社会的養護を担う児童福祉施設長研修会	灘尾ホール	1
15	12月18日	県養協 児童権利擁護研修	あざれあ	3
16	12月11日	里親スキルアップ研修	自自児童相談所	1
17	12月10日	(～11日)ファミリーソーシャルワーク研修	ロフォス湘南	1
18	1月29日	安全運転管理者講習	ふじさんめっせ	1
19	1月29日	静岡県経営協セミナー	グランシップ	1
20	1月28日	(～29日)関東ブロック児童養護施設協議会第4回事務・運営管理者研修	ソニックシティ	1
21	2月10日	児童自立生活援助スタッフ研修会	あざれあ	1
22	2月24日	(～25日)全養協中堅職員研修	灘尾ホール	1

延べ人数 41



【意見表明支援説明会】



【感染症予防研修】

②園内職員研修会

期 日	研 修 内 容	担 当・発 題
1 5月30日	連絡会の活用方法、記録の作成	田中
2 6月30日	養育研修（職員の取組発表とフィードバック）①	子どもの虹研修センター 研修部長 中垣真通氏
3 7月14日	「子ども（人）を理解するとは」	富士市スクールソーシャルワーカー 後藤久美氏
4 9月30日	事務研修（提出書類、措置費、予算、加算事業、就業規則、勤務、入退所、寄付扱い）	山本
5 10月31日	性教育、性トラブルについて	富士児童相談所保健、心理司
6 11月28日	権利擁護研修	種田、田中
7 1月20日	養育研修（職員の取組発表とフィードバック）②	子どもの虹研修センター 研修部長 中垣真通氏
8 2月27日	新任職員の振り返り、セカンドステップ、性教育委員会の取組、10年目以下職員の取組	土屋 種田 大原 秋山

③園内新任職員研修

期 日	研 修 内 容	担 当
1 6月20日	食物アレルギー、感染症	秋山 佐野
2 7月2日	新任とユニットリーダーの座談会	佐竹 竹田
3 9月10日	性問題 事故・ヒヤリハットについて	大原
4 10月8日	専門職の取組（自立支援 家庭支援 里親支援）	持田 金森 田中
5 11月5日	事例検討	田中



【常葉短大施設見学】



【関ブロ児童養護施設長研究協議会】



【全国児童養護施設研究協議会】



【県養協権利擁護研修】

(資料8) 出張記録

施設長

①全国児童養護施設協議会

5月30日	全国児童養護施設協議会 協議員総会	東京 灘尾ホール
11月11日～13日	全国児童養護施設協議会研究協会	福島県

②関東ブロック児童養護施設協議会

7月10日～11日	関東ブロック児童養護施設研究協議会	静岡市
-----------	-------------------	-----

③静岡県こども・若者施策推進協議会

3月12日

③静岡県児童養護施設協議会

4月17日	5月15日	6月19日	7月31日	9月18日	10月16日
11月20日	11月18日	1月15日	2月12日	3月12日	

④東部児童福祉施設長連絡会

未開催

⑤富士圏域社会福祉施設長連絡会

5月12日	7月14日	10月10日	11月6日	3月31日
-------	-------	--------	-------	-------

⑥土市民間社会福祉施設長連絡会

富士市長との懇談会	8月22日
富士市議会福祉保健委員懇談会	1月19日

⑦県立吉原林間学園 第三者委員会

9月8日	2月24日
------	-------

職員

①県養協 指導員保育士部会代表者会(手川)

4月24日	5月22日	5月26日	6月10日	9月25日	10月23日
1月22日					

②県養協 福祉研究会(宮里)

4月15日	5月29日	7月15日	9月16日	11月21日	12月16日
2月7日					

③県養協 家庭支援専門相談員部会(持田)

5月8日	7月8日	9月11日	11月6日	2月5日
------	------	-------	-------	------

④県養協 里親支援専門相談員部会(田中美香)

5月9日	7月4日	9月5日	11月7日	2月6日
------	------	------	-------	------

⑤県養協 心理職員部会(不参加)

--	--	--	--

⑥県養協 栄養士調理員部会(秋山)

5月14日	10月8日	1月14日
-------	-------	-------

⑦県養協 事務職員部会(山本)

3月26日	10月16日	2月4日
-------	--------	------

⑧その他

4月26日	ふじ虹の会総会	田中美 種田
9月19日	(～20日)静岡DWAT 牧之原災害支援	田村
11月16日	児童虐待防止静岡の集い	手川
11月30日	県養協オセロ大会	手川 種田

(資料9) 行事の実施状況

①静岡県児童養護施設協議会行事

	期日	実施行事	会場
1	5月10日	絵画展表彰式	シズウェル
2	8月21日	夏季スポーツ交流会 (児童7名・職員1名)	狐ヶ崎ヤングボウル
3	11月30日	オセロ大会	シズウェル
4	1月18日	冬季スポーツ交流会	富士川緑地公園サッカー場

②園内行事

	期日	実施行事	部屋名	参加児童数	引率職員数
1	5月3日	映画鑑賞	かえで	2	1
2	5月3日	もちや	かえで	5	4
3	5月3日	ハイキング (須津川溪谷)	もみの木	6	4
4	5月4日	バーベキュー	大地	10	6
5	5月5日	自然の中で遊ぶ (桃沢キャンプ場)	さくら	9	4
6	5月6日	てんとう虫パーク (藤枝市)	けやき	10	5
7	5月10日	絵画展表彰式・外食・日本平動物園	受賞者	8	4
8	5月11日	バーベキュー	もみの木	6	4
9	7月30日	(~31日) 須津川キャンプ	さくら・もみの木	15	8
10	8月4日	川遊び (黒川キャンプ場)	大地	11	5
11	8月7日	マリンプール	もみの木	4	1
12	8月7日	(~8日) 屋外で料理	けやき	11	2
13	8月20日	海水浴	かえで	6	4
14	8月21日	マリンプール	もみの木	4	2
15	8月22日	映画鑑賞	もみの木	2	1
16	3月1日	映画鑑賞と外食	けやき	11	3
17	3月4日	外食 (ビッグボーイ)	さくら	8	4
18	3月22日	バーベキュー	もみの木	6	4
19	3月27日	映画鑑賞と買物	かえで	6	5

③招待行事

	期日	実施行事	部屋名	参加児童数	引率職員数
1	5月31日	芋ほり (小西様)	幼児	5	5
2	11月8日	芋ほり (小西様)	幼児	7	5
3	11月23日	東京ディズニーランド	全員	45	30
4	3月23日	ポップサーカス	かえで	6	2
5	3月24日	ポップサーカス	さくら	5	2
6	3月24日	ポップサーカス	けやき	11	2
7	3月25日	ポップサーカス	大地	11	2
8	3月26日	ポップサーカス	もみの木	4	1

④慰問

	期日	実施行事	内容
1	10月5日	FC PURIMAVERA	サッカー交流
2	11月28日	モルテン 日本サッカー協会	組立ボールの寄贈と交流
3	12月13日	フロンティアジャパン	クレーンゲーム
4	12月21日	ゴスペルワイヤーオニキス	クリスマスコンサート
5	12月21日	富士中央ライオンズクラブ	クリスマスプレゼント

(資料10) ひまわりの種

①【小学生の部】

期 日	テーマ (議題)	内 容
5月2日(金)	第1回 「新メンバー顔合わせ」	・メンバー顔合わせ ・今年度取り組むこと
5月11日(日)	第2回 「野菜栽培」	・苗の植えつけ、他。
5月31日(土)	第3回 「読み聞かせ計画」	・読み聞かせ実施に向けて。 ・畑への水やり当番。
6月7日(土)	第4回 「読み聞かせ計画」	・読み聞かせ準備 ・遊びの広場実施日について。
6月15日(日)	第5回 「読み聞かせ計画」	・絵本を借りる ・野菜栽培
6月16日(月)	第6回 「読み聞かせ計画」	・読み聞かせ練習
6月18日(水)	第7回 「読み聞かせ計画」	・読み聞かせ練習
6月20日(金)	第8回 「読み聞かせ計画」	・読み聞かせ リハーサル
6月21日(土)	第9回 「6月 読み聞かせ」	・読み聞かせ 本番
6月28日(土)	第10回 「読み聞かせ振り返り」	・6月読み聞かせの振り返り。 ・次回読み聞かせに向けて
7月4日(金)	第11回 「読み聞かせ計画」	・読み聞かせ絵本やクイズについて ・遊びの広場の内容確認
7月5日(土)	第12回 「読み聞かせ計画」	・読み聞かせ練習
7月6日(日)	第13回 「読み聞かせ計画」	・読み聞かせ練習
7月9日(水)	第14回 「読み聞かせ計画」	・読み聞かせ リハーサル
7月10日(木)	第15回 「7月 読み聞かせ」	・読み聞かせ 本番
7月25日(金)	第16回 「読み聞かせ 振り返り」	・7月読み聞かせの振り返り。 ・水やり忘れ解消に向けて。
8月2日(土)	第17回 「野菜栽培」	・水やりのその後。 ・遊びの広場開催に向けて。
8月6日(水)	第18回 「野菜栽培」	・水やりのその後。 ・遊びの広場開催に向けて。
8月8日(金)	第19回 「遊びの広場準備」	・遊びの広場開催に向けて。
8月21日(木)	第20回 「遊びの広場準備」	・遊びの広場開催に向けて。
8月24日(日)	第21回 「遊びの広場 本番」	・遊びの広場 本番
8月24日(日)	第22回 「遊びの広場 振り返り」	・遊びの広場 振り返り
10月30日(木)	第23回「今後のひまわり種の会について」	・子どもたちの意見を出し合う
11月16日(日)	第24回「畑仕事」	・ひまわりの種の畑の整備
11月29日(土)	第25回「よみきかせ」	・幼児を対象にして絵本の読み聞かせをおこなう
2月25日(水)	第26回「オセロ大会について」	・園内での押せr大会実施の打合せ
3月1日(日)	第27回「オセロ大会について」	・園内での押せr大会実施の打合せ
3月6日(金)	第28回「オセロ大会の参加賞の準備」	・園内での押せr大会実施の打合せと準備
3月13日(金)	第29回「オセロ大会の準備」	・園内での押せr大会実施の打合せと準備
3月14日(土)	第30回「オセロ大会」	・オセロ御大会の運営
3月31日(火)	第31回「1年間の振り返り」	・令和7年度の活動を振り返る

②【中高生の部】

期 日	テーマ(議題)	内 容
4月28日	新しい種会メンバー・子ども達からの提案	ネットでの買い物について・外出届の記載事項について・当日外出について 夏の映
5月21日	子どもからの提案・夏の映画観賞会について	・ネットでの買い物の仕方や使用方法について ・外出届について相手がいる際の住所の記載に
6月18日	子どもからの提案・夏の映画観賞会について	・小中学生のお小遣いについて(増額) ・夏の映画観賞会上映候補について
7月11日	夏の映画鑑賞会・小遣いについて・ナイター練について	・夏休みに行く映画鑑賞作品選び ・小遣いについての話し合い
8月18・20・22・23日	夏の映画鑑賞会	・18日屋根裏のラジャー ・20日銭天堂(実写)
9月6日	ナイター連・小遣いについて	・各部屋の保育士の聞き取りと話し合い
1月23日	3月実施予定の新高校生向け携帯電話講習会について	・近年の新しい事案を持ち寄って話し合い。 ・分かり易い伝え方や問題等がないか確認。
2月16日	ナイター練・携帯電話講習会・子どもからの要望	・ナイター練ルール実施方法について ・携帯電話講習会の内容について
3月1日	ナイター練・携帯電話講習会・子どもからの要望	・ナイター練ルール実施方法について ・携帯電話講習会の内容について
3月2日	携帯電話講習会	・携帯電話講習会内容の精査・確認
3月29日	ナイター連に関する報告	・ナイター連に関する職員会での内容の報告と種会としての対応についての話し合い



【七五三】



【卒業・旅立ちを祝う会】



【県養協 夏季スポーツ交流会】

(資料 1 1) 家庭支援の実施状況

(1) 家庭支援

①児童と保護者の連絡状況

状況	外泊まで	外出まで	面会まで	電話まで	手紙のみ	交流なし	合計
人数	19	10	2	3	0	9	43

②家族交流状況 (人数)

月	面会	外出	外泊	家庭訪問
4月	9	3	0	0
5月	6	2	5	0
6月	9	1	2	1
7月	11	1	4	0
8月	4	6	18	0
9月	3	1	3	2
10月	6	0	4	0
11月	1	2	5	3
12月	4	1	20	0
1月	0	1	1	0
2月	4	0	1	0
3月	0	1	3	0
延べ人数	57	19	66	6

(資料12) 里親支援等の実施状況

ショートルプラン

月	人数	日数	月	人数	日数
4月	1	1	10月	2	2
5月	3	4	11月	1	1
6月	3	3	12月	3	7
7月	2	4	1月	1	1
8月	4	4	2月	1	1
9月	2	3	3月	1	1

③新規ショートルプランマッチング

児童	関係機関と話し合い	里親との面会	外出等
高2男児	2回	2回	1回
小5男児	2回	2回	1回

③里親施設実習

更新講習		
日付	人数	

認定前研修			
実習1日目	人数	実習2日目	人数
7月13日	3人	7月26日	5人
1月12日	4人	8月5日	2人
1月17日	2人	1月31日	6人

里親支援専門相談員の活動

期日	活動内容
4月	委託ケース: 転入届の手伝い
	T里親(委託ケース)のアフターフォロー: 電話・メール等
	T里親(委託ケース)のアフターフォロー: 訪問
	T里親ケース会議実施
	いろいろとの打ち合わせ: 里親研修・施設との交流について
	いろいろとの打ち合わせ: 今年度のサロンについて
	O里親宅(ショートルプラン)訪問
	虹の会総会
	小6女児ショートルプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	5月
5月	児相・いろいろとの会議(養育計画書について)
	T里親宅訪問(2回)
	部会
	レスパイト受け入れ(1泊2日)
	小3男児R: ケース会議(里親委託やショートルプランの可能性を検討)
	中3男児ショートルプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	T里親ケース会議実施
	いろいろ主催: 里親担当者会議: 役割分担
	小3女児Yケース会議(委託・ショートルプランの可能性を検討)
	中1女児ショートルプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	小6女児ショートルプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	いろいろとの会議(スキルアップ研修)
	里親サロン(ヨガ)参加
	中3男児ショートルプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)

6月	N里親来園(R:ショートプランについて)
	小6女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	T里親ケース会議実施
	高1女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	中3男児ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	中1女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	スキルアップ研修
	社会資源会議
	レスパイト受け入れ(1泊2日)
7月	T里親ケース会議実施
	ショートプラン調整会議
	部会
	いろり:スキルアップ研修打ち合わせ
	レスパイト受け入れ(1泊2日):2回
	里親登録前研修1日目:2回
	里親登録前研修2日目
	未委託里親とひまわり園児童との交流(ワンダーラビット)
	養育里親座談会
	中1女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	小6女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
8月	K里親来園(ショートプラン開始にあたって、アレルギーの確認)
	里親登録前実習2日目
	ショートプラン里親選定:いろり
	未委託里親とひまわり園児童との交流打ち合わせ(ところてん)
	中1女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	小6男児ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	小6女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	高1女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	レスパイト受け入れ(1泊2日):2回
	養育里親同士の座談会
	サロン打ち合わせ
	未委託里親とひまわり園児童との交流(ワンダーラビット)
9月	児相里親担当者との打ち合わせ
	部会
	レスパイト受け入れ(1泊2日)
	いろりスキルアップ研修打ち合わせ
	小6男児ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	中1女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	未委託里親とひまわり園児童との交流(ところてん)
10月	ショートプラン調整会議
	スキルアップ研修(ひまわり園高齢児と里親さんとの交流)
	レスパイト受け入れ(1泊2日):2回
	フォスターセッション
	小6男児ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	K里親 ケース会議
	小6女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
いろりとの話し合い	
11月	中1女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	いろり・児相との話し合い
	サロン打ち合わせ
	レスパイト受け入れ
	K里親ケース:担当者会議
	小3女兒:里親委託の可能性について:会議
	高1女兒ショートプラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
里父サロン参加	

12月	K里親ケース会議
	未委託里親とひまわり園児童との交流(ワンダーラビット)
	いろり・児相との話し合い
	スキルアップ研修参加
	レスパイト受け入れ
	サロン打ち合わせ
	富士児相ケース里親委託の是非についての会議
	12月サロン参加
	高1女兒ショートルフラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	中3男児ショートルフラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
小6男児ショートルフラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)	
1月	小6女兒ショートルフラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	ショートルフラン調整会議
	レスパイト受け入れ
	里親登録前研修
	未委託里親とひまわり園児童との交流(ワンダーラビット)
	後期里親登録前研修1日目:2回
	養育里親サロン打ち合わせ
	児相・いろりとの打ち合わせ
	養育里親サロン
	K里親ケース会議
	里親登録前研修2日目
	小6男児ショートルフラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
2月	小6女兒ショートルフラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)
	里親支援センターへの振り返り:富士児相里親担当者との話し合い 部会
	ライフストーリーワーク研修参加
	いろり・児相との話し合い
	新規ショートルフラン:顔合わせ
	レスパイト受け入れ
3月	T里親ケース:担当者事前打ち合わせ
	ショートルフラン調整会議
	T里親ケース会議
	委託不調ケース年長児:ケース会議
	小3男児里親委託検討:児相との話し合い:2回
	新規ショートルフラン小3女兒:計画書についての会議
	小6女兒ショートルフラン実施(日程調整・モニタリング・報告書作成)

(資料 13) 性教育・セカンドステップ・自立支援について

①性教育学習会実施状況

対 象	期 日	テーマ	目 的 ・ 内 容
昭和幼児	3月14日	身体感覚を育てる	自分の身体を動かす楽しさを感じ、自分の身体に興味を持つ
昭和幼児	3月22日	男の子と女の子の身体の違い・プライベートゾーン	男の子と女の子の身体の違いを確認し、プライベートゾーンについて学ぶ

②セカンドステップ

日付	対象	人数
1月23日	小学校1～2年生	5名
2月10日	小学校1～2年生	5名
2月26日	小学校1～2年生	5名

⑤自立支援

期日	活動名	内容	参加人数
10月4日	出張社長室	企業説明と体験	6名
12月13日	自立支援セミナー	職業適性について	3名
1月10日	自立支援セミナー	一人暮らし趣味レーション	2名
2月21日	自立支援セミナー	職業適性について	3名



【東京ディズニーシー招待】

(資料14) 幼稚園・学校・地域との連携

①学校等との連携

期 日	関 係 機 関	内 容
4月22日	吉原小学校との連絡会	施設概要説明 見学 意見交換 面談
4月23日	吉原第一中学校との連絡会	施設概要説明 見学 意見交換
12月3日	吉原第一中学校との連絡会	近況報告 意見交換 面談

②地域防災訓練への参加

	未実施
--	-----

③地域交流

10月11日	緑が丘夏祭り お神輿（雨天中止）
--------	------------------

④ボランティア

散髪	サントゴエイト様・Bela Hair Design様
ピアノ	中村由実子様
学習	神戸美宥様 鈴木幸子様

⑤施設開放

期 日	団 体	内 容	施 設
5月12日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
6月9日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
9月8日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
10月13日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
11月10日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
12月15日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
1月12日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
2月9日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
3月9日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
3月21日	サッカー協会4種委員会	審判講習会	食堂

(資料15) 地域社会活動

①ボーイスカウト活動(富士一団)登録人数6名

期日	活動内容	活動場所
5月11日	自然散策	浮島自然公園
5月31日	みどりの羽根の募金	ドンキホーテ
6月1日	岳南鉄道沿線散策	吉原駅～江尾駅
11月22日	やきいも作り	芙蓉会
2月1日	国際交流フェア	ふじさんメッセ

②芙蓉会フットボールクラブ(通称:F F C)登録選手9名

期日	活動内容	結果・備考
6月22日	LIGA DE FUJI 第1節:富士川緑地グラウンド	1勝1敗
6月28・29日	しんきんカップ(U10:柚月君・楓希君・薔輝君)神戸FCと合同チーム:富士川緑地グラウンド	2勝2敗 予選リーグ順位3位予選敗退
7月5日	練習試合:山宮ふじざくら球技場	3勝1敗
7月13日	LIGA DE FUJI 第2節:富士川緑地グラウンド	1勝1敗
9月21日	LIGA DE FUJI 第3節:富士川緑地グラウンド	0勝2敗
10月12日	LIGA DE FUJI 第4節:富士川緑地グラウンド	1勝1敗
11月16日	LIGA DE FUJI 第5節:富士川緑地グラウンド	1勝1敗
1月10日	岳南大会 1日目	0勝3敗
1月11日	岳南大会 2日目	2勝0敗1分け結果6位グループ2位
1月24日	タカオカライオンズ杯 1日目(神戸FCと合同チーム)	0勝1敗1分け
1月25日	タカオカライオンズ杯 2日目(神戸FCと合同チーム)	2勝0敗1分け結果3位グループ1位
1月28日	1VS1最強決定戦(那月・瑠伽のみ参加)	那月4勝1敗(ベスト4) 瑠伽(3敗)予選敗退
1月31日	LIGA DE FUJI 最終トーナメント順位戦:富士川緑地グラウンド	2勝1敗(年間順位4位 順位最終トーナメント3位)
2月14日	COPAPK大会	8位
3月8日	招待試合(隼人君チームとの練習試合)	4勝0敗
3月28日	富士招待(神戸FCと合同)	0勝3敗
3月29日	富士招待(神戸FCと合同)	0勝3敗

③地域貢献活動

買物送迎・・・年間を通じて1名参加

田宿川清掃・・・年間を通じて1回(職員2名、高校生4名)参加

(資料16) 令和七年度 行事食の献立

①季節ごとの行事食

月日	行事名	献立
5月5日(月)	こどもの日	お赤飯・クリームコロッケ・サニーレタス・スパゲティ・サラダ・ピーチフロマージュ・すまし汁
6月10日(火)	芙蓉会創立記念日	お赤飯・ヒレカツ・キャベツ・ポテトサラダ・プリン・すまし汁
7月7日(月)	七夕	ご飯・豚キムチチーズのせ・コーンとかにかまのみずく酢・七夕ゼリー・すまし汁
10月6日(月)	十五夜	さつま芋ご飯・太刀魚の塩焼き・いんげん・なすの揚げびたし・巨峰・すまし汁
10月31日(金)	ハロウィン	おやつ→ハロウィンカップ
12月8日(月)	七五三	お赤飯・ヒレカツ・キャベツ・ポテトサラダ・うさぎりんご・すまし汁
12月25日(木)	クリスマス	寿司・オードブル・サンドイッチ・フルーツポンチ・プリン・ジュース
12月30日(土)	もちつき	いそべ餅・きなこ餅・おろし餅
1月1日(月)	おせち料理	ご飯・八幡巻き・日の出えび・吹き寄せ煮・昆布巻き・栗きんとん・かずのこ・伊達巻き 紅白かまぼこ・紅白なます・黒豆・田作り・いちご
2月3日(金)	節分	節分そば・野菜のてんぷら・
3月3日(水)	ひなまつり	カップ散らし寿司・アジの大葉フライ・キャベツ・彩りサラダ・いちごプリン・すまし汁
3月20日(土)	卒業・旅たちを祝う会	寿司・サンドイッチ・オードブル・ケーキアラカルト・お菓子プレート・ジュース
3月28日(土)	お花見	ピースおにぎり・さくらおにぎり・鶏のから揚げ・ミニドック・厚焼きたまご・サラダカップ・ジュース



【 こどもの日 】



【 七夕 】



【 七五三 】



【 節分 】

②誕生会献立

月日	献立
4月26日(土)	手巻き寿司・やきとり・ポテナゲ・ミモザサラダ・カルピスマース・彩そうめん汁
5月24日(土)	えびピラフ・チーズハンバーグ・チップスサラダ・フルーチェ・かぶとしめじのスープ
6月28日(土)	バターロール・クロワッサン・マカロニグラタン・小エビのカクテルサラダ・シャカシャカポテト・すいか・ハムと野菜のスープ
7月26日(土)	オムライス・鶏肉のチュールップ揚げ・グリーンサラダ・サーティーワンアイス・コーンポタージュ
8月24日(土)	ピザ・やきとり・シャカシャカポテト・小エビのカクテルサラダ・カルピスマース
9月23日(土)	サラダ巻き・エビフライ・付け合わせサラダ・フライドポテト・メントスフルーツポンチ
10月25日(土)	バターロール・マカロニグラタン・イタリアンサラダ・トッピングアイス・白菜とコーンのスープ
11月23日(土)	えびピラフ・煮込みハンバーグ・チップスサラダ・サーティーワンアイス
12月6日(土)	カラフルピラフ・モスチキン・付け合わせサラダ・パスタのケチャップ炒め・フルーチェ・しめじと白菜のトマトコンソメスープ
1月24日(土)	パングラタン・小エビのカクテルサラダ・シャカシャカポテト・抹茶プリン・白菜とコーンのスープ
2月22日(土)	手巻き寿司・やきとり・のり塩ポテト・ミモザサラダ・カルピスマース・すまし汁
3月22日(土)	シーフードピラフ・クリームコロッケ・付け合わせサラダ・ピーチフロマージュ・白菜とコーンのスープ



【 4月誕生会 】



【 6月誕生会 】



【 8月誕生会 】



【 10月誕生会 】

③個別誕生日リクエスト献立

月日	年齢	性別	リクエスト	献立
4月12日	7	女	チップスター	おやつ→チップスター
4月21日	7	男	焼きそば	焼きそば・ミニドック・ひじきの中華マリネ・パイナップル・卵ときくらげのスープ
5月9日	16	女	抹茶もなかアイス	おやつ→抹茶もなかアイス
5月13日	8	女	スーパーカップ	おやつ→スーパーカップ
5月28日	13	男	グミ	おやつ→グミ
6月1日	16	女	チャンジャミオン	チャンジャミオン・チョレギサラダ・ファチェ
6月6日	8	女	抹茶アイス	おやつ→抹茶アイス
6月11日	6	男	ピザトースト	ピザトースト・南瓜と鶏肉クリームシチュー・カリカリじゃこのサラダ・あじさいゼリー
6月22日	15	男	天井	天井・もずく和え・ゼリー・すまし汁
6月25日	10	女	バニラアイス	おやつ→バニラアイス
7月7日	17	男	豚キムチチーズのせ	ご飯・豚キムチチーズのせ・コーンとかにかまのみずく酢・七夕ゼリー・すまし汁
7月11日	15	男	冷やしうどん	冷やしうどん・新じゃがのそぼろ煮・千切野菜の塩昆布和え・オレンジ
7月14日	11	女	フレンチトーストフルーツのせ	おやつ→フレンチトーストフルーツのせ
7月29日	12	女	なすとトマトのミートドリア	なすとトマトのミートドリア・ナッツサラダ・メロン・ほうれん草のスープ
7月31日	12	男	冷やしラーメン	冷やしラーメン・中華ポテト・ぶどう
8月15日	16	女	ようかん	ご飯・油淋鶏・ナムル・手作りようかん・トマトとえのきのさっぱりスープ
8月16日	11	男	タピオカミルクティー	おやつ→タピオカミルクティー
8月17日	14	女	苺の2層ゼリー	ベーコン巻きおにぎり・魚のナッツパン 粉焼き・サニーレタス・キャベツのレモンマリネ・苺の2層ゼリー・白菜のスープ
9月17日	6	男	チョコバナナアイス	おやつ→チョコバナナアイス
9月18日	13	女	ピーチフロマージュ	ご飯・マグロカツ・キャベツ・ひじきの甘酢漬・ピーチフロマージュ・とろろ昆布汁
10月8日	9	男	プリンアラモード	ご飯・鯨の西京焼き・ブロッコリー・筑前煮・プリンアラモード・彩りそうめん汁
10月25日	13	女	ビーマンの肉詰め	ご飯・ビーマンの肉詰め・サラダ菜・納豆和え・グレープフルーツ・味噌汁
11月2日	9	女	ベーコンエッグトースト	ベーコンエッグトースト・肉団子のコーンクリーム煮・チップスサラダ・ソファール
11月5日	16	男	雪見だいふく	おやつ→雪見だいふく
11月25日	12	女	ケチャップオムライス	オムライス・コールスローサラダ・パイナップル・さつまいも豆乳チャウダー
12月5日	10	女	チーズ牛丼	チーズ牛丼・和風サラダ・りんご・味噌汁
12月25日	17	女	グreekヨーグルト	カップラーメン・オニオンチップサラダ・グreekヨーグルト
1月11日	11	男	まぐろ丼	まぐろ丼・厚揚げとレタスの煮びたし・キャベツの塩昆布和え・りんご・そうめん汁
1月16日	17	女	アリエッティのシチュー	ご飯・アリエッティのシチュー・ナッツサラダ・いちご
1月19日	9	男	抹茶アイス	おやつ→抹茶アイス
1月31日	6	女	パフェ	おやつ→ミニパフェ
2月3日	17	男	野菜の天ぷら	節分そば・野菜の天ぷら・ゆかり和え・ぜんざい
2月5日	10	男	ぶりの竜田揚げ	ご飯・ぶりの竜田揚げ・サニーレタス・もやしのごま酢和え・いちご・白はんぺんと貝割れのすまし汁
	12	男	スーパーカップ・チョコ	おやつ→スーパーカップチョコ
2月17日	9	男	鶏のから揚げ	ご飯・鶏のから揚げ・サニーレタス・白菜とりんごのサラダ・パイナップル・味噌汁
3月1日	5	女	ミニチョコパフェ	おやつ→ミニチョコパフェ
3月17日	8	男	スーパーカップ・チョコバナナ	おやつ→スーパーカップチョコバナナ
3月19日	11	女	スーパーカップ・抹茶	おやつ→スーパーカップ抹茶
3月23日	7	男	焼きそば	焼きそば・ほうれん草とパプリカのごま和え・牛乳かん・豆腐かにコーンスープ
3月24日	11	男	焼き肉ガーリックチャーハン	焼き肉ガーリックチャーハン・海草サラダ・パイナップル・エリンギとわかめスープ



【 高3女子リクエスト:アリエッティのクリームシチュー 】



【 小3女子リクエスト:ベーコンエッグトースト 】



【 高1女子リクエスト:手作りようかん 】



【 幼児男子リクエスト:ピザトースト 】



【 小5女子リクエスト:フレンチトースト 】



【 小1男子リクエスト:焼きそば 】

④調理実習献立

月日	献立
4月20日(日)	・希望カレー ・マカロニサラダ ・フルーチェ
5月18日(日)	・おにぎり ・フルーツポンチ ・豚汁
6月15日(日)	・ご飯 ・餃子 ・もやしナムル ・ゼリー ・わかめスープ
かえで	
7月13日(日)	・焼きそば ・ウインナーのバリバリ巻き ・バナナオレ
さくら	
8月13日(水)～15日(金)	規制期間中の為、各部屋で調理実習
各部屋	
9月17日(日)	・食パンサンド ・チキンナゲット、サラダ菜 ・みかんの2層ゼリー
けやき	
10月15日(日)	・おにぎらず ・鶏のから揚げ ・カルピスマース
大地	
11月16日(日)	・希望カレー ・チョレギサラダ ・みかんゼリー
もみの木	
12月31日(土)～1月2日(月)	規制期間中の為、各部屋で調理実習
各部屋	
2月11日(日)	・バレンタインチョコ作り
各部屋	
3月10日(日)	・カレーうどん ・カルシウムサラダ ・プリン
かえで	



【 5月調理実習:餃子作り 】



【 5月調理実習 】



【 10月調理実習:おにぎらず作り 】



【 10月調理実習 】

(資料 1 7) 防災訓練実施報告

月 日	訓 練 内 容	参加児童数	参加職員数
4月27日	火災発生想定での避難訓練	38	8
5月25日	地震発生想定での避難訓練	41	7
6月29日	土砂災害対策の避難訓練	37	9
7月27日	地震発生想定での避難訓練	40	8
8月24日	火災発生想定での避難訓練（夜間訓練）	42	6
9月1日	地震発生想定での避難訓練（富士市総合防災訓練は天候不良で中止）	0	20
10月19日	火災発生想定での避難訓練	42	9
11月24日	施設防災訓練（地震）施設防災	38	8
12月7日	地震発生想定での避難訓練	40	16
1月11日	火災発生想定での避難訓練（消防署通報訓）	41	10
2月11日	地震発生想定での避難訓練	42	10
3月8日	火災発生想定での避難訓練	40	7



【避難訓練】

(資料18) 実習生受入状況

①保育士実習

	期 間	養 成 校	人数	日数
1	5/19～5/29	常葉大学保育学部	3	10
2	6/30～7/12	浜松学院短大	2	10
3	7/14～7/24	横浜こども専門学校	2	10
4	8/8～8/18	常葉大学保育学部	3	10
5	10/1～10/11	常葉大学短期大学部保育科	2	10
6	10/20～11/2	静岡県立短大	1	12
7	11/3～11/13	横浜こども専門学校	2	10
8	2/20～3/3	常葉大学短期大学部保育科	2	10

計 17人 82日



【ひまわりの種 遊びのひろば】



【法人秋まつり】

(資料19) 設備保守・安全点検

点検項目	業者名	点検年月日	備考	
電気設備	関東電気保安協会	4月23日	工事中点検	
		5月15日	年6回	
		11月10日		
		9月18日		
		11月17日		
		1月6日		
		3月10日		
消防設備	サンコー防災（消防設備）	6月2日	年2回	
		11月6日		
	サンコー防災（防火シャッター）	11月19日	年1回	
	富士消防用品商会（消火器）	5月15日	年2回	
	11月4日			
消防立ち入り検査	富士市消防本部		年1回	
厨房リフト	（株）一厨 法定点検	5月15日	年1回	
	（株）一厨	4月30日	10月10日	月1回
		5月30日	11月10日	
		6月27日	12月18日	
		7月18日	1月20日	
		8月29日	2月24日	
		9月10日	3月17日	
建築設備	（株）ゆたか建築設計事務所	9月19日	年1回	
特殊建物等定期検査	（株）ゆたか建築設計事務所	9月19日	2年に1回	
児童遊具点検・修理	合同会社アプト	2月24日	2年に1回	
害虫駆除・トラップ点検（厨房）	（株）大富士ダスターミック	5月2日	年2回	
トラップ点検（全体）		11月21日		
害虫駆除（居室）		7月11日	年1回	
害虫駆除（もみの木）		7月11日		
害虫駆除（集会室）		7月11日		
水質検査	静岡県生活化学検査センター	11月4日	年1回	
レジオネラ属菌検査		11月4日	年1回	
貯水槽清掃	（株）富士クリーンサービス	3月21日	年1回	

地域小規模児童養護施設ひろみ（ひまわり園加算事業）

事業概要報告

令和7年度、「ひろみ」は地域小規模児童養護施設の指定を受け（承認年月日：令和7年4月1日）、本体施設の支援のもと、24時間体制で入所児童の安全・安心の確保に努めました。

令和7年度は、小学生1名、中学生1名、高校生1名、専門学校生1名、短大生1名の5名でスタートとなりました。

ひろみでは地域の中での生活体験を基盤に、家庭的な環境の中で、より個別的な支援が出来るように努めました。出来る限り子どもが日常生活において主体的に考え、取り組むことが出来るよう心掛けて支援しました。

新しく入所した中学生の児童につきましては、各関係機関と連携し、安定した生活が送れるように支援しました。

高校に進学した児童につきましては、クラス内において人間関係の問題が生じ、精神不安定も相まって、不登校に陥ることがありました。高校を継続出来るように、各関係機関と連携し支援を続けてきましたが、現在は退学する方向で話が進んでおります。

動物関係の専門学校に進学した児童につきましては、措置延長をしております。学校付近のアパートで一人暮らしをしながら、1年間通学しました。月に1回程、職員が自宅を訪問するなどの支援を続けてきました。成績も良好で、今のところ大きな問題はなく生活が送れております。

昨年度も地域との関係を大切にすることを常に心がけて生活しました。組合や子ども会の行事には積極的に参加しました。また職員子ども共に、日常の中での地域住民の方々との交流を大切にし、地域の方々とは協力していく意識を持つよう努めました。



重要事項報告

建物の老朽化に伴い、現在地で建物を改築する計画を立て、準備を進めています。令和7年度に「次世代育成支援対策施設整備交付金」の申請を行いました。専門業者の協力を得て、行政の各審査に臨んでおります。周辺住民の方々には、工事の説明を行い、ご理解を頂けるよう十分配慮しています。

改築工事中、子どもたちは本園に生活を移すことになっております。



施設整備に関する報告

固定資産について（取得）

資産コード	資産名称	取得年月日	取得価格	取得理由
0070-03008	非常用照明器具	R7.5.31	¥126,680	防災設備整備のため
0070-03009	ノートパソコン NEC Direct	R7.10.3	¥160,270	リース満期による切替のため



【非常用照明器具】



【ノートパソコン】

基本目標 1

家族と離れて生活する子どもたちが、安心・安全に生活できる環境を保障し、権利擁護意識の向上に努めます。（資料2.6）

ひろみでの養育のベースとして、平穏な日々の積み重ねがあります。安心できる環境の中で、規則正しく健康的な生活を送ることを最優先の目標として、心と体の安定を図れるよう努めました。その生活をベースに個別のニーズに沿った支援を展開していきました。

子どもへの支援では児童相談所や学校と連携することに努めました。担当の児童福祉司、心理司に定期的な面接をお願いし、全員の児童が定期的に実施することが出来ました。

外部研修は職員がそれぞれ興味のある研修に積極的に参加することが出来ていました。

基本目標 2

生活を営む主役は子どもであり、日常生活において主体的に考え、取り組むことができるように支援します。

(資料 3. 4)

「キンモクセイの会」(児童会)の充実を図り、個々の意思を尊重すると共に、自らの意見や行動でひろみの生活を改善、向上することを促しました。行事については、全体行事と個別行事を行い、一人ひとりの希望に沿うことができました。また子ども達には一般的な生活における経済観念を養う為に、毎月の電気、水道、ガスなどの料金を掲示し、節約の意識をもって生活できるよう、配慮してきました。



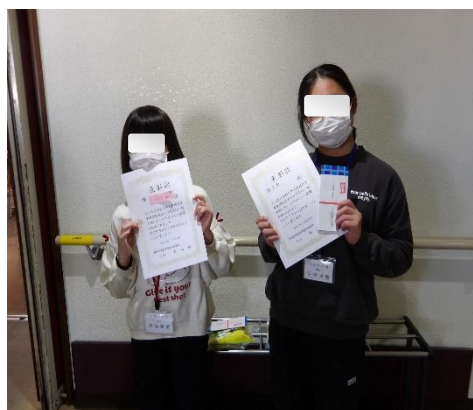
【川遊びの行事】

基本目標 3

子どもが、地域を含めて「ひろみ」を故郷と思えるような施設を目指します。職員、子ども共に地域住民との日常の中での関わりを大切に、良好な関係が築けるように努めます。また地域小規模施設の地域における理解の促進を目指し、町内会や子ども会、学校行事などへ積極的に参加し、情報発信に努めていきます。(資料 5)

日常生活の中で近隣住民との関わりを大切にし、良好な関係をもてるよう努めました。町

内会の行事や活動には主体的に参加しました。小学生は子ども会の活動に参加し、職員は子ども会の役員を担い、近隣住民との交流を深めました。また日常の中での交流を大切にし、地域で支え合う意識を持つよう努めました。そういった日常の関わりの中で、地域において施設や子どもへの理解が広がっていることを実感することが多くありました。



【 オセロ大会で 2 名が入賞 】

基本目標 4

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。

高校卒業後、措置延長をして専門学校と短大に進学する児童が 2 名おりました。2 名とも日本学生機構の給付型奨学金や行政の支援制度などを利用しながら通学しました。

動物関係の専門学校に進学した児童につきましては、学校付近のアパートで一人暮らしをしながら、1 年間通学しました。月に 1 回程、職員が自宅を訪

問するなどの支援を続けてきました。成績も良好で、今のところ大きな問題はなく生活が送れております。動物園などへの就職を目指して頑張っています。

保育関係の短大に進学した児童は、1年生の1年間はひろみで生活し、静岡市の短大へ通学しました。2年生からは学校付近のアパートで一人暮らしをしております。

基本目標5

家族再統合のため児童相談所などの関係機関と連携し、家庭支援に努めます。

(資料6)

面会が実施出来るケースにつきましては、定期的に実施できるよう支援しました。

児童相談所との連携が不十分で、進展していないケースもありますので、そういったケースにつきましては家庭支援の見直しが必要です。

家庭復帰が困難なケースの児童 1 名を里親事業でありますショートプログラムを始めました。

基本目標6

子どもの健康に配慮すると共に、環境の整備、防災教育を推進し、安全な生活を支援します。また職員の調理技術や知識の向上を目指します。

(資料7, 8)

子どもの健康に配慮し年2回の健康診断することになっておりますが、1人暮らしをしている児童につきましては、2回の実施が出来ておらず、インフルエンザの予防接種も実施することが出来ませんでした。

防災訓練を月1回実施し、児童ならびに職員の防災意識の向上に努めました。また非常時に必要な物品を確認し、不足している物を揃えました。

ひろみ職員が地域の防災倉庫の定期点検、整理に携わらせて頂き、近隣住民と災害時の地域の連携について話をしています。近隣住民は高齢の方が多いので、ひろみ職員を頼りにしている現状があります。地域の中にある福祉施設が、地域防災や地域の福祉にどう関わっていくのか、職員で考えています。

基本目標7

実習生の受入を検討して児童養護施設の理解を広げ、後進の指導に努力します。(資料9)

今年度は実習生の受け入れはありませんでした。

資料1 入退所状況

① 令和7年度 月別児童在所状況 (初日在籍)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
実人員	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60	5, 0

②理由別入退所児童一覧

入 所 児 童				
氏 名	性別	学年	入所日	入 所 理 由
I.S	女	中2	4月1日	吉原林間学園からの措置変更
退 所 児 童				
氏 名	性別	学年	入所日	入 所 理 由
なし				

資料2 外部研修報告

年月日	主催者	研修名 研修内容	参加人数
6月10日	静岡県児童養護施設 静岡県乳児院協議会	令和7年度 新任職員研修会	1
6月19日	NPO 法人チャイボラ	社会的養護施設向け研修会 『知ればもっと連携が上手 くいく！ 児童相談所との関わり』	1
10月7日	静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会	10月定例研修会 『ネット犯罪から子供たち を守れ』	2
10月9日 ～10日	関東ブロック児童養護施設 協議会 群馬県児童養護施設連絡協 議会	第39回関東ブロック児童養 護施設職員研修会 『これからの児童養護施設 に求められる役割 ～施設 の高機能化・多機能化の具現 化に向けて～』	1
10月16日	静岡県児童養護施設協議会 事務部会研修会	『措置費の基礎知識』	1
12月10日 ～11日	社会福祉法人全国社会福祉 協議会	ファミリーソーシャルワーク 研修会 『社会的養護施設等による地域 の子ども・子育て支援の展開に 向けて』～必要な支援を全 ての子ども・子育て家庭に届 けるために～	1

12月18日	静岡県児童養護施設協議会 児童権利擁護推進研修会	令和7年度第1回児童権利 擁護推進研修会 『子どもが「権利の主体」と して尊重される関りとは』	1
3月6日	一般社団法人 無憂樹	生活の中のライフストーリー ワークセミナー	1

資料3 児童会「キンモクセイの会」の実施状況

日付	主な内容
4月26日	生活の振り返り
5月31日	生活の振り返り
6月28日	生活の振り返り 夏休みの行事、調理実習について
7月26日	生活の振り返り
8月24日	生活の振り返り 夏休みの振り返り
9月28日	生活の振り返り
10月25日	生活の振り返り
11月22日	生活の振り返り 大掃除、アドベント礼拝、外食について
12月30日	生活の振り返り 今年の振り返り、正月の外出と外食先の確認
1月24日	生活の振り返り 新年の目標
2月28日	生活の振り返り 職員歓送迎会時のDVDレンタルについて
3月28日	生活の振り返り 来年度の議長・書記決め

資料4 行事報告

①静岡県児童養護施設協議会行事

年月日	行事内容	参加児童数	引率職員数
11月30日	オセロ大会	2	2
1月18日	冬季スポーツ交流会	4	4

②施設内行事

年月日	行事内容	参加児童数	引率職員数
5月6日	カラオケ	1	1
5月6日	映画	2	1
5月6日	水族館	1	1
8月5日	るくる	1	1
8月7日	マークイズで買い物	1	1
8月9日	川、外食	4	4

8月13日	静岡市街でアサイーを食べる	2	1
8月22日	カラオケ	2	1
10月18日	秋祭り ※法人行事	5	4
11月3日	ハイキング ※本園行事	1	1
11月23日	招待行事 ディズニーシー ※本園行事	4	3
12月25日	クリスマス会 ※本園行事	4	1
1月2日	初詣	4	2
1月5日	外食	4	4
1月24日	カラオケ	2	1
2月15日	カラオケ	1	1
2月23日	映画	1	1
3月11日	外食	4	4
3月20日	卒業旅立ちを祝う会 ※本園行事	3	3

資料5 地域活動への参加状況について

日付	内 容	参加児童数	職員数
4月18日	子ども会総会・評議員会	0	1
6月15日	ジャガバタ会	1	3
7月16日	子ども会役員会	0	1
8月23日	地区 BBQ	4	2
12月7日	地域防災訓練	4	2
12月14日	餅つき	2	1
12月30日	富士山女子駅伝スタッフ	0	1
3月21日	町内会総会	0	1

資料6 家庭支援、児童相談所、学校との連携、心理的対応等について

日付	対象児童	内 容
4月4日	中2女子S	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
4月22日	小3女子Y	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
5月1日	中2女子S	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
5月23日	小3女子Y	ケース会議 富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
6月5日	小3女子Y	青葉台小学校にて巡回相談
6月5日	中2女子S	富士児相 担当児童心理司と面接

6月27日	高1女子K	富士児相 担当児童心理司と面接
7月7日	小3女子Y	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
7月16日	高1女子K	富士児相 担当児童福祉司と面接
7月23日	中2女子S	富士児相 担当児童心理司と面接
8月4日	専1女子M	静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
8月26日	小3女子Y	富士児相 担当児童心理司と面接
8月26日	高1女子K	富士児相 担当児童心理司と面接
9月1日	大1女子M	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
9月10日	中2女子S	富士児相 担当児童心理司と面接
10月3日	高1女子K	実父と面会 富士児相 担当児童福祉司同席
10月3日	高1女子K	富士児相 担当児童心理司と面接
10月17日	中2女子S	富士児相 担当児童心理司と面接
10月29日	小3女子Y	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
11月27日	中2女子S	富士児相 担当児童心理司と面接
12月18日	小3女子Y	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
12月22日	中2女子S	富士児相 担当児童心理司と面接
12月26日	高1女子K	実父と面会 富士児相 担当児童福祉司同席
1月6日	小3女子Y	富士児相 担当児童心理司と面接
1月23日	中2女子S	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
1月26日	高1女子K	御殿場西高校教諭が家庭訪問
1月29日	高1女子K	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接・ケース会議
2月6日	年中女子K	ケース説明 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
2月18日	大1女子M	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
2月20日	小3女子Y	富士児相 担当児童福祉司と面接
2月27日	中2女子S	富士児相 担当児童心理司と面接
3月9日	高1女子K	ケース会議 富士児相 課長、班長、担当児童福祉司、担当児童心理司同席
3月26日	高1女子K	富士児相 担当児童心理司と面接
3月26日	小3女子Y	富士児相 担当児童心理司と面接
3月27日	中2女子S	富士児相 担当児童心理司と面接
3月31日	高1女子K	富士児相 担当児童福祉司と面接

資料7 児童の健康管理

① 受診状況（治療・検査）

医療機関	月別												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
吉原林間学園診療所	1	1		1		1		1		1		1	7
里和耳鼻咽喉科			2										2
米本皮フ科	1									2	1	1	5
片岡歯科	1	1	1	1	1	1	1	1		1		1	10
いいずみファミリークリニック			1										1
小川小児科内科医院	1		1					3	1	1		1	8
土屋医院		3		2	3	1		1	2				12
朝岡眼科	1	3											4
富士市立中央病院	1			1		1		1					4
鈴木整形外科			1										1
鷹岡病院								1	1	1	1	1	6
メロディー歯科	1												1
ももはクリニック石坂								1					1
合計	7	8	6	5	4	4	2	9	4	6	2	5	62

② 健康診断

10月15日 3名、10月25日 1名 実施。（土屋医院）

③ 予防接種

インフルエンザ予防接種	1回目4名 2回目1名
-------------	-------------

資料8 防災訓練報告

年月日	訓練内容						参加人数	
	避難訓練	夜間	火災	地震	消火訓練	自主点検	児童	職員
4月6日	○			○	○	○	4	1
5月4日	○		○		○	○	4	1
6月1日	○		○		○	○	4	2
7月5日	○			○	○	○	4	2
8月3日	○	○		○	○	○	4	1
9月7日	○			○	○	○	4	3
10月5日	○		○		○	○	4	1
11月2日	○			○	○	○	4	2
12月7日	○			○	○	○	4	1

1月4日	○		○		○	○	4	2
2月1日	○			○	○	○	4	1
3月1日	○		○		○	○	4	1

資料9 実習生の受け入れ状況

※R7年度はありませんでした。

資料10 事故・ヒヤリハット報告

事故報告 3件

日付	児童	内容
6月5日	M. M	フライングディスクサークルにて、ディスクが指に接触して腫れる。整形外科に通院したが異常なし。
10月7日	H. Y	椅子を後ろに傾けて座り、そのまま後ろに倒れる。怪我はないが、椅子の背もたれが壊れる。
12月24日	O. K	学校の養護教諭から児童相談所に報告があり、自傷とオーバードーズの情報提供がある。

ヒヤリハット報告 1件

日付	児童	内容
9月8日	職員	鍋に鍋敷きがかっついているのに気づかずに着火し、鍋敷きが焦げる。

資料11 苦情・要望報告

※R7年度はありませんでした。

恩賜記念みどり園

主要事業報告

令和7年度は暫定定員24名で事業をすることになりました。園独自の暫定定員計算では暫定定員20名に減員となる予測を立てていましたが、里親委託の増加等が配慮されたようです。

前年度から3名の増員となり、協定定員は静岡県19名、静岡市5名です。

これに伴い、事務費が0歳児3名分の増収となりますので、補正予算を組みました。

また、他の乳児院が受け入れを断った子どもや、病院からの依頼で障がい児や病虚弱児等を受け入れている当園の姿勢が評価されたのか、乳児院の高機能化のメニューである「医療機関連携強化事業」や、「障害児等受入体制強化事業」、「育児指導機能強化事業」について、静岡県が予算確保を行い、令和7年度に制度施行以来初めて加算職員の配置を認めてくださいました。

令和7年度中の入退所状況は、入所児童6名、退所児童10名、新規一時保護児童2名でした。入所児童の内1名は一時保護からの変更児童で、2名(姉弟)が身体虐待の疑いがある児童です。退所児童の内訳は里親委託2名、児童養護施設への措置変更3名、障がい児入所施設への措置変更1名、家庭復帰は4名でした。

昨年度の富士市のショートステイは0歳児3名を8回に分けて延べ45日間お預かりしています。ショートステイはリピーターが増えています。

一時保護を含めた入所児童が著しく減少しています。県内にある4つの乳児院に共通していることですが、養育困難家庭への在宅支援継続や、里親委託推進の影響と思われるが、平成29年に公表された「新しい社会的養育ビジョン」を基に各都道府県が作成した「社会的養育推進計画」の見直しが行われ、ビジョンが示した里親委託率の目標値を下回る自治体に国のヒヤリング等が行われており、里親委託率が伸びない現状とのギャップを修正できないまま、里親委託率の目標値だけが一人歩きしている影響を感じています。

令和7年度は感染症の園内侵入を防げたようです。職員の家族から職員がインフルエンザ感染する事はありませんでしたが、入所児に感染することは防げました。職員が日々の手洗いうがい、個々の健康管理が徹底できていると感じ、職員の協力に感謝しています。

既存の園舎も改築後50年が経過し、老朽箇所が目立ってきましたので、今後20年程度継続して使用することにしましたが、ファンコイル式エアコ



ンの取替工事を初め、長期使用を考慮し、必要な修繕や、改築後に導入を計画していた設備の更新等を随時行っており、社会的養護を取り巻く状況を注視し、必要な地域支援サービスについての検討を行いなが乳児院の事業継続について必要な検討や対応を行いました。

重要事項報告

1. 静岡県指導監査について

令和7年7月11日(金)に静岡県指導監査を受けました。

監査での改善指導事項はありませんが、助言指導事項として、下記の助言をいただきましたので、改善するように検討しています。

(1) 指導事項

建物の耐震性能が劣っているため、今後の改築もしくは耐震補強が実現されるまでの間は児童の安全を図るため、必要な措置を講ずること。

※耐震性能が劣っている場所に緊急避難ができるシェルターのような物を設置して、緊急時の避難場所を確保する方法もあるという助言をうけました。

2. 事故報告について

令和7度は一般事故が167件と、児童間の事故が207件ありました。通院した児童は4名でした。誤投薬については、安全対策で薬に記載した投与日と間違えての投与で、投薬内容は同一であったので医師への相談はしていませんが、より一層の注意を徹底したいと思います。インシデントは37件の報告がありました。

(1) 一般事故 事故総数167件(対象児童167名) 通院児童3名

NO.	事故内容	件数	通院数	事故・通院状況・診断等
1	はさみこみ等	2	0	タンスの引き出しに指挟む：水道の蛇口を閉める際指を挟む
2	転落	0	0	
3	衝突・転倒	55	2	転倒時扉に額をぶつけ1針縫う・転倒時壁に額ぶつけを3針縫う
4	創傷・裂傷	53	0	遊んでいる時などに創傷を負っている
5	誤飲・誤食	4	0	葉っぱや玩具破片を口に入れる(葉っぱ3：玩具片1)
6	誤配食	1	0	アレルギーチェックをしていない食材を提供してしまう(1)
7	誤投薬	1	0	薬に記載されていた投薬日を間違える(薬は同一)
8	不投薬	0	0	
9	その他	51	1	原因不明の内出血や腫れ等(47)…1名通院右前額部の打撲と診断 魚の骨混入(1)水性ペンも噛んで割る(1)、勝手にサンデッキに出る(1)、コード切断(1)
合計		167	3	

(2)児童間の事故 事故総数 207 件 通院児童 1 名

N0.	事故内容	件数	通院数	備考（通院状況・診断等）
1	噛みつき	156	0	多児とのトラブルで相手や状況が判っている件数を掲載
2	ひっかき（創傷）・つねる	37	0	
3	自傷等	0	0	
4	その他	14	1	多児に手を引っ張られ転倒、頭を打ったので通院する(1) 唇や口中の傷など(13)
合計		207	1	

(3)インシデントレポート(ヒヤリハット) 総数 37 件

※インシデントの詳細は附属明細書参照

3. 苦情・要望について

令和 7 年度に受理した苦情は 3 件、要望は 1 件で、全て保護者からでした。

苦情 2 件と要望 1 件は同一の保護者から、電話対応や、面会時の対応に関する事案、1 件は一時保護した子どもの体の傷に関する連絡ミスに関する事案でした。

どちらのケースも保護者に状況の説明を行い、連絡ミスに関する謝罪を行いました。

区分	内容	件数/合計
苦情対応	電話照会時の対応について	1
	面会時の着衣について	1
	事故等の保護者報告について	1
要望対応	入所児の散髪について	1 / 1

※苦情・要望の詳細は附属明細書参照

4. 通院用車輛の緊急整備について

みどり園には県立こども病院や、県立総合病院、順天堂長岡病院等の市外への通院が必要な児童が、9 名在籍しています。通常は軽ワンボックス車で通院をしておりますが、この度双子のアレルギー児童が入所してきましたので運転手以外に 2 名の付添が必要となり、軽自動車での通院は乗車定員を超えてしまうため、通院用普通乗用車の緊急導入を行いました。

購入日：令和 7 年 8 月 9 日

購入金額：3,093,480 円

納入業者：HONDA CARS 富士東

5. 園舎の修繕等について

(1) 電解水生成機の新規設置について

製造会社が倒産し、故障して修理ができずに使用を中止していた電解水生成機を、新規のリースで導入しました。

設置日：令和7年4月30日

リース総額：5,405,400円

納入業者：ホシザキ湘南株式会社

(2) 大型洗濯機の新規設置について

故障して取り替えが必要でしたが、園舎の改築後に設置をする予定で導入を見送っていた大型洗濯機を新規リースで導入しました。

設置日：令和7年5月16日

リース総額：2,383,920円

納入業者：株式会社中部洗機

(3) 1階プレイルーム、おむつ交換室床張り換え工事

園舎の改築が無期限延期になったので、プレイルームとおむつ交換室の老朽化して穴が開いた木製床の張り替え修繕工事を行いました。

設置日：令和7年5月24日

金額：1,280,000円

施工業者：渡辺建設工業株式会社

(4) 屋外トイレの設置

みどり園には男性用トイレが1カ所しかありません。男性職員の増加と、災害対策を考慮して園舎北側サービスヤードに屋外トイレを設置しました。

設置日：令和7年5月30日

金額：645,000円

施工業者：渡辺建設工業株式会社

(5) 警察署非常通報装置の設置

令和7年5月31日の佐賀県乳児院みどり園の事件を受けて、富士警察署及び富士児童相談所の指導を受け、警察署に直接緊急通報できる装置を取付けました。

設置日：令和7年12月23日

金額：594,000円

施工業者：公益財団法人静岡県防災通信協会静岡県支部

(6) ファンコイル式エアコンの取替工事

昭和 50 年の改築工事依頼使用していたファンコイル式エアコンの送水管の老朽化から、1 階天井裏の結露や漏水発生し、照明器具等にかかり、漏電遮断機が作動する事案が発生したため、ファンコイル式エアコンを廃止し、セパレートエアコンを 16 台設置しました。

なお、児童に関係する居室分に関して、一般財団法人篠原欣子記念財団へ補助金を申請しました。

設 置 日：令和 8 年 2 月 20 日（工事完了）

総 額：5,830,000 円

施工業者：(株)アオノ

補助金対象工事：1,705,000 円（児童関係居室分）

補助金対象外工事：4,125,000 円（厨房等その他の部分）

(7) 受水槽濾過器（砂落とし）の取替

井戸からの水を貯め、みどり園舎に供給するための受水槽に取り付けてある濾過器（砂落とし）が、経年劣化のため錆び付き、砂の排出が上手くできず砂が詰まり、受水槽への給水が滞り、喝水のエラー表示が度々出るようになりました。濾過器の掃除をすれば済むことですが、砂落としの形式が古く、分解するとフィルターやパッキン等の交換部品が入手できないため、濾過器自体の取替が必要となり、交換することとしました。

設 置 日：令和 8 年 3 月 2 日（工事施工日）

金 額：143,000 円

施工業者：(株)アオノ

6. 一般財団法人篠原欣子記念財団からの補助金受給について

ファンコイル式エアコンの取替工事で、児童に関わる居室分の工事費用、1,705,000 円に対して、(一財)篠原欣子記念財団より 50 万円の補助金をいただけることになりました。

補助金総額：500,000 円

受 給 日：令和 8 年 3 月 26 日

7. 保護単価等の改正等に伴う補正予算について

(1) 措置費等の修正

保護単価の改正や、静岡県が予算確保してくれた乳児院の高機能化のメニューである「医療機関連携強化事業」や、「障害児等受入体制強化事業」、「育児指導機能強化事業」について、加算職員の配置分の費用が増額されることになりましたので、措置費収入等の修正を行いました。

(2) その他の補正予算について

ファンコイル式エアコン取替工事も入札の結果、修正が必要となっておりますので、修繕費等、その他についても補正予算を組みました。

8. 社会的養護処遇改善費の支給について

社会的養護処遇改善加算が本年度も支給されることになりました。本年度分の支給金額の概算が出ましたので、一時金として年度中に全職員を対象に支給したいと考えましたが、年度内に改善費の入金なかったため、入金確認後の4月支給となりました。

支給日：令和8年4月30日(木)

支給総額： 7,086,900円

(補助金支給額内訳) 民間給与改善費の3%：4,731,700円

処遇改善加算Ⅰ～Ⅴ：2,129,800円

施設負担支給調整額： 225,400円

9. 固定資産の状況について

(1) 固定資産の取得

	項 目	金 額
①	外部設置簡易トイレ	645,000円
②	普通乗用車(フリードハイブリッド)	3,093,480円
③	警察への非常通報装置	594,000円
④	受水槽用濾過器設置一式	143,000円
⑤	パッケージエアコン 厨房用	1,095,206円
⑥	ルームエアコン 事務室用	258,500円
⑦	〃 事務室用②	194,577円
⑧	〃 厨房休憩室	194,577円
⑨	〃 リネン室	225,714円
⑩	〃 ナースプール	320,882円
⑪	〃 沐浴室	325,920円
⑫	〃 おむつ交換室	232,627円
⑬	〃 2階食堂用	681,200円
⑭	〃 実習生室	225,714円
⑮	〃 母子生活室①	232,627円
⑯	〃 母子生活室②	232,627円
⑰	〃 宿直室①(職員休憩室①)	225,714円
⑱	〃 宿直室②(職員休憩室②)	225,714円
⑲	〃 荷物室①	225,714円
⑳	〃 ロッカールーム	225,714円
㉑	〃 園長室	252,323円
	合 計	9,850,30円

(2)リース資産

①電解水生成装置：5,405,400円

(3)固定資産の廃棄

エアコンの取替工事で以下7件の固定資産の廃棄がありました。

廃棄資産		固定資産番号	帳簿価格
①	冷房用チラーユニット（冷却装置）	0003-04079	958,410円
②	大型洗濯機	0070-04041	1円
③	ファンコイル式エアコン室内機	0070-04079	1円
④		0070-04080	1円
⑤		0070-04081	1円
⑥		0070-04082	1円
⑦		0070-04083	1円

基本目標の達成状況

1. 外部講師を招聘しての研修会の開催（基本目標1実施目標⑤）

(1)わらべ唄を使った遊び

講師：田畑静代氏、畔高京子氏

開催場所：みどり園1階乳児室・プレイルーム

富士市の公立保育園の退職職員の方を講師に招き、「わらべ唄」を使った遊びを子ども達に体験させると共に、遊びの展開方法を職員に学ばせるための研修会を児童養育中に同時進行として開催しています。

講師の畔高京子先生が体調を崩され急逝されたので下半期は田畑静代先生が2回開催して下さいました。田畑先生に感謝すると共に。畔高先生のご冥福をお祈りします。

○わらべ唄開催状況

回数	開催日時		児童数	職員数
1	令和7年5月20日（火）	9:30～10:45	16	8
2	令和7年6月20日（金）	9:30～10:45	13	6
3	令和7年7月15日（火）	中止	—	—
4	令和7年9月11日（木）	9:30～10:45	15	7
5	令和7年12月16日（火）	9:30～10:45	14	8
6	令和8年2月10日（火）	9:30～10:45	14	7
計			72	36



2. 発達の遅れた乳幼児の支援の充実に関する取組について (基本目標1 実施目標②)

(1) リトミック

平成24年の静岡県のモデル事業がきっかけで始めたリトミックも13年目を迎え、令和7年度も1回45分ずつ、幼児のグループを対象に年間で21回実施することができました。

リトミック開催状況

回数	開催日時		児童数	職員数
1	令和7年 4月 23日(水)	9:45~10:30	13	6
2	令和7年 5月 7日(水)	9:45~10:30	16	4
3	令和7年 5月 28日(水)	9:45~10:30	12	5
4	令和7年 6月 11日(水)	9:45~10:30	12	6
5	令和7年 6月 25日(水)	9:45~10:30	13	6
6	令和7年 7月 9日(水)	9:45~10:30	12	5
7	令和7年 7月 16日(水)	9:45~10:30	12	5
8	令和7年 8月 13日(水)	9:45~10:30	14	8
9	令和7年 9月 10日(水)	9:45~10:30	14	10
10	令和7年 9月 24日(水)	9:45~10:30	15	8
11	令和7年 10月 8日(水)	9:45~10:30	13	8
12	令和7年 10月 22日(水)	9:45~10:30	15	7
13	令和7年 11月 12日(水)	9:45~10:30	15	8
14	令和7年 11月 26日(水)	9:45~10:30	14	8
15	令和7年 12月 10日(水)	9:45~10:30	15	9
16	令和7年 12月 24日(水)	9:45~10:30	15	7
17	令和8年 1月 14日(水)	9:45~10:30	13	8

17	令和8年 1月28日(水)	9:45～10:30	13	8
18	令和8年 2月11日(水)	9:45～10:30	15	7
19	令和8年 2月25日(水)	体調不良の為中止	—	—
20	令和8年 3月11日(水)	9:45～10:30	13	8
21	令和8年 3月25日(水)	9:45～10:30	13	8
合 計			261	133

(2) プレイセラピー

平成27年度から園独自の事業となったプレイセラピーについては、昨年度末に常勤の心理療法担当職員が家庭の事情で退職したため、本年度はプレイセラピーを実施していません。

現在次年度に向けて心理療法担当職員の求人募集を行っております。

(3) 小児精神科医師等による診察とカンファレンス

開催期日：令和7年8月25日 10:30～15:30

開催場所：恩賜記念みどり園 児童居室・応接室及び2階会議室

講 師：山崎知克氏（医療法人社団成仁こころの発達支援室：小児精神科医師）

小倉加奈子氏（医療法人社団成仁こころの発達支援室：公認心理師・臨床心理士）

「社会的養護下の乳幼児の心理社会的発達の特徴」を研究されている講師2名を招き、子どもの視線の動きを可視化することで、その子どもの特徴等についての考察や情報共有を行うと共に、子どもの診察後に気になる行動についての助言を貰いました。



(4) 整形外科医師による身体・発達等の診断

整形外科医師による入所児の身体発達の診察・評価を本年度も継続しています。子ども達に必要な適切な治療や支援が提供できるように、市内に開業されている田辺整形外科医院田邊登崇院長に診察・評価をしていただきました。この結果、外科的に経過を追っていく必要がある子ども達の存在が判り、定期的な評価を受けることができました。

1月の診断では措置児童15名中12名が相談対象で、発達のフォローが必要であることが判りました。

整形外科医師による発達診断実施日

回数	開催日時		児童数
1	令和7年 5月 14日(水)	体調不良で中止	—
2	令和7年 7月 9日(水)	14:00～17:00	10
3	令和7年 10月 8日(水)	14:00～17:00	11
4	令和8年 1月 14日(水)	14:00～17:00	12
合 計			33

3. 園外保育の実施について（基本目標1 実施目標⑤）

入所児と担当養育者の関係を深めることを目的とした小規模グループでの日帰りの社会体験を中心に園外保育を計画しました。

お弁当を持って公園へ行ったり、買い物体験をするために、お昼ご飯やおやつを買いに行ったり、公用車で行ける範囲での外出でしたが、年間で16回企画し、児童は延べ87名参加しました。

園外保育の実績（年間）

年月日	行先・目的等	児童数	職員数	備考
令和7年 5月 16日	吉原公園	9	7	徒歩
令和7年 5月 27日	買物体験(富士宮 AEON)	8	8	公用車使用
令和7年 6月 25日	買物体験ドンキホーテ	2	2	公用車使用
令和7年 8月 4日	海に見える港公園	3	3	公用車使用
令和7年 8月 22日	伊豆三津シーパラダイ	4	4	公用車使用
令和7年 9月 9日	富士宮浅間神社～富士宮イオン	10	12	公用車使用
令和7年 9月 22日	買物体験う宮あ～な・田貫湖	4	4	公用車使用
令和7年 10月 6日	買物体験う宮あ～な・田貫湖	5	6	公用車使用
令和7年 10月 17日	白糸自然公園	4	4	公用車使用
令和7年 11月 10日	広見公園	8	8	公用車使用
令和7年 12月 3日	買物体験(富士宮 AEON)	7	9	公用車使用
令和8年 1月 8日	初詣(三日市浅間神社)	4	4	公用車使用
令和8年 1月 29日	原田公園	4	4	公用車使用
令和8年 2月 3日	静岡こども病院と公園	4	5	公用車使用
令和8年 2月 5日	エスパルスドリームプラザ	4	4	公用車使用
令和8年 2月 13日	原田公園	7	8	公用車使用
延べ人数		87	92	



令和7年8月22日 伊豆三津シーパラダイス



令和7年9月9日 富士宮浅間大社

その他の行事

年月日	行先・目的等	児童数	職員数	備考
令和7年 6月17日	おやつ作り	2	2	
令和7年 9月 9日	花 火	10	8	
令和7年 9月19日	クッキング	3	4	
令和7年10月31日	ハロウィン	9	11	
令和7年12月 9日	焼 き 芋	9	14	
令和8年 1月21日	どんどん焼き+焼き芋	10	16	
延べ人数		39	55	

4. 保守・定期点検等（環境整備）

(1) 防災型自家発電装置の点検と稼働試験の実施について

稼働試験実施日：令和7年9月3日(水)

定期点検実施日：令和7年9月3日(水)

稼働試験実施費用：44,000円

設置から8年が経過した防災型自家発電機の定期点検と、稼働試験を実施しました。発電機の中に入っている軽油の入れ替えと燃費確認のため、園内のすべての電気を使用した状態で、昨年設置した井戸への給電を行う切り替え装置を作動させて、午前9時00分から15時00分迄の6時間の稼働試験を行いました。使用燃料は40リットル、1時間当たり6.6リットルの消費となりました。昨年は1時間あたり10ℓの消費でしたが、井戸への電源供給を実施し忘れた事が原因であることが判明しました。

(2) 特殊建築物建物検査の実施と必要な修繕について（法定点検）

毎年実施が義務付けられている特殊建築物建物検査を実施しました。本年も下記の日程で実施し、平成23年度の大規模修繕から15年が経過し、屋上庇部分の防水シートの劣化等が指摘されています。

検査実施日：令和7年11月4日(火)

検査実施者：平柳建築設計事務所



資料1 令和7年度入所実績表・入退所理由別表等

(1) 令和7年度入所実績表

定員 25 名 (暫定定員 24 名)

区分 月別	実人員				初日 充足率 %	一時保護 延人数	途中入退所				総計	定員25名 充足率 %	暫定24名 充足率 %	
	性別	男子	女子	計			初日 在籍 延べ数	延人数	内訳					延人数
									男子	女子				
令和7年 4月		8	9	17	510	68%	30	0	30	0	540	72%	75%	
5月		8	9	17	527	68%	31	-3	51	-23	555	72%	75%	
6月		10	7	17	510	68%	30	0	30	0	540	72%	75%	
7月		10	7	17	527	68%	0	0	0	0	527	68%	71%	
8月		10	7	17	527	68%	0	0	0	0	527	68%	71%	
9月		10	7	17	510	68%	8	-1	7	0	517	69%	72%	
10月		9	7	16	496	64%	24	0	24	0	520	67%	70%	
11月		9	7	16	480	64%	20	-10	0	10	490	65%	68%	
12月		9	7	16	496	64%	0	-14	-14	0	482	62%	65%	
令和8年 1月		8	7	15	465	60%	0	0	0	0	465	60%	63%	
2月		8	7	15	420	60%	0	0	0	0	420	60%	63%	
3月		8	7	15	465	60%	0	-7	0	-7	458	59%	62%	
計		107	88	195	5,933		143	-35	128	-20	6,041	66%	69%	

(注) 表中の充足率は暫定定員ではなく、定員 25 名で計算したものです。

(注) 表中の実人員数は、初日在籍の乳児の数です。

(注) 表中の途中入退所延人数は、月の途中で入退所した乳児の数、及び一時保護乳児数を含みます。

暫定定員計算(算式 1)

$$\text{入所児童のみ } 5,898 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11 = 17.95$$

$$\text{一時保護含む } 6,041 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11 = 18.38$$

暫定定員計算(算式 5)

$$\text{入所児童のみ } 5,898 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.16 = 18.75$$

$$\text{一時保護含む } 6,041 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.16 = 19.21$$

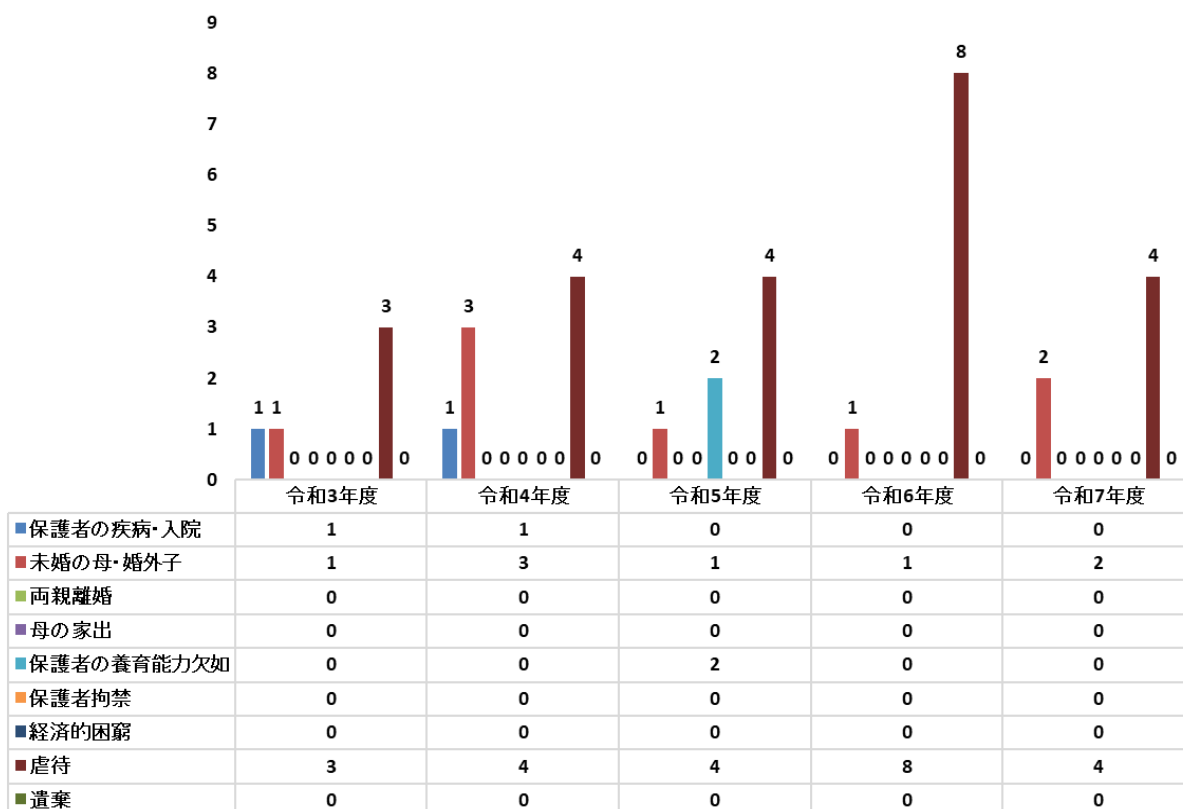
※ 計算式は厚生労働省雇用均等・児童家庭局からの通知によるものです。

(2) 令和7年度 入退所理由別表

入所理由	人数	退所理由	人数		
1. 養育困難	2	1. 家庭引取	4		
(1) 保護者の疾病・入院	(0)	2. 里親・FH委託	2		
(2) 未婚の母・婚外子	(2)	3. 他施設に措置変更	4		
(3) 両親離婚	(0)			内訳	
(4) 母の家出	(0)			(1) 児童養護施設	(3)
(5) 保護者の養育能力欠如	(0)			(2) 障害児施設	(1)
(6) 保護者拘禁	(0)	(3) その他の施設	(0)		
(7) 経済的困窮	(0)				
2. 虐待	4	4. その他	0		
3. 遺棄	0				
合計	6	合計	10		
一時保護 (措置入所への切替 1名含)	2	一時保護解除(退所等) (家庭引取 1名)	1		

(2)-① 入所理由の年次推移

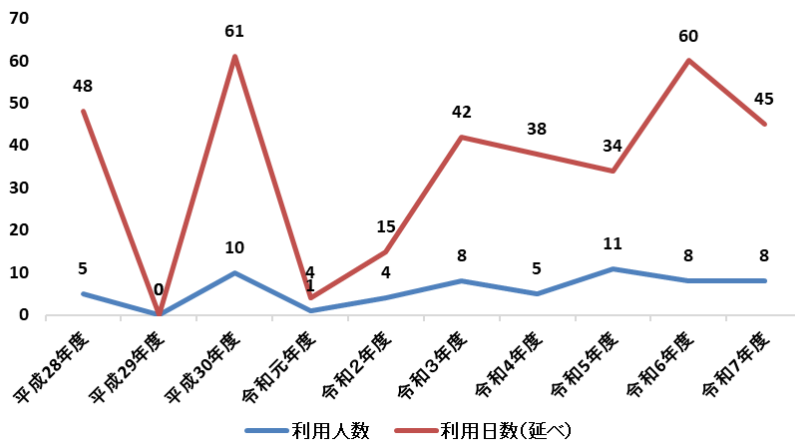
入所理由年次推移(過去5年分)



(2)ー② 令和7年度 富士市ショートステイの利用状況

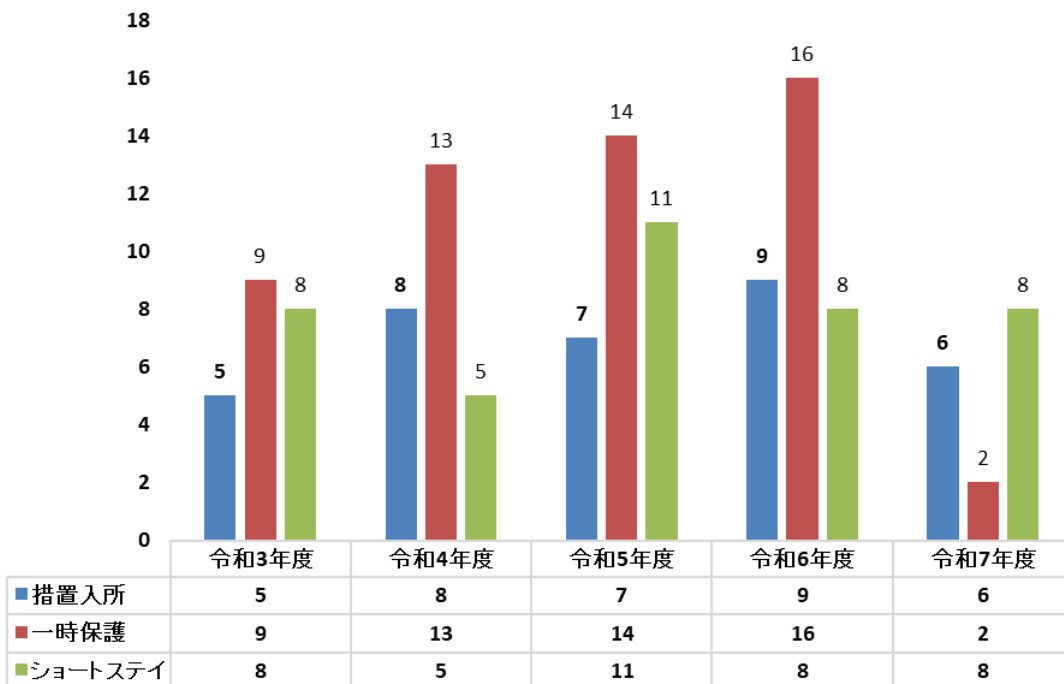
年 齢		利用人数	利用日数
2歳未満		8人	45日
2歳以上		0人	0日
合 計		8人	45日
母 親		0人	0日

ショートステイ受け入れ実績(過去10年分)

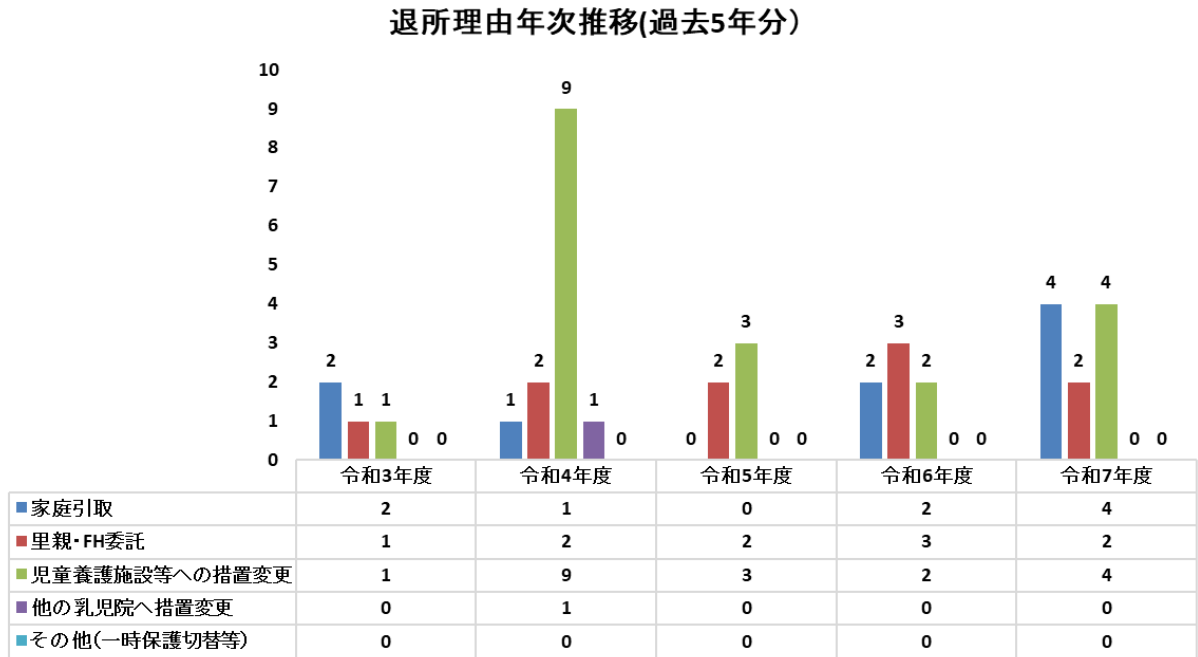


(2)ー③ 利用形態の年次比較

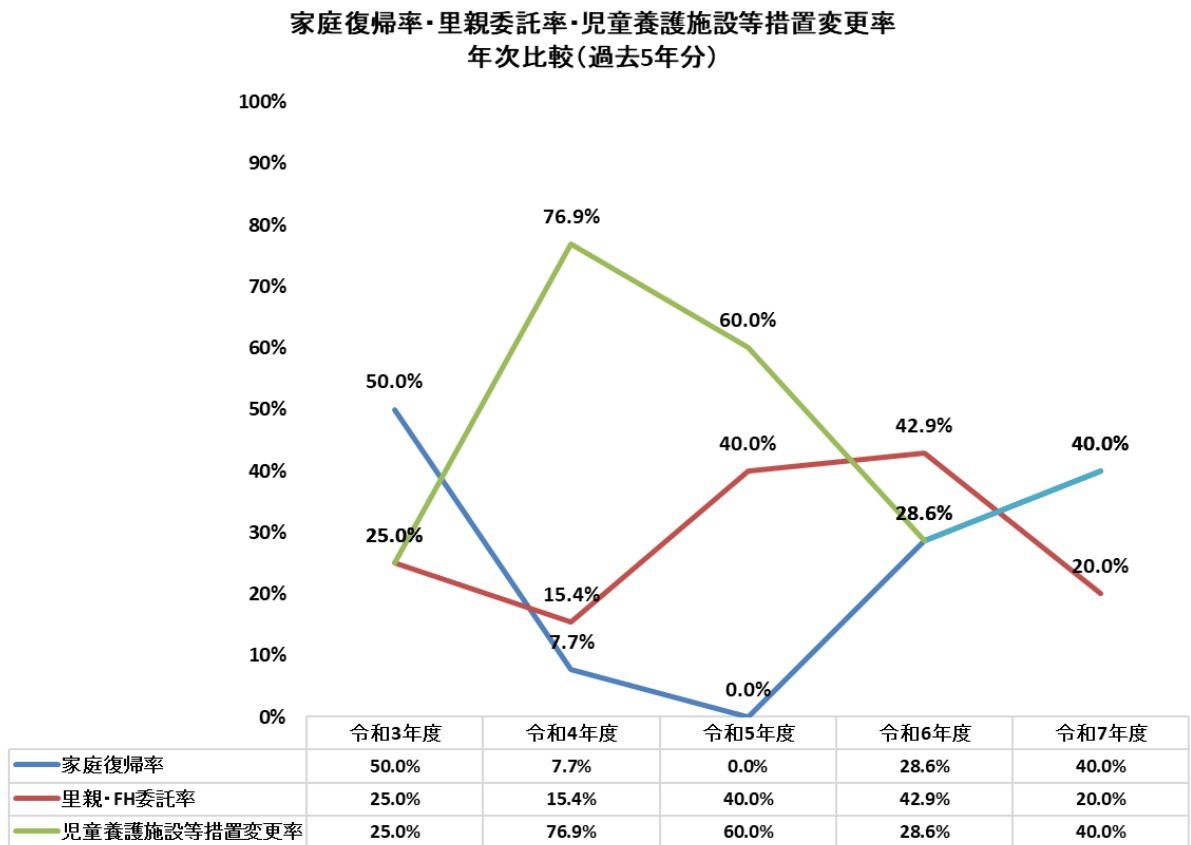
利用形態(過去5年分)



(2)－④－1 退所理由年次比較



(2)－④－2 家庭復帰率・里親委託率・児童養護施設等への措置変更率の年次比較



資料2 令和7年度 疾病科別受診状況及び予防接種、健康診断、事故記録等

(1)通院及び予防接種・健康診断等の記録 総受診件数 507件

通院先	通院回数	健診回数	予防接種回数	投薬回数	入院回数	合計回数
富士市立中央病院	10	0	0	0	0	10
いいずみファミリークリニック	61	48	118	4	0	231
小川小児科内科医院	10	0	0	0	0	10
かみで耳鼻科	63	0	0	0	0	63
県立こども病院	60	1	1	0	10	72
海野皮膚科	3	0	0	0	0	3
片岡歯科医院	0	15	0	0	0	15
静岡済生会病院	1	0	0	0	0	1
救急医療センター	2	0	0	0	0	2
フィランセ	0	9	4	0	0	13
みやかわ内科・外科クリニック	6	0	0	0	0	6
花崎眼科	21	0	0	0	0	21
県立総合病院	3	0	0	0	0	3
順天堂大学病院	34	4	0	0	4	42
沼津市立病院	2	2	10	0	0	14
吉見整形	1	0	0	0	0	1
合計	277	79	133	4	14	507

(1)-①令和7年度健康診断受診児童数

健康診断 内訳	回数
2ヶ月健診	1
4ヶ月健診	4
10ヶ月健診	7
1歳健診	5
1歳半健診	4
3歳児健診	5
定期健診	45
退所時健診	8
合計	79

(1)-②令和7年度予防接種児童数

予防接種 内訳	回数
B C G	4
MR	6
肺炎球菌ワクチン	12
ロタウイルス	5
水痘	11
B型肝炎	10
4種混合	1
日本脳炎	32
季節性インフルエンザ*	29
おたふく	10
ペイフォータス	1
5種混合	12
合計	133

(1)-③令和7年度入院児童数

No	児童名	病院名	病名	入院日	退院日	入院日数
1	S.I	静岡県立こども病院	周期性嘔吐	2025/4/11	2025/4/15	5
2	N.K	静岡県立こども病院	検査入院（MRI検査）	2025/4/17	2025/4/17	1
3	N.K	静岡県立こども病院	手術入院（チュービング手術）	2025/4/24	2025/4/25	2
4	S.I	静岡県立こども病院	周期性嘔吐	2025/4/24	2025/5/2	9
5	S.I	静岡県立こども病院	周期性嘔吐	2025/6/5	2025/6/13	9
6	K.H	静岡県立こども病院	肺炎または気管支炎、中耳炎	2025/6/6	2025/6/9	4
7	N.K	静岡県立こども病院	熱性けいれん	2025/6/16	2025/6/17	2
8	S.I	静岡県立こども病院	周期性嘔吐	2025/6/27	2025/7/6	10
9	K.I	順天堂大学医学部附属静岡病院	下気道炎	2025/7/7	2025/7/17	11
10	K.I	順天堂大学医学部附属静岡病院	ウイルス性肺炎またはウイルス性気管支炎	2025/7/10	2025/7/17	8
11	K.I	順天堂大学医学部附属静岡病院	検査入院（食物負荷試験）	2025/8/26	2025/8/27	2
12	S.I	静岡県立こども病院	周期性嘔吐	2025/8/31	2025/9/9	10
13	K.I	順天堂大学医学部附属静岡病院	検査入院（食物負荷試験）	2025/9/30	2025/10/1	2
14	S.I	静岡県立こども病院	周期性嘔吐	2026/3/1	2026/3/11	12
合計						87

(2) 定期健康診断

(2)-① 入所児童定期健康診断

(1) 内科検診（年2回）：嘱託医：飯泉哲哉医師

実施日：1回目：令和7年8月1日・2回目：令和8年3月24日

(2) 歯科検診（年1回）：片岡歯科医院：片岡俊夫医師

実施日：令和8年2月4日

(2)-② 職員定期健康診断(新富士病院)

1回目：令和7年9月3日・9月5日・9月12日

2回目：令和8年2月6日・2月12日・2月18日

(3) 感染症の記録

※令和7年度は園内での感染症は発生しませんでした。

(4) 令和7年度 事故・インシデントの記録

(4)-①事故記録等

総事故数 374 件 通院児童数 4 名

(4)-①-(1) 一般事故の記録 総報告数 167 件 通院児童 3 名

NO.	事故内容	件数	通院数	事故・通院状況・診断等
1	はさみこみ等	2	0	タンスの引き出しに指挟む：水道の蛇口を閉める際指を挟む
2	転落	0	0	
3	衝突・転倒	55	2	転倒時扉に額をぶつけ1針縫う:転倒時壁に額ぶつけを3針縫う
4	創傷・裂傷	53	0	遊んでいる時などに創傷を負っている
5	誤飲・誤食	4	0	葉っぱや玩具破片を口に入れる（葉っぱ3：玩具片1）
6	誤配食	1	0	アレルギーチェックをしていない食材を提供してしまう(1)
7	誤投薬	1	0	薬に記載されていた投薬日を間違える（薬は同一）
8	不投薬	0	0	
9	その他	51	1	原因不明の内出血や腫れ等(47)…1名通院右前額部の打撲と診断 魚の骨混入(1)水性ペンを噛んで割る(1)、勝手にサンデッキに出る(1)、コード切断(1)
合計		167	3	

(4)-①-(2)児童間の事故 総報告数 207 件 通院児童 1 名

NO.	事故内容	件数	通院数	備考（通院状況・診断等）
1	噛みつき	156	0	多児とのトラブルで相手や状況が判っている件数を掲載
2	ひっかき（創傷）・つねる	37	0	
3	自傷等	0	0	
4	その他	14	1	多児に手を引っ張られ転倒、頭を打ったので通院する(1) 唇や口中の傷など(13)
合計		207	1	

(4)③インシデントレポート(ヒヤリハット) 総数37件

令和7年度 インシデントレポートの集計(要約)

恩賜記念みどり園

No.	年月日	発生場所	発生時間	インシデントの内容	対応	備考
1	R7年4月2日	0歳児室	6:10	起床時、詩花ちゃんが麻実ちゃんのベッド欄が折れていることを教えてくれる。	総括出勤後すぐに報告をしてもらうようベビー対応職員に依頼する。	
2	R7年5月10日	オムツ交換室	8:40	風岐沙ちゃん排泄にきた際に、真ん中のトイレの前を風岐沙ちゃんが歩いて通った時に物が落ちた音がしたため確認すると、注射のキャップが落ちていた。	総括、看護に報告する。	
3	R7年5月6日	応接室	11:10	面会があり、終了後児相ケースワーカーが応接室に錠剤1個半が落ちているのを発見する。	園長へ報告する。	
4	R7年5月27日	公用車内	13:40	園外保育の帰園途中、ホビオの助手席に乗っていた詩花ちゃんが足でカーナビを押すなどしてふざけており、その後ドアノブを引っ張り、走行中にドアが半ドアになる。	すぐにドアを閉め、園長に報告する。	
5	R7年7月21日	プレイルーム	16:50	鈴や手作りのタンバリンを片付けた後、和夏ちゃんが口元をいじっているのを発見する。手に鈴を握っていた。	すぐに回収し、総括に報告する。	
6	R7年9月7日	乳児室	12:00	離乳食を食べている際に、カレイの身をほぐすと骨が3本出てくる。	骨を取り除き、総括に報告する。	
7	R7年9月16日	厨房	9:10	カボチャのポタージュを作る際、ミキサーにカボチャと牛乳をかけるか熱くて吹き出してしまった。近くに離乳食の食材がおいてあった。	離乳食の食材は新しい物を用意する。主任に報告する。	
8	R7年11月20日	1、2歳児室	14:00	幸君が授乳後、パウンスーに座り、ベビージムで遊んでいたが、寝返りをしてパウンスーから抜け出そうとしている所を発見する。	近くにいた職員が気付き、幸君を抱っこする。総括に報告し、夜勤職員に申し送る。	
9	R7年11月21日	乳児室	8:05	遊んでいる際に、「カラン」と音がして見ると、釘の頭の破片のようなかけらを見つける。	かけらを回収し、総括に報告する。	
10	R7年11月22日	乳児室	7:25	遊んでいる最中に、割れる音がしたため確認すると、マラカスが割れているのを発見する。	割れた破片や中身を回収し、掃除機をかける。	
11	R7年11月28日	乳児室	9:45	離乳食時に、他児のこことについて話しかけられ、一瞬目を離した時に、恵君がじゃがいもスティック1/3くらいを口の中に入れてしまい、喉に詰まらせそうになる。	恵君の背中を叩き吐き出させると1cm角くらいと唾液まじりのじゃがいもが出てくる。総括に報告する。	
12	R7年11月28日	プレイルーム	18:45	眠り、養育者の私物の玩具で遊んでいると繪美君がプラスチックの破片を持って来る。確認すると智希君が持っていたプラスチックのお皿が割れており、破片と一致した。智希君がお皿を打ち鳴らして遊んでいたため、その際に割れた物と思われる。	割れたお皿と破片を回収し、他の物にも破損がないか確認する。	
13	R7年11月30日	1、2歳児室	11:40	寝かしつけをしており、幸君が床で遊んでいた所、波流君のベッド下に新しいビニール袋が1枚あるのを発見する。	ビニール袋を回収する。	
14	R7年12月2日	1階食堂	11:20	スープの具を食べている時に何度も咳き込む。	背中を擦り、麦茶を飲ませる。	
15	R7年12月4日	芝生	9:45	芝生で遊んでいる際に繪美君が養育者の元にプラスチック製のバンドを見せにくる。ひまわり園グラウンド側の柵を確認すると同じ種類のバンドで柵を固定していたため、バンドが劣化して切れたと考えられる。	バンドを回収し、破損箇所を確認し、総括に報告する。	
16	R7年12月7日	プレイルーム	15:45	大きいブロックで遊んでいる際、桜ちゃんが1部分が割れたブロックとその破片を持ってくる。破片はブロックの割れた部分と一致した。ブロックが倒れた際に割れてしまったと考えられる。	ブロックと破片を確認する。ブロックと破片は回収し、総括に報告する。	
17	R7年12月8日	乳児室	16:15	夕食の鮭を食べさせている際に皿の中で5mmほどの骨を発見する。	骨を取り除き、夜勤、総括、厨房に報告する。	
18	R7年12月10日	0歳児室	15:25	加湿器下の柵が外され、東側のベッドにバンドで固定されていた。シルバーさんが掃除の際に戻し忘れたと思われる。	シルバーさんへ注意喚起を行う。	
19	R7年12月18日	1、2歳児室	7:10	ベッドにいる状態で柵が5~10cm程開く。カギを確認すると1箇所は外れており、もう1つはベルトで止めていたが、ベルトが緩んで下がっていた。	すぐにベッドの柵を反対にする。E勤、総括に報告する。	
20	R7年12月20日	乳児室	14:05	綾ちゃんが養育者のボールペンを口に入れていたのを発見する。怪我はなかった。養育者のボールペンが気付かぬうちに落ちてしまった様子。	E勤、総括に報告する。	
21	R8年1月6日	芝生	10:00	芝生で遊んでいる際に、繪美君がアルミホイールを持ってくる。焼き芋をしたときのものと思われる。	アルミホイールを回収し、L勤、総括に報告する。	
22	R8年1月12日	芝生	10:00	ひまわり園の子どもと話しているとき麻唯くんがしゃがんでそれを見ていたが、しばらくすると木の柵を持っていた。	柵を回収し、総括に報告する。	
23	R8年1月14日	プレイルーム	8:50	看護師の処置後、和夏ちゃんが白いケースを持っているのを発見する。	ケースを回収し、L勤、総括に報告する。	
24	R8年1月17日	プレイルーム	15:15	おままごとの玩具で遊んでいたところ、朝陽くんが黄色の小さなプラスチック片を拾おうとしているのを桜ちゃんが発見し、養育者に知らせる。どの玩具の破片かは不明。	破片を回収し、総括に報告する。	
25	R8年1月22日	乳児室	16:10	夕食のカレイの煮付けから2本骨が見つかる。	骨を取り除き、夜勤者、総括、厨房へ報告する。	
26	R8年1月24日	芝生	10:00	芝生で遊んでいる際に、繪美君が学習室側の柵の足をかけ、半分ほど登っているのを発見する。	声をかけて止め、危険なことであると伝える。総括に報告する。	
27	R8年1月27日	1、2歳児室	16:30	養育者が1、2歳児室の窓を開けようとした際に床にプラスチック片が落ちているのを発見する。靴を運ぶカゴの破片であることが判明する。	プラスチック片を回収し、総括に報告する。靴のカゴは別の物に替える。	
28	R8年1月29日	乳児室	10:00	綾ちゃんの離乳食提供時、魚の中に骨があるのを発見する。	骨を取り除き、E勤、総括、厨房に報告する。	
29	R8年2月7日	乳児室	14:00	午後おやつ前、乳児室の真ん中の扉を閉め、椅子等を用意していた。扉を開けた途端子どもたちが一気におやつが置いてあったテーブルに集中した。その中で恵君がおやつのお盆に手を伸ばしてひっくり返した。	本児はミルクアレルギーであり、牛乳のアレルギーチェックも未実施であるため、すぐに離し、床を拭き、消毒する。	
30	R8年2月18日	裏玄関	10:30	散歩から帰ってきた際、繪美君がプラスチックの破片を見つける。洗濯ばさみが破損しており、その破片だと思われる。	破片を回収し、総括に報告する。	
31	R8年3月12日	1階食堂	7:20	納豆のおかわりを入れようとした所、おかわりの入れであるお皿の納豆の中に2cm角の発泡スチロールが混入しているのを発見する。	発見後、納豆の提供をやめ、厨房職員に報告し、その後総括にも報告する。	
32	R8年3月14日	プレイルーム	9:40	外に出る準備をしている際、本児がプラスチック片を養育者に渡してくる。DVDのケースを確認したところ、破片と破損部分が一致した。	破片を回収し、総括に報告する。	
33	R8年3月14日	1階食堂	14:40	午後のおやつの際、桜ちゃんの鈴カステラの下に乾燥剤が付いたままになっているのを発見する。	厨房に報告する。乾燥剤を外して提供する。	
34	R8年3月15日	乳児室	7:05	楓来君の味噌汁の中に髪の毛が混入しているのを発見する。	厨房に報告し、味噌汁を交換してもらい提供する。	
35	R8年3月15日	乳児室	9:20	楓来君がベッドの奥で遊んでいる時に片手に部品を持っていた。周囲を確認するが、どこの部品が分からなかった。	部品を回収し、総括に報告する。	
36	R8年3月25日	乳児室	9:50	廊下と乳児室の入り口の柵に幸君が手をかけた際に開く。転倒しそうになったところを弘美姉に受け止めてもらう。シルバーさんが直前に柵を開けて、鍵を閉め忘れたものと思われる。	すぐに柵の鍵を閉め、総括に報告し、シルバーさんにも伝えてもらう。	
37	R8年3月29日	1階食堂	17:05	夕食でマグロを食べていた風岐沙ちゃんが「ア、ホネダ」と養育者に骨を渡す。智希君が食べる分を切っている際に同様に3cm位の骨を養育者が見つかる。	その場で周りに注意を促し、総括、厨房に報告する。	

資料3 令和7年度 園外保育等実施状況

年月日	行先・目的等	児童数	職員数	備考
令和7年 5月16日	吉原公園	9	7	徒歩
令和7年 5月27日	買物体験(富士宮 AEON)	8	8	公用車使用
令和7年 6月25日	買物体験ドンキホーテ	2	2	公用車使用
令和7年 8月 4日	海の見える港公園	3	3	公用車使用
令和7年 8月22日	伊豆三津シーパラダイス	4	4	公用車使用
令和7年 9月 9日	富士宮浅間神社～富士宮イオン	10	12	公用車使用
令和7年 9月22日	買物体験う宮あ～な・田貫湖	4	4	公用車使用
令和7年10月 6日	買物体験う宮あ～な・田貫湖	5	6	公用車使用
令和7年10月17日	白糸自然公園	4	4	公用車使用
令和7年11月10日	広見公園	8	8	公用車使用
令和7年12月 3日	買物体験(富士宮 AEON)	7	9	公用車使用
令和8年 1月 8日	初詣(三日市浅間神社)	4	4	公用車使用
令和8年 1月29日	原田公園	4	4	公用車使用
令和8年 2月 3日	静岡こども病院と公園	4	5	公用車使用
令和8年 2月 5日	エスパルスドリームプラザ	4	4	公用車使用
令和8年 2月13日	原田公園	7	8	公用車使用
延べ人数		87	92	

その他の行事

年月日	行先・目的等	児童数	職員数	備考
令和7年 6月17日	おやつ作り	2	2	
令和7年 9月 9日	花火	10	8	
令和7年 9月19日	クッキング	3	4	
令和7年10月31日	ハロウィン	9	11	
令和7年12月 9日	焼き芋	9	14	
令和8年 1月21日	どんどん焼き+焼き芋	10	16	
延べ人数		39	55	

資料4 令和7年度 お楽しみ会行事献立及び、年間給食数
令和7年度 行事食献立及び、給食数

月	日	行事食献立	延在籍 児童数	各月 延食数
4	9	【お花見】 チーズジャムサンド、照り焼きチキン、ブロッコリ・ミニトマト、ひとくちキッシュ、ポテトサラダ、野菜ジュース	541	1,568
5	9	【こどもの日】 散らし寿司、こいのぼりハンバーグ、じゃがチーベーコン、具沢山野菜スープ、こいのぼりのオムレット	557	1,632
6	6	【歯の衛生週間】 てるてる坊主ごはん、鶏のから揚げ、春雨サラダ、野菜ジュース、カタツムリロール	540	1,572
7	7	【たなばた】 彦星のサンドイッチ、照り焼きチキン、天の川のスパゲティサラダ、アンパンマンポテト、カレー風スープ、すいか	527	1,453
8	6	【水遊び】 オムライス、ミートボール、ツナマヨサラダ、ハムチーズ、コンソメスープ、プリンアラモード	527	1,492
9	9	【遠足】 (富士宮浅間大社、富士宮イオンで夕食)	509	1,432
10	10	【秋の収穫】 きつねうどん、まぐろの竜田揚げ、ミニトマト、ブロッコリー、さつま芋と人参のごま和え、かぼちゃケーキ	496	1,493
11	7	【運動会】 三色おにぎり、白身魚のフライ、スパゲティサラダ、タコさんウインナー、アンパンマンポテト、ブロッコリーとベーコンのチーズ焼き、パフェ、野菜ジュース	470	1,393
12	23	【クリスマス会】 サンタサンド、フライドチキン、じゃがチーベーコン、クリスマスシチュー (パンプキン)、ソーセージでクリスマスブーツ、焼きパプリカのマリネ、スコップケーキ	482	1,397
1	7	【お正月】 うま稲荷、門松風ちくわのコーン肉詰め、根菜の甘辛、ミニトマトのガーリック和え、お吸い物、伊達巻き風ロールケーキ	465	1,385
2	2	【節分】 鬼のそばろご飯、金棒エビフライ、ブロッコリーとカリフラワーのベーコン炒め、大豆と野菜のコンソメスープ、鬼のパンツケーキ	420	1,204
3	4	【ひなまつり】 おし寿司、チューリップ揚げ、ちくわでとりさん、トマトブロッコリーのホットサラダ、お吸い物、桜餅	458	1,237
合 計			6,022	17,258



資料5 令和7年度 防災対策、避難訓練等の実施状況

(1)地震想定避難訓練(夜間想定訓練2回) ※消火訓練は毎月実施した。

	実施日	開始時間	参加人員	備考
1	令和7年4月22日	9:30～	児童15名・職員13名	
2	令和7年7月25日	9:03～	児童15名・職員2名	夜間想定
3	令和7年10月17日	9:00～	児童16名・職員17名	
4	令和8年1月15日	9:00～	児童15名・職員2名	夜間想定

(2)火災想定避難訓練(夜間想定訓練0回) ※非常通報装置を使用し消防署への通報訓練も行う。

	実施日	開始時間	参加人員	備考
1	令和7年5月22日	9:00～	児童15名・職員18名	通報訓練
2	令和7年6月17日	9:00～	児童11名・職員22名	通報訓練
3	令和7年8月19日	9:00～	児童12名・職員22名	通報訓練
4	令和7年12月15日	9:00～	児童14名・職員16名	通報訓練
5	令和8年2月17日	9:05～	児童15名・職員18名	通報訓練
6	令和8年3月26日	9:30～	児童12名・職員23名	通報訓練

(3)総合防災訓練(訓練回数2回)

	実施日	実施時間	内容・参加人員等	備考
1	令和7年9月1日	8:00～14:00	児童15名・職員22名 避難訓練・消火訓練・炊き出し訓練・防災倉庫内備品の点検と入替	
2	令和7年11月4日	8:00～17:00	児童13名・職員25名 避難訓練・消火訓練・炊き出し訓練・防災倉庫内備品の点検と入替	

(4)職員間通報訓練 ※緊急連絡網等を使用した通報訓練(実施回数・法人12回)

	実施日	実施回数	参加人員・訓練内容等	備考
1	令和7年：4/1・ 5/1・6/1・7/1・ 8/1・9/1・10/1・ 11/1・12/1 令和8年：1/4・ 2/1・3/1	12回	災害安否コールシステムを使用した通報 ・安全確認訓練(全職員)	※法人 全職員対象

(5)防災用備品の点検・整備等（実施回数2回）

	実施日	開始時間	内容	備考
1	令和7年9月1日	13:30～	防災倉庫内備品の点検・入替	
2	令和7年11月4日	13:30～	防災倉庫内備品の点検・入替	

総合防災訓練時の設営訓練・避難訓練・炊き出し訓練・消火訓練等:令和7年9月1日・11月4日



(6)不審者対応訓練 ※芝生園庭に避難した時に実施(実施回数:4回)

	実施日	実施回数	訓練内容等	備考
1	令和7年：6/17・ 8/19・9/1・ 10/17・12/15 令和8年：1/15	6	避難訓練終了後、芝生園庭に不審者が侵入したことを想定し、入所児童をプレイルームに避難させる。	

(7)防災型自家用発電機の点検・整備等 (実施回数1回)

	実施日	実施時間	内容	備考
1	令和7年9月3日	9:00～16:00	模擬停電をして自動起動・自動切換の確認、7時間の稼働と燃料消費の確認	

防犯対策講習会・防犯訓練の様子：令和8年1月22日実施



資料6 令和7年度 保守点検等の実施状況

令和7年度保守点検の状況

点検・消毒等項目	業者名	実施年月日	契約点検回数・備考等
電気工作物	関東電気保安協会	R7.4.2	年6回
		R7.6.5	
		R7.9.3	
		R7.10.3	
		R7.12.10	
		R8.2.10	
消防設備	サンコー防災 (消防用設備点検)	R7.5.14	年2回 (法定点検)
		R7.11.14	
	富士消防用品 (消火器点検)	R7.5.14	年2回 (法定点検)
		R7.11.14	
空調設備機械等 給水給湯設備	協栄空調株式会社	R7.5.14	年2回
		R7.11.13	
園舎ゴキブリ殺虫殺菌消毒	バルサンプロEX,鼠の見張り番等 市販薬を使用し、当園で実施	R7.5.27	年2回 (法定)
		R7.11.10	
布団乾燥機	(株) Manamana	R7.5.29	年2回だが、故障したため3回
		R7.11.26	
		R8.2.24	
貯水槽清掃	ニッケン消毒	R8.3.21	年1回 (法定)
水質検査	静岡県生活化学検査センター	R7.11.4	年1回 (法定)
昇降機リフト	クマリフト株式会社	R8.3.16	年1回 (法定)
ガス設備点検	(株) ガ・ト-が富士支店	R8.2.19	年1回
手指消毒器点検	(株) サラヤ	—	みどり園園舎建て替えに予定で移動と 共に行う予定だったため、1回のみ
		R8.3.11	
特殊建築物建物検査 (建物全般)	(株)平柳建築設計事務所	R7.11.4	年1回 (法定点検)
特殊建築物建物検査 (防災設備)	サンコー防災	R7.11.19	年1回 (法定点検)
防災型発電機定期点検	前林電気	R7.9.3	年1回
タッチ式自動ドア	ナブコシステム(株)	必要に応じて依頼	
事務機器	(株) Net		
	(株)ティーケーシステム		

資料7 令和7年度 研修会、会議等参加実績

1. 外部研修参加実績:(1)～(3) : 45 企画 ・ 99 名参加

(1) 業界団体等主催等(県外)の研修会 10回 15名参加

区分	NO.	開催日(期間)	主催者等	研修名	開催場所	参加人数
業界団体等 県外研修	1	5月28～29日	こどもの虹	2025年度社会的養護施設指導者合同研修	オンライン	1
	2	6月10日	関東ブロック	第59回関東ブロック乳児院研究協議会	アパホテル&リゾート横浜ベイタワー	1
	3	7月30～31日	全乳協	第68回全国乳児院協議会	TOC有明コンベンションホール	2
	4	9月21～22日 11月4～5日 12月10～11日	全社協	令和7年度ファミリーソーシャルワーク研修会	ロフォス湘南	3
	5	9月24～25日	こどもの虹	2025年度乳児院指導者研修	こどもの虹情報研修センター	1
	6	10月23～24日	全乳協	第74回全国乳児福祉協議会	ホテルグランテラス富山	2
	7	10月30～31日	関東ブロック	第42回関東ブロック乳児院協議会職員研修会	甲府記念日ホテル	2
	8	11月18日 12月1日～1月9日	全乳協	事務職員のための勉強会	オンライン	1
	9	2月16～17日	全社協	第14回乳児院上級職員セミナー	瀬尾ホール	1
	10	2月18日	全社協	第7回乳児院医療・看護セミナー	瀬尾ホール	1

(2) その他の県外団体主催研修会 6回 22名参加

区分	NO.	開催日(期間)	主催者等	研修名	開催場所	参加人数
その他	1	6月24日～2月22日	アレルギー支援ネットワーク	2025年度第20期アレルギー大学	オンライン	2
	2	7月13日	NPO法人千葉 アレルギーネットワーク	Food Allergy セミナー	オンライン	1
	3	8月1日～3月15日	日本福祉大学	里親支援センター等 人材育成プログラム	オンライン	3
	4	9月27日	チャイルドファースト ジャパン	第108回CFJ研修会 「第37回CrimesAgainstChildrenConference」参加報告	オンライン	1
	5	10月24日	公益財団法人ヤクルト・ バイオサイエンス研究財団	第33回腸内フローラシンポジウム	ニューピアホール	1
	6	2月1日～4月8日	日本プレイセラピー協会	治癒的遊びオンライン講座	オンライン	14



(3) 県内研修会 29回 62名参加

区分	N0.	開催日(期間)	主催者等	研修名	開催場所	参加人数
県内研修会	1	5月17日	富士市	富士市防災セミナー富士市の災害編	消防防災庁舎	1
	2	5月21日	県乳協	令和7年度静岡県乳児院協議会家庭支援・里親支援研修会	恩賜記念みどり園	2
	3	6月6日	県社協	福祉施設の採用力向上研修	シズウエル	1
	4	6月10日	県養協・県乳協	令和7年度新任職員研修	あざれあ	2
	5	6月18日	県乳協	令和7年度静岡県乳児院協議会栄養調理研修会	静岡乳児院	2
	6	6月21日	富士市	富士市防災セミナー富士市防災アプリ活用編	消防防災庁舎	1
	7	6月25日	常葉大学	令和7年度よりよい保育者養成を目指して	常葉大学草薙キャンパス	1
	8	6月26日	静岡県給食協会	令和7年度衛生・栄養管理講習会	オンライン	1
	9	6月30日	県社協	【WEBライブ配信】子どもがいる現場のための感染症講座	オンライン	1
	10	7月9日	ソウェルクラブ	接遇講習会【管理職向け】	オンライン	1
	11	7月12日	富士市	富士市防災セミナー災害対策本部編	消防防災庁舎	1
	12	7月14日	県社協	【WEB録画配信】子どもがいる現場のための感染症講座	オンライン	1
	13	8月15日～9月30日	県社協	令和7年度社会福祉法人・施設事務職員経理応用講座	オンライン	2
	14	9月23日	こども発達センター	令和7年度第2回こども発達センター講演会	オンライン	1
	15	9月24日	県社協	個別避難計画理解促進研修会	オンライン	1
	16	9月27日	富士市	富士市防災セミナー自主防災活動編	消防防災庁舎	1
	17	10月9日	静岡県給食協会	令和7年度第2回衛生講習会	オンライン	1
	18	10月10日	富士圏域社会福祉施設長会	富士圏域社会福祉施設長会初任者研修	フォレストヒルズ富士宮	2
	19	10月14～28日	県社協	不安を自信に変えよう！保育のかかわり見直し講座	オンライン	16
	20	10月15日	県社協	令和7年度福祉サービス苦情解決研修会	沼津商工会議所	1
	21	10月25日	富士市	富士市防災セミナー被災生活編	消防防災庁舎	1
	22	10月27日	県乳協	令和7年度静岡県乳児院協議会養育研修会	静岡恵明学園	4
	23	11月19日	県乳協	令和7年度静岡県乳児院協議会看護研修会	恩賜記念みどり園	4
	24	12月1日～1月31日	静岡県	令和7年度社会福祉施設等職員防災研修会	オンライン	5
	25	12月20日	富士市	富士市防災セミナー災害図上訓練DIG編	消防防災庁舎	1
	26	1月20日	富士市	令和7年度食育指導者研修会	オンライン	1
	27	1月21日	県乳協	令和7年度静岡県乳児院協議会事務研修会	浜松乳児院	2
	28	1月29日	県社協	静岡県社会福祉施設経営者セミナー	グランシップ	2
	29	2月20日～3月20日	静岡県	令和7年度静岡県福祉サービス第三者評価事業啓発研修会	オンライン	2

2. 法人内研修参加実績：6企画・60名参加

(1) 法人内研修会 6企画 計11回 60名参加

区分	N0.	開催日	主催者等	研修名	開催場所	参加人数
法人内研修会	1	4月4日	法人本部	令和7年度新任職員研修会	みぎわ園	2
	2	9/10・9/17・9/30	法人本部	育児・介護休業法の研修	ひまわり園	20
	3	10月17日 10月20日	みぎわ園	感染伝達講習会	みぎわ園	9
	4	11月17日	法人本部	令和7年度ハラスメント研修 (一般ハラスメント)	オンライン	7
	5	12月15日	法人本部	令和7年度ハラスメント研修 (管理職向け)	オンライン	9
	6	12月17日 1月19日 2月6日	応急手当普及員	令和7年度普通救急救命講習	みぎわ園	13

3. 施設内独自研修会・勉強会開催実績：7 企画・97 名参加

(1) 施設内独自研修会・勉強会 8 回 107 名参加

区分	NO.	開催日	主催・講師等	研 修 名	開催場所	参加人数
施設内 独自研修会・勉強会	1	4月25日	看護師	歯磨きについて	みどり園	14
	2	5月23日	看護師	血中酸素飽和度について	みどり園	8
	3	6月26日、6月27日	看護師	118、AEDの使い方について	みどり園	18
	4	7月30日	看護師	AED講習	みどり園	16
	5	9月25日、9月26日	看護師	痙攣発作の対応	みどり園	18
	6	10月23日、10月24日	看護師	手洗い	みどり園	14
	7	1月22日	富士警察署等	防犯研修会・防犯訓練	みどり園	10
	8	2～3月	看護師	救急講習	みどり園	9

資料 8 令和 7 年 実習生の受け入れ状況

1. 令和 7 年度 単位取得実習生受入状況

養成校数 2 校 実習生数 18 名 延べ日数 180 日

学校名	受入期間	受入数	延日数
常葉大学	R7.5.19～5.28	2名	20日
常葉大学	R7.8.8～8.17	2名	20日
常葉大学	R7.8.18～8.27	2名	20日
常葉大学	R7.8.28～9.6	2名	20日
常葉短期大学	R7.9.8～9.17	2名	20日
常葉短期大学	R7.9.19～9.28	2名	20日
常葉短期大学	R8.2.20～3.1	2名	20日
常葉短期大学	R8.3.3～3.12	2名	20日
常葉短期大学	R8.3.14～3.23	2名	20日
合 計		18名	180日

2. その他実習及び育児指導受入状況

- 1 家庭引取対応指導 年間延べ 161件 (外出・外泊対応等含)
- 2 里親委託養育指導等 年間延べ 65件 (外出・外泊対応等含)
- 3 里親研修 1件
- 4 教員体験実習 0件
- 5 自主実習 1件

資料 9 令和 7 年度 ボランティアの受け入れ状況

(1) ボランティア受け入れ実績 総数 0 名

1. 吉原高校ボランティア 0 名
2. 大学生ボランティア 0 名
3. その他のボランティア 0 名

資料10 令和7年 家庭・家族支援・地域支援等の状況について

(1)入所・一時保護児童の家庭復帰に対する支援

保護者や委託予定の里親に対して、適切な親子関係を構築できるよう面会、電話等で支援を行いました。また、措置機関である児童相談所(処遇の決定やこどもを受け入れる環境を整えるために親族や地域の調整を図る)、福祉事務所、保健センター等の関係機関と緊密に連携し、家庭復帰や、里親委託をすすめました。

個別に対応した件数 584 件

(内訳) 保護者・里親の面会等個別対応	:242 件
医療・療育機関との調整	: 21 件
他施設への移行準備、施設訪問等	: 49 件
児童相談所・関係機関との調整	:272 件

(2)退所後の支援

退所後、家族や地域の中で孤立することなく健全な生活ができるよう関係機関と連絡や調整を図りました。

個別に対応した件数 91 件

(内訳) 保護者・里親の家庭訪問・電話相談・病院付添等	: 80 件
児童相談所等への連絡調整	: 11 件

(3)子育て短期支援事業(ショートステイ)について

富士市との委託契約により、保護者の一時的な疾病やその他の理由によって養育できない児童を一時的に預かる事業を富士市と契約し実施しました。

感染症対策のため1週間の隔離対応を実施し、令和7年度は8件、延べ45日間の受入れを行いました。

連絡調整及び相談件数 18 件 キャンセル2 件

※ショートステイ受け入れ件数 富士市 : 8 件 (乳幼児 5 名・学童 0 名・母親 0 名)
延日数 : 45 日

(4)里親委託への対応

令和7年度中は、委託実習中に里親になじめず、受入を断られるケースもありましたが、3名の子どもが無事に委託することができました。

連絡調整及び相談等の件数 67 件

(内訳) 委託前引継ぎ・家庭訪問・相談	: 65 件
病院への引き継ぎ等	: 2 件

(5) 電話による育児相談 0 件

赤ちゃん 110 番電話相談の体制を整えておりましたが、一般家庭からの電話による育児相談はありませんでした。

- (内訳) 育児に関する相談 : 0 件 (授乳・夜泣き等)
- 疾病に関する相談 : 0 件 (子どもの疾病を疑う相談等)
- その他の相談 : 0 件 (一般からの入所相談等)

(6) 買い物送迎プロジェクトへの協力状況

法人が中心となり実施している高齢者への支援事業である買い物送迎プロジェクトの令和 7 年度全ての開催回に職員や車輛の派遣を積極的に行いました。

- 派遣回数 : 46 回
- 派遣職員数 : 延べ 150 名
- 派遣車輛数 : 46 台

(7) 田宿川河川清掃への職員派遣協力について

法人が令和 7 年度から協力を開始した、田宿川河川清掃に職員を派遣しました。

派遣日 / 派遣人数

- 令和 7 年 7 月 6 日 (日) / 2 名派遣
- 令和 7 年 8 月 24 日 (日) / 2 名派遣



1. 固定資産計上取得物品等

①建物・構築物取得

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	取得価格
男子用外トイレ設置工事	1	みどり園北側サービスヤード	645,000

②車輛及び運搬具

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	取得価格
ホンダ/フリード	1	みどり園駐車場	3,093,480

③工具、器具及び備品取得

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	取得金額
非常・火災通報装置	1	事務所及び玄関・通用口等	594,000
ルームエアコン	1	沐浴室	325,920
ルームエアコン	1	おむつ交換室	232,626
ルームエアコン	1	母子生活室①	232,626
ルームエアコン	1	母子生活室②	232,626
ルームエアコン	1	2階食堂	681,200
ルームエアコン	1	厨房休憩室	194,577
ルームエアコン	1	事務室	194,577
ルームエアコン	1	リネン室	225,714
ルームエアコン	1	荷物室	225,714
ルームエアコン	1	休憩室	225,714
ルームエアコン	1	宿直室	225,714
ルームエアコン	1	実習生室	225,714
ルームエアコン	1	ロッカールーム	225,714
ルームエアコン	1	園長室	252,323
ルームエアコン	1	ナースプール	320,882
パッケージエアコン	1	厨房	1,095,206
ルームエアコン	1	事務所	258,500

④有形リース資産取得

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	取得価格
電解水生成装置	1	厨房北側サービスヤード	5,405,400

⑤建物付属設備 除却

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	期末帳簿額
冷房用チラーユニット	1	機械室	958,410

⑤工具、器具及び備品 除却

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	期末帳簿額
大型洗濯機	1	洗濯室	1
ファンコイル式室内機	1	休憩室①	1
ファンコイル式室内機	1	休憩室②	1
ファンコイル式室内機	1	実習生室	1
ファンコイル式室内機	1	母子生活室①	1
ファンコイル式室内機	1	母子生活室②	1

2. 器具備品・施設整備取替・補修等工事(10万円以上)

実 施 内 容	金 額
大型洗濯機入替(リース購入)	2,383,920
1階プレイルーム・おむつ交換室床張り替え工事	1,280,000
園庭樹木剪定及び消毒	314,600
オゾンAIRクリアフィルター交換6台分	292,380
受水槽濾過器取替	143,000
1階レースカーテン取替(リース購入)	117,600

資料 12 令和7年度 施設運営改善等

(1)苦情・要望受付

・処遇、運営に関する苦情・要望等 4 件（苦情対応 3 件・要望 1 件）

区 分	内 容	件数／合計	
苦情対応	電話照会時の対応について	1	3
	面会時の着衣について	1	
	事故等の保護者報告について	1	
要望対応	入所児の散髪について	1	1

・苦情・要望の詳細について

No.	発生年月日	申出人	種別	申し出内容	処理経過	結果
1	令和8年1月23日	入所児 保護者A	苦情	電話で入所児(0歳児)の声が聞きたいという申し出を、無理なので断ると激高される。「拒否するな、子どもを取ったくせに殺すぞ、警察を呼ぶ」等と言われ、電話を切られる	最初に対応した職員が入職1年目の職員であったため、保護者の気持ちに寄り添う配慮ができなかった。その職員に対応の仕方を指導すると同時に、可能なら上級職員に変わるように職員に周知した。	翌日にその保護者から「気持ちが不安定だった。申し訳なかった」という謝罪の電話が入る。その翌日にも「この間はごめんなさい。イライラしていて」と言い、子どもの様子を聞く電話が入る。
2	令和7年2月4日	入所児 保護者A	要望	子どもの前髪が目にかかっているため1月30日の面会時に前髪を切る許可を貰う。2月4日に「ヘアピンで留めたいから前髪を切らないで」という電話が入る。	職員へ対象児の髪を切らないように連絡会や連絡ノートに記載し周知した。	次の面会時に、ヘアピンを持ってきて前髪を留めて「可愛い」と言いながら写真を撮っていた。
3	令和7年2月24日	入所児 保護者A	苦情	当日の午前中に面会を行うが、夕方に電話があり、「今日の洋服、前回の面会の時と同じだったから、着替えさせて」と言われる。	綺麗で可愛い洋服を着せたのだが、偶然前回と同じ洋服であった。面会記録に着了洋服の記録を残し、同じ服にならないように配慮することとする。	その後の面会時に、小さい花柄の洋服を着ていると、「この服、可愛い」と言っていた。
4	令和7年3月8日	入所児 保護者B	苦情	外泊からの帰園時に、入浴中に左脇に赤みか、カサつきのようなものがあり、写真に撮ったと言われる。	記録を確認すると、2月26日に実習生の膝を取り合い、多児に噛まれていたことが判ったので、児童相談所に報告すると共に、次の外泊の送迎時に謝罪を行った。	保護者からは、「この年齢の子どもにはよくあることだからしょうがない」と言ってくれた。面会や外泊の前にはしっかり視診を行い適切な報告や謝罪ができるように改めて周知した。

(2) 人事考課実施

人事考課を実施し、結果について職員への個別面接を実施し、令和8年度の職員の給与へ反映させました。

(3) 自己評価の実施

令和7年度は令和6年12月10日に受審した第三者評価結果を基に、自己評価委員会を中心に遠国時の自己評価を行いました。

今回の結果を基に、今後の運営に反映させていきたいと考えています。

自己評価委員会：年15回実施

(4)その他の改善事項

①園周囲の樹木剪定について

110番非常通報装置を設置に関する協議時に、富士警察署の担当官から、園内の様子が外から見え方が防犯に繋がるというアドバイスを受け、園庭の東側生け垣の樹木を外からも確認が出来るような剪定をしてもらった。

②防犯用具の配備について

富士警察署による防犯研修会及び防犯訓練時に、職員が不審者から身を守るための防犯用具の特性等の講義を受け、刺叉以外の防犯用具が必要なことも理解できたため、玄関付近や園庭に有効と思われる防犯用具を設置した。

園舎玄関付近:3カ所

芝生園庭内:3カ所



特別養護老人ホームみぎわ園

主要事業報告

令和7年度は、高市政権の発足や大阪・関西万博の開催。MLB「Major League Baseball」での日本人選手の活躍（ドジャースワールドシリーズ連覇）など明るい話題が注目を浴びました。一方で米国ではアメリカファーストを掲げるトランプ大統領が就任し、イスラエルがイランの核施設を空爆したことから始まり、米国もイスラエルを支援する形で紛争が激化しています。このことで中東全域に影響を及ぼし、原油価格の急騰や国際的な緊張の拡大を現在も引き続き起こしています。このような情勢の中で、原油価格が上がれば物価が高騰する悪循環が続き、園内でもディスプレイグローブや手指消毒用アルコール等も入手が難しい状況で、様々な節約に気を付けながら運営をしている状況です。

老人部門全体として、福祉人材の確保が年々困難となる中で、職員充足に向けた取組の一つとして「現職員からの人材紹介」を活用して中途職員採用も積極的に行ってきました。今後も人材不足は永遠のテーマとなる事が予測される中でも、選ばれる職場、選ばれる施設として継続的な活動が求められると感じています。

特養部門として入退去者数は年間で20件と昨年と比べて10件のマイナスで安定した入退去が行われたと分析しています。この事については、相談員の活動力のみならず看護課の協力、そして普段の生活を支える介護職の努力のたまもので有ると思われまます。

在宅部門としては、他法人のデイサービスセンター廃止が続く中でも、ふようデイサービスセンターは好調でした。これは職員の努力の積み重ねが結果として表れており、感謝するところです。また、ふよう居宅介護支援事業所としても、安定的な利用件数を維持して活動した年度となりました。一方、認知症対応型デイサービスセンターみぎわ園は、定員数が12名と少ないことから、入院や施設入所等の様々な要因により、思うような結果の出せない年でもありました。看護小規模多機能みぎわの里は、主に病院からの利用者紹介という形でのサービス開始となる事から、短期間の利用となる方が多く、より営業活動に力を入れなければならない事が今後の課題として浮き彫りとなる結果でした。ショートステイみぎわ園について、長期間利用の方が施設入所となった時の補填が効かず、苦しい期間もありましたが、相談員の努力により年間新規ケース96件とかなりの多くの新規利用者獲得が出来る事から、次年度に期待したいと考えます。

運営指導報告

介護老人部門では、静岡県介護保険施設運営指導を7年ぶりに受ける事となりました。通常3年に一度の運営指導ですが、コロナ等の影響を考慮してか、7年振りの運営指導でした。特養部門では、新設された加算の部分の『高齢者施設等感染対策向上加算』について、第二種協定指定医療機関（青葉クリニック）との契約は行っていましたが、入院設備のある協力医療機関（新富士HP）との書面による取り交わしが無かったため、今後は覚書の形で交わして欲しいとの意見を頂きました。また、『協力医療機関連携加算』については「定期的な会議の開催」となっていたため、3ヶ月に一度の報告という形で行っていましたが、協力医療機関と同システムで結ばれていないため、

毎月の報告を願いたいとのコメントを頂きました。『優先入所判定会資料』について、点数順ではなく判定会開催毎にまとめていたため、全体を点数順にまとめた形の資料とした方が見やすいとのコメントを頂きました。在宅部門では、ふようデイサービスセンターにおいて『機能訓練加算』で、看護職員がコロナ感染症になり、急遽休んだ日の加算を申請していたため、その部分の加算取り下げを行うように指導を受けました。この事については、既に令和8年2月9日付で富士市介護保険課に対して請求取り下げ申し立てを行い、当該利用者へ説明と謝罪を行うと共に返金を行いました。上記の事象を真摯に受け止め、今後の活動に活かして参ります。

実施報告Ⅰ

1. ICTの活用推進を図るための研究

- ・国の進める介護事業のICT化に伴い、様々な補助金が交付される中、当園の建物構造はSRC造（鉄筋鉄骨コンクリート造）である事から、調査の結果Wi-Fiの電波が飛びにくい環境である事が分かりました。現在、各ユニットの主要な個所については有線でのイントラネットを組んでいます。今後のDX化に向けてWi-Fi環境を整える事が最優先で取り組まなければならない課題である事が判明しました。また、来年度に向けて介護DX化を進めるためにも、アナログ業務の見直しとバックオフィス業務のDX化の検討も進めなければならない課題であります。

2. 介護人材確保に向けた取組み

- ・国内全体での人材不足の叫ばれる中、介護人材確保に向けて、県内福祉系大学及び専修学校等への訪問を実施して、顔の見える関係作りを行いました。新規職員獲得には至りませんでした。効果が表れるように継続的に活動致します。また、職員からの口コミ紹介については効果が表れ、8名中5名が職員からの紹介という結果であります。引き続き働きやすい環境整備に努め、選ばれる施設、選ばれる職場を目指して行きます。

3. 職員のスキルアップと定着に向けた研修

- ・職員が様々な外部研修を受講した後に、園内部での伝達講習を行い、スキルアップに努めています。また、伝達講習を行うことで、伝達する職員のスキルアップにも繋がっています。

実施報告Ⅱ

1. 特養1F中庭コーキング防水工事及び部屋内補修工事

みぎわ園1F中庭サッシより雨漏りのため、防水工事を行いました。

修繕費：256,000円

2. 特養1F北側ユニット脱衣場改修工事

みぎわ園1北ユニット脱衣場が狭く、ストレッチャーの回転スペースが無かったため、使用していないトイレ部分を取外してスペースを確保する工事を行いました。

修繕費：693,000円

3. 防犯カメラ設置

特養 2 階玄関部に、防犯対策用カメラの設置を行いました。

器具及び備品費：326,700 円

4. みぎわの里ノートパソコン入替

開設時より使用していたノートパソコンの機能が著しく低下したため、入替購入を致しました。

器具及び備品費：207,900 円

5. 老人部門全体電話機・PBX 交換

電話機の補償期間を超えて不具合が生じていた事と、老人部門全体を内線で通話出来る様に電話機と PBX の交換を行いました。

有形リース：総額 8,953,000 円

6. 耐用年数を優に超えた PAS（負荷開閉器）の更新配備

みぎわ園 開設以来交換を行っていなかった PAS（負荷開閉器）の交換を行いました。

建物：1,605,549 円

7. 特養ユニットで使用している耐用年数を超えた寝台（ベッド）の更新を図る

開所以来 22 年間使用していた寝台は、錆等による腐食も激しかったため、特養ユニット、ショートステイ併せて 100 台の入替を行いました。この事により、利用者のみならず、職員への負担軽減にも繋がる結果となりました。

器具及び備品：25,715,250 円

8. 特養園内に有る耐用年数の超えた非常誘導灯の更新を図る

近年国内でも様々な震災等が報道を騒がせている中、当園内に有る非常誘導灯の耐用年数が超えている事から、万が一に備え園内全体の非常誘導灯（LED）の更新配備を行いました。この事により、有事の際での誘導が確実に出来ることとなりました。

建物付属設備：2,552,000 円

9. 特養にて空調設備の基板交換を行う

特養内で使用している空調設備の基盤が故障して、正常な運転がなされなかったため、基板交換を行い通常使用が可能となりました。この事により、入居者及び利用者の快適な環境の確保が行えるようになりました。

修繕費：363,000 円

10. 特養 2F ユニット特浴（特別浴槽）機器入替更新を図る

開所当初から使用している特浴リナシーターが、FRP の劣化や破損による水漏れ等が有る事から、特浴ヌクティールを更新配備致しました。この事

により、入居者に対してより安全で快適な入浴が出来ることとなりました
器具及び備品：3,100,000円
(内 介護テクノロジー定着支援事業補助金1,000,000円)

11. ICT活用によるセンサーマットの導入を図る

入居者様の転倒リスクの軽減を図るため、センサーマットの追加導入7台を行いました。この事により、ベッドからの立ち上がりの際、より早く見守りの出来る体制となりました。

器具及び備品：477,400円



1F 北側中庭コーキング工事①



1F 北側中庭コーキング工事②



1 北脱衣場改修工事①



1 北脱衣場改修工事②



防犯カメラ設置工事①



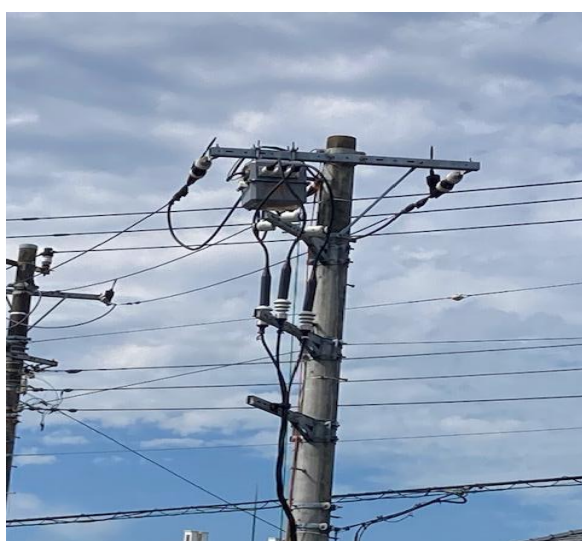
防犯カメラ設置工事②



ノートパソコン



PBX



PAS 交換工事



ベッド入替購入



LED 非常誘導灯



空調設備基板交換



センサーマット購入



特別浴槽ヌクティー購入

部門：介護管理

1. 昨年の研修目標に対しての実績を評価して、それを教訓として令和7年度の計画を進める事で、個々の学びを明確にしてスキルアップに繋がります

・【研修受講記録表】を作成して個々の学びは明確になりましたが、個人での学ぶ意欲には繋がらず、リーダーからの促しでの受講や伝達の負担感もあり、個々の学びを施設全体の学びに繋げる事は難しい課題でありました

2. 認知症の方への対応と理解を深め、みぎわ園に入居後も「その人らしく」生活を送って頂けるような支援を提供します。

・認知症介護者実践者研修や認知症介護者リーダー研修の受講を通して、指導者の養成を行いました。この目標に達成は無く、施設介護を担う限り永遠の課題でも有り、今後もみぎわ園での生活が快適で有り続けるように模索しながら支援を継続して行きます。

3. 月間の稼働率を99.0%として入居待機日数や入院期間の短縮が図れる様にと職種で協働して取り組みます。

・入居稼働率は98.9%の結果となりました。要因としては入居待機日数が173日、入院延べ日数が154日で令和6年度よりは日数を抑えることは出来たものの、スムーズな入居に至らないケースも有り、目標には届かない

結果となりました。入院については入退院を繰り返した入居者がおり、今後は医療処置の必要性の見極めを看護師やご家族とも密に話し合う事で改善して行きます。

部門：看護管理

1. 個々の身体状況を把握し、医師及び多職種と連携しながら必要なケアの提供に努めます。

・入所時の聞き取りにより疾患や健康状態の把握に努め、得られた情報は多職種間で共有しました。また、体調変化がみられた時には速やかに嘱託医に報告し、必要なケアが提供出来るよう努めました。

2. 施設で出来る範囲の看護・医療を理解して頂ける様に、日頃からご家族との関わりを大切にして、体調変化がみられた時にはこまめに状態を伝えることで、信頼関係を築いて行きます。

・些細な変化でも、こまめにご家族に状態を伝え、状態変化がみられた時には施設で出来る範囲の医療を理解して頂いた上で、ご家族の意向を確認するよう努めました。また、体調悪化が考えられる時には、早めに医師からご家族への状態説明をして頂き、施設での看取りの確認をするように心掛けました。

3. 看取り看護においては、入居者・ご家族に寄り添い、その人らしい終焉が迎えられる様に努めます。

・日々の関わりの中から、入居者とご家族の思いをくみ取り、状態の変化に応じて随時意向の確認を行いながら、出来る限り苦痛なく穏やかに、その人らしい終焉が迎えられるように努めました。

4. 感染症に対する知識を深め、感染症発生時には、全職員が適切な感染対策がとれる様に、随時研修や演習を行います。

・今年是全国的にインフルエンザの感染拡大がみられましたが、施設内での感染はありませんでした。定期の感染伝達講習会では、手指衛生、ガウンテクニックの手順等、感染対策の周知を図りました。

5. 入居者により良いケアが提供出来るよう、研修への参加と施設内での勉強会を行います。

・看護師不足により、積極的な研修への参加や勉強会を行うことは出来ませんでした。少ない人数の中でも円滑に業務が行えるように検討を行いました。

部門：栄養管理

1. 介護・医務・多職種における情報の共有に努め、看取りや摂取困難な方に対しての柔軟な給食を提供して、個々の体調や希望に素早く柔軟に対応出来る体制を整えます。

・担当者会議に参加し、意見交換を行う事が出来ました。体重が減少傾向、喫食率が不安定、咀嚼・嚥下機能等に困難がみられる入居者に対しては、栄養補助食品の付加を積極的に行い、課題解決の改善点を多職種で検討して、適切に食事提供を行いました。

2. 温かい物は温かく、冷たい物は冷たく、毎月の行事食では季節に合ったメニューを提供し各ユニットに寄り添ったレクリエーションの充実を図ります
・食材価格の高騰のため、食事の質を維持する余地が無いという実態が起き、献立作成者・発注担当者と連携を行い、「安価な食材への変更」を重視しました。また、不足している栄養価の維持を図るため、栄養機能食品(カルシウム・亜鉛・鉄)の導入を行いました。レクリエーションに関しては、担当職員と打ち合わせを重ね、希望に沿った内容で提供することが出来ました。

3. 管理栄養士・栄養士・厨房委託会社従業員と共に感染対策を徹底して、毎朝検温等を行い、日頃から職員間で健康意識を高めます。

・各自で体調管理には十分気を配り、毎日の手洗いうがい・手指消毒・検温を徹底して、健康意識を高めました。また、体調不良者には速やかに帰宅するよう努めました。

4. 異物混入ゼロを目標として、安全な給食を提供します。

・異物混入ゼロに対しては、混入の未然防止、発生時の迅速な現状保持と報告、原因究明と再発防止について、調理担当者と話し合いました。また品質安定の観点から調理担当者と調理工程の確認を前日に行い、安全な給食を提供することに努めました。

部門：1南（いせ・みかわ）ユニット《地域密着型小規模特養》

1. 職員間で情報共有して、チームワークを大切にします。

・申し送りノートの活用やユニット会議で意見を出し合い、情報共有することが出来ました。職員同士で声を掛けあいチームワークづくりをする事が出来ました。

2. 入居者・ご家族に対しての言葉遣いに気を付けて、笑顔で対応します。

・言葉遣いには気を付けていましたが、時々入居者よりご指摘を受ける事が有ったため今後も気を付けます。

3. 季節感を大切に、明るく楽しんで生活して頂ける様に努めます。
・入居者と一緒に季節の掲示物の作成を行い、また食事企画などで季節を感じて頂くことが出来ました。散歩等で外に出てお花や富士山を見て会話も弾みました。



七夕飾り



タピオカ作り



ケーキ作り



書初め



お汁粉作り



おはぎ作り

部門：1 北（するが・さがみ）ユニット

1. コミュニケーションを活かし入居者個々に寄り添える丁寧な介護を目指します。

・ユニット独自の行動指針に沿って自尊心を傷つけ無いように配慮しました。職員が気付かない言葉掛けに関しては、協力して来年度も継続します

2. 事故の無い生活を心がけて他職種と情報共有を密にして職員の意識向上に努めます。

・問題点や改善点は、スピード感を持って話し合いを行いました。情報共有が抜けてしまうこともありました。ささいな事でもヒヤリハットを上げ、大きな事故に繋がらないように話し合い情報共有を継続します。

3. 清潔な身だしなみを心掛けて過ごし易い空間作りに努めます。

・職員一人ひとりが入居者、職員共に身だしなみに意識しました。入浴、起床、排泄の際に着衣の乱れ等が無いように気を付けることが出来ました。過ごし易い空間に関しては、生産性向上の活動を通じて意識して取り組むことが出来ました。



5月 ボーリング



6月 田子の月買い物



1月ボードゲーム



12月クリスマスケーキ

部門：2F（くすのき・もくせい）ユニット

1. 入居者と職員間でも気持ちの良い挨拶を心掛ける。

・入居者へは気持ちの良い挨拶が出来ました。職員間でも気持ちの良い挨拶を心掛け、業務を効率良く進める事が出来ました。

2. 他職種と連携して月毎のレクリエーションの充実を図ります。

・年間を通して、月毎のレクリエーションの充実を図りましたが出来なかった月もあり次年度への課題の一つです。次年度は季節感のあるレクリエーションを取り入れ、他職種と連携し活動して行きます。

3. 感染症に対する知識を深め、手洗い、手指消毒、換気等を行い感染症対策の徹底を図ります。

・今期は職員・入居者と共に感染症にかかる事無く過ごす事が出来ました。次年度も手洗い・手指消毒の徹底、換気等を行い感染症になら無いよう努めます。



誕生日



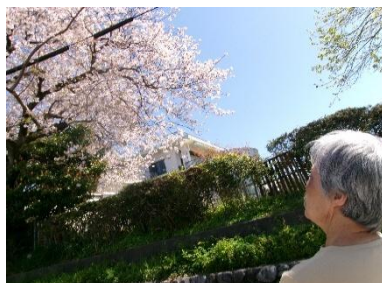
ケーキ作り



ケーキ完成



福祉展作り



お花見



ケーキコンテスト

部門：3F（あしたか・あまぎ）ユニット

1. 入居者に笑顔を忘れず優しく接します

・入居者の訴えなど出来る限り対応しましたが、職員の心の余裕が無い時など、対応する事が出来ない時もあり、今後の課題と感じました。

2. 他職種と連携してより良いケアが提供出来る様に努めます

・カンファレンスや急変時に、多職種へ相談や報告など連携する事は出来ましたが、日々の生活での気付きなど細かな変化についての連携不足が今後の課題となりました。

3. 基本的な知識や技術を職員間で見直しケアの底上げに努めます

・職員間でケアについて検討して、他のユニットで実施されている対応を参考にして一部業務見直しを行うことが出来ましたが、全体的な見直しまでには至りませんでした。

4. 季節感が感じられるレク・掲示物を提供します

・毎月季節感の有るレクレーションを提供して、入居者と職員が笑顔で過ごす時間が出来ました。



秋祭り



ハロウィン



クリスマス会



お誕生日会



お正月



おはぎ作り

部門：ショートステイみぎわ園

1. ご家族とのコミュニケーションを細かく取り、家での様子とショートステイでの様子を伝達しあって行きます。

・ショートステイでの様子は連絡帳での伝達や送迎時に口頭で伝達することが出来ました。

2. 職員は常に明るく笑顔で接して行き、良い雰囲気を作ります。

・明るい声掛けや挨拶が出来ている職員と出来ていない職員の差があった為、全員が出来るように再度意識を統一して行く必要があります。

3. ご利用者を楽しんで頂く為に、日常でのレクや体操、散歩を毎日行っています。

・業務に追われてしまいレクレーションや体操を行えない時もありましたが、下半期からはレクレーションの時間、体操の時間、散歩の時間をそれぞれ作って改善して取り組みました。

4. 月平均稼働率 93%、1日平均 18.6名を目指します。

・年間稼働率 87.2%で目標を達成することは出来ませんでした。上半期は目標に達しない月が多かったことから、新規のご利用者獲得と、現在利用中の方に継続利用をして頂き、利用の拡大を行いました。今後も利用者に安心して楽しんで頂けるようにサービスを提供します。



お花見外出



すいか割り



クリスマス会



チョコバナナ作り

部門：デイサービスセンターみぎわ園（認知症対応型通所介護）

1. 一人ひとりの持つ能力を見出す為に、生活歴や個性を活かした役割作りや新たな取り組みを支援します。

・ご家族やケアマネジャーから情報収集を行い、ご利用者の興味を示されることや、得意なことを取り入れ支援して、ご利用者からの聞き取りにより「やりたいこと」の取り組みに繋がられることもありました。

2. ご利用者、ご家族、ケアマネジャーなどデイサービスに関わる方々とのコミュニケーションを密に行い、顔や名前を覚えて頂きスムーズかつ的確な情報交換、情報共有を行います。

・ご利用者の心身の様子や変化だけでなく、日々の何気ないエピソードを含めてご家族へお伝えすることで、ご自宅での出来事や困り事など、話しやすい関係性が出来、職員を名前で呼んで頂く機会も増えました。ケアマネジャーへも迅速、こまめな連絡を行い、直接お会いして情報交換・情報共有することも出来ました。

3. 月間平均稼働率74%、1日平均利用人数8.9人を達成します。

・前半は稼働率74%を達成することが出来ましたが、施設入所・入院・ご逝去が続き、稼働率が低迷して、後半に新規獲得しましたが目標達成することが出来ず年間稼働率65.9%でした。今後も積極的な営業活動を続けてまいります。

4. 職員間同士で定期的にケア会議や申し送りをを行い、常に情報共有をしてより良いケアを提供します。

・ご利用者の状態や対応、ご家族やケアマネジャーからの連絡事項等、朝・夕のミーティングや申し送りノートを活用して、確認後に各自サインをすることで情報共有を行いました。また職員間で声を掛け合い、相談・確認・協力をしてケアを行うよう努めました。

5. ご利用者一人ひとりに合った個別機能訓練を計画して、毎日継続する大切さを伝えながら筋力低下予防に努めます。

・個々の身体状況に合った機能訓練計画を作成して、体調に配慮しながら馴染みの体操や歩行訓練を兼ねた散歩など、その方に合った訓練を行いました。

6. 研修や勉強会へ積極的に参加して、介護や認知症に対する知識や技術を学びます。

・園内研修や委員会等で行われる研修、外部研修へ積極的に参加することが出来ました。また自己研鑽として、介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修を受講して、基礎知識や介護技術を習得して現場で活かすことが出来ました。



桜見学



シャトレーゼ買い物外出



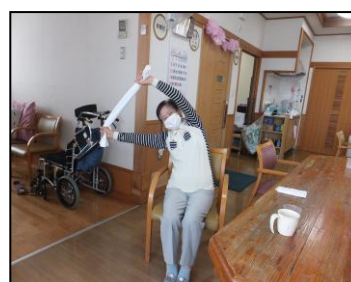
芋煮会



初詣



敬老会



個別機能訓練

部門：ふようデイサービスセンター（一般型通所介護）

1. 職員間の情報共有を確実に行います。

・職員共通連絡ノート、医務関連ノートを使用し確認して各自サインを行うことや毎朝帰りのミーティングでの情報共有を行いました。

2. ご利用者一人ひとりの特性を理解して、その方にあった介護を行います。
・各ご利用者のフェイスシートを確認し、その方の特徴を理解し対応しました。日々変化する認知症の方については職員間で情報共有して対応しました

3. 感染対策を確実にいき、感染が広がらない様に、看護師と連携して感染対策の徹底に努めます。

・フロア内の換気扇を常時使用して、更に窓を開けて換気を行いました。体温が 37 度以上ある方には別室での対応をして、更に家族に連絡を行い受診対応をして頂きました。

4. 一日平均 41.5 人、月間平均稼働率 83%以上を目指します。

・一日平均 43 人 月間平均稼働率 86%目標達成しました。



運動会



七夕



ハロウィン



干し柿作り



100 歳記念祝

部門：看護小規模多機能みぎわの里

1. 感染防止対策（日々の手すり・テーブル・椅子などの消毒業務、マスクの着用等）を継続して、安心して過ごして頂ける環境作りに努めます。

・感染予防対策として、ご利用者のみならず職員の検温を毎日出勤時に実施しました。また基本的な予防対策である施設内消毒は確認表を作り確実に出来るよう努めました。

2. 看護小規模多機能施設の特性が感じられる様に、職員全員で考えて柔軟な対応が出来る様、協力して行きます。

・在宅での看取りを希望する方に対して施設・自宅に関わらず必要に応じたサービス（訪問看護・訪問介護等）を組み合わせ提供することが出来ました。

3. 主治医、ケアマネジャー、看護師、介護士等の多職種が連携して医療面、生活面での意思や情報の疎通が図れる様に努めます。

・日々のケースカンファレンス以外にも勉強会など、多職種が話し合う機会を作ることで情報の共有や対応方法について統一した看護・介護を実施することが出来ました。

4. みぎわの里を利用することで、日々の体操やレクリエーション・行事等を通じて楽しみや身体機能維持向上が出来る様に努めます。

・日々のレクリエーションを通して、楽しみを持って運動が出来るように努めました。午前と午後で体操の時間を設けることで身体を動かす時間を増やしました。

5. 登録利用者数 24 名・平均介護度 3 を目指します。

・今年度は平均登録利用者数 21.75 名と目標を達成する事が出来ませんでした。平均介護度では 3.13 と目標を達成する事が出来ました。次年度は目標である登録利用者数 24 名・平均介護度 3 以上を確保出来るように努力します。



創立 11 周年祭



バーベキュー



味噌作り



運動会



敬老会



新年会

部門：ふよう居宅介護支援事業所

1. 常に相談を受けられる体制と、相談しやすい環境作りをします。
 - ・緊急の際はいつでも相談出来る体制と、心理的安全性を保つ相談援助技術をもった支援を行えました。
2. 相談には解り易く丁寧に説明を行い、迅速に調整対応致します。
 - ・相手の理解状況を確認しながら、解りやすい説明を行いました。
3. 介護サービス事業所や病院、包括支援センターとの協力関係を築き、支援が出来る様に体制を整備します。
 - ・包括支援センターに限らず、各関係機関の研修等に出向き関係づくりを行いました。
4. 年間研修計画を作成して、各自実施します。
 - ・例年通り実施出来ました。
5. 介護支援専門員実習研修依頼に協力体制を確保します。
 - ・今年度も1名の実習生を受け入れました。
6. 他法人による居宅介護支援事業所と共同で事例検討会議への参画をします
 - ・事例検討会を合同参画し地域に参加を開いて実施しました。
7. 特定事業所体制を維持して、平均件数（介護）30名維持に努めます。
 - ・（介護）平均32.4名を達成しました。

部門：富士市吉原西部地域包括支援センター

1. 事業報告

地域包括ケアシステム構築の為、介護予防事業や富士市介護予防・日常生活支援総合事業、富士市生活支援体制整備事業を推進して参りました。

令和6年度より「ゴミ出し問題」を課題に挙げ、各地区（今泉・伝法地区）で第2層協議体と共に課題整理会議の開催を重ねてきました。伝法地区は、「ゴミ出し問題」を解決する為には、まず地域住民同士の繋がりが必要と考え、第2層協議体を中心に、繋がりを広げる為に研修会を定期開催しています。今後も継続して行く方針です。今泉地区に関して問題解決の為には、居場所を創設して情報収集し、地域支援に繋げて行きたいと考え、第2層協議体を中心に居場所作りが進行中です。

虐待件数は例年同様、高水準でした。また虐待対応、ケアマネ支援が長期化していたケースが集結しました。今後も適切な対応、支援を提供できるよう努め多職種、多機関連携をより一層強化して活動してまいります。

以下主要活動のみならず、日々の地域住民と関りを大切に、地域住民の

様々なニーズを収集し、必要に応じて問題解決に繋がる体制づくりに取り組んでいきます。

2. 主要活動内容

- (1) 総合相談事業について、8,050世帯、生活保護世帯や障害等の様々な相談に対応致しました。相談件数としては1,800件、対応致しました。
- (2) 介護予防ケアマネジメント事業について、直営・委託合わせ5,359件対応致しました。
- (3) 権利擁護事業について、虐待ケース等に対して早期対応を徹底し解決に向け取り組みました。権利擁護相談(成年後見・消費者被害含)として3件、虐待相談として22件の相談に対応致しました。
- (4) 包括的継続的ケアマネジメント事業では、地域の居宅介護支援事業所ケアマネジャーに対して後方支援(アドバイスを含む)活動を12件対応致しました。
- (5) 認知症サポーター養成講座について年間4回開催し、計134名のサポーター養成を行いました。
- (6) 個別問題に対しての個別ケア会議や、地域課題に対しての地域ケア会議・課題整理会議を、各地区で開催する事が出来ました。
- (7) 包括エリア内研修は2回/年、エリア内ミニ勉強会は4回/年を開催する事が出来ました。



R7.7.11 伝法地区「福祉研修会」



R7.8.8 今泉地区福祉推進会・福祉体験

資料1：介護予防給付実績状況

令和7年度 介護予防給付ケース表	包 括
直 営 件 数	785 件
直営 (内 総合事業件数)	472 件
委 託 件 数	4,574 件
委託 (内 総合事業件数)	1,457 件
総 合 計 件 数	5,359 件

資料 2：介護予防・生活支援サービス事業実施状況

事業名	教室名	回数	参加者総数
介護予防・生活支援サービス事業	脳の健康教室（1教室10回）	1回	150名
	介護予防教室（1教室3回）	2回	60名

【各委員会報告】

レクリエーション委員会

《年間活動実績》

月	活 動 内 容
4	顔合わせ・年間計画(案)を決める
5	年間レク行事内容の話し合い・5月2日太田克樹さんの歌レク
6	歌と紙芝居・七夕祭りの打ち合わせ
7	七夕祭り(各ユニットで笹飾り)
8	歌と紙芝居・敬老会について
9	敬老会(参加)
10	歌と紙芝居・クリスマスレク打合せ①
11	歌と紙芝居・クリスマスレク打合せ②
12	クリスマスレク(ケーキの飾りつけ、コンテスト)
1	ケーキコンテスト反省、作品展打合せ、節分レク打合せ
2	各ユニットにて節分行事
3	作品展の飾りつけ 1年の反省会

《年間の反省》

- ・各ユニットにて担当者を決めて、歌と紙芝居を行うレクリエーションを新企画として試みました。レクリエーションに慣れていない職員も積極的に取り組むことが出来ました。入所者の皆様も、思っていた以上に目と耳を傾けて下さり、楽しい時間を持つ大切さが感じられました。
- ・法人の秋祭りが久しぶりに行われたため、みぎわ園主体の秋祭りや運動会等の行事は行いませんでした。今後の取り組みについては意見交換が必要と考えます。
- ・七夕、クリスマス、節分等の季節を感じられるレクリエーションは今後も継続したいです。

新人担当委員会

《年間活動実績》

月	活 動 内 容
4	委員長選出・年間計画、研修内容検討
5	年間予定作成
6	介護現場における接遇マナー、身だしなみ研修（社会人として責任ある行動）
7	緊急時対応、酸素ボンベの使用方法について研修（医務課看護師より指導）
8	K Y T 危険予知研修（イラストや写真を参考に意見交換）
9	外国人技能実習生受け入れについて（受け入れの仕組み、実習生とのコミュニケーション・向き合い方を学ぶ）
10	研修実施による中間振り返り（後期の研修に向けて課題点を調整）
11	介護記録の書き方について（記録の目的・効率的に書くコツを学ぶ）
12	緊急時対応、酸素ボンベの使用方法について研修（医務課看護師より指導）
1	K Y T 危険予知研修（イラストや写真を参考に意見交換）
2	外国人技能実習生受け入れについて（受け入れの仕組み、実習生とのコミュニケーション・向き合い方を学ぶ）
3	年度の反省会

《年間の反省》

- ・技能実習生対象の研修では実践や意見交換を行い、委員も含め多くの学びに繋がりました。
- ・資料は分かり易く、説明等も「伝わるように伝える」工夫をして取り組みました。

防災委員会

《年間活動実績》

月	活 動 内 容
4	顔合わせ・年間計画・委員長を決める
5	全体防災訓練・地震想定（夜間）
6	発電機の使用方法の確認・（サンコー防災）発電機始動体験
7	水害時の災害訓練（1階より垂直訓練）
8	夜間地震想定訓練
9	みぎわの里火災避難訓練
10	全体防災訓練・火災想定（日勤帯）
11	発電機使用方法確認・発電機始動体験
12	3階からの滑り台からの避難訓練
1	全体防災訓練・地震想定（日勤帯）
2	ふようデイ地震訓練
3	年間の反省会

《年間の反省》

- ・今年度は発電機の始動方法や2つの発電機の種類について研修会を2度行い、夜勤担当職員が出席しました。
- ・1階が水害になった際の避難方法（車椅子ごと避難出来るか・シートに乗せて避難出来るか・シートを使っておんぶで避難出来るか）を検討しました。
- ・加藤介護課長に指導頂きながらダンボールベットの組み立て、担架を使用しての非難を行いました。富士市の避難情報を参考にして避難のタイミングを話し合いました。
- ・南側に設置してある滑り台を使いどのように利用者様を守りながら避難する事が安全か職員同士で実践し検討しました。
- ・1階の水害訓練、滑り台を使用しての訓練、発電機の始動方法、各ユニットの防災訓練を今後行うようにします。

生産性向上委員会

《年間活動実績》

月	議題	内容
4	・年間計画作成	顔あわせ。書記の順番決め。ケア向上として何を行うか。生産性向上委員会の取り組みについての説明。気付きシート、課題分析シートの説明。
5	・ケア向上、生産性向上で何を行うか。 ・気付きシート、分析シート	・外部研修、いきいき病院山中先生によるボディメカニクスの依頼。 ・5S（清潔、整頓、清掃、整理、しつけ）について行う。 ・グループに分かれ気付きシートに書かれている意見を出し、分析シートにまとめる
6	・生産性向上。課題分析、課題方針シート記入	・2つのグループに分かれ、意見を出しながら話し合う。5Sについての課題発表、評価の記入。
7	・課題取り組みを実践してみて	・各部署、課題の発表、実践してみてどうだったか。今後の実践の予定。
8	・5Sの取り組み課題について	・振り返りシートについての意見交換。 ・外部研修、山中先生によるポジショニングに決定。
9	・5Sの取り組み課題について	・先月の振り返り。9月の活動内容を決めるグループにわかれ話し合う。
10	・外部研修	・いきいき病院山中先生による、ポジショニング講座。

		・1北の利用者をモデルに実際にポジショニングを行う。
11	・5Sの取り組み課題について	・9月・10月の取り組みについて、各部署の進行状況、今後の課題について発表する
12	・5Sの取り組み課題について	・進行状況の発表。意見交換をする。 ・ムダがないか見直して行く。
1	・5Sの取り組み課題について	・進行状況の発表。意見交換をする。 ・生産性向上の分かりやすい資料を配布。ユニット全体で理解を深める様にする。
2	・5Sの取り組み課題について	・進行状況の発表。 ・前回の資料を用い、職員の理解は得られたか。
3	・1年を振り返って	・反省、生産性向上を行ってみたいの感想。今後の委員会の取り組みについて。

《年間の反省》

・5Sの取り組みを1年掛けて行いましたが、委員の意識は5S活動に真剣に向き合っていたと思います。但し、それを各部署に持ち帰り、皆に生産性向上とは何かを理解してもらえたかは微妙な状況でした。委員が理解していても、職員全体が理解しないと意味がないので、来年度は『生産性向上とは何か』を伝え方から考えた方が良くと思いました。

安全衛生委員会

《年間活動実績》

月	議 題	内 容	参加人数
4	新入社員のメンタルヘルス	早期離職を防ぐためのポイントを学ぶ。	7
5	更年期障害	更年期の症状、セルフチェック、対処法、男性にも更年期障害があること等学ぶ。	11
6	带状疱疹	带状疱疹の原因、症状、治療、予防法について	9
7	産業医による講話「熱中症について」	職場における熱中症の重篤化を防ぐため、令和7年6月～職場での熱中症対策が義務化された。	9
8	9月の職員健康診断に向けて	健康診断を受けるメリットと健診の流れ、注意点等を学ぶ。	11
9	たばこと健康	芙蓉会の喫煙に関するアンケートを元に、施設における喫煙環境を見直す。	7

10	健診結果と生活習慣病	9月の職員健診結果の項目別推移と、特に有 所見者数が多かった項目について。	10
11	感染症と感染対策	感染症の特徴と予防法。正しい手洗いの実践。	10
12	腰痛対策	腰痛体操（ストレッチ）の実践。	8
1	糖尿病について	糖尿病の現状と予防に向けての取り組み。	7
2	花粉症対策	最新の花粉症治療とセルフケアについて。	9
3	1年間の振り返りと来年度の予定	今年度の反省と来年度のテーマについて検討	9

《年間の反省》

- ・毎月富士市における感染症情報を伝えることで、市内の感染状況の把握に努めました。
- ・7月には産業医である鈴木先生により、職場における熱中症対策についての講義をして頂きました。
- ・9月の「たばこと健康」では、喫煙に関するアンケートをもとに、芙蓉会の喫煙の現状を把握することが出来ました。

令和7年度 介護保険事業所関係資料

資料1 面会者数

(単位：名)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
面会者数	2,456	3,111	3,017

資料2 各事業所利用者平均年齢及び平均介護度 (R7.4月～R8.3月)

区分		特養	ショートステイ	みぎわデイ	ふようデイ	みぎわの里	ふよう居宅
年齢	男	85	83.9	85	85.5	89	80.6
	女	89.3	87.4	86.5	86.9	86.6	85.1
	平均	88.4歳	86.5歳	86.1歳	86.6歳	86.9歳	83.8歳
介護度	男	4.04	2.67	2.66	2.14	2.63	1.82
	女	3.88	2.63	2.96	1.66	3.2	1.57
	平均	3.91	2.64	2.87	1.78	3.12	1.64

資料3 特養平均入居期間 (R8年3月末現在)

男性：39.6ヶ月 (3.30年)	女性：35.8ヶ月 (2.98年)	平均：36.6ヶ月 (3.05年)
-------------------	-------------------	-------------------

資料4 特養入退居者件数

(単位：名)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居	0	1	3	3	1	1	1	3	3	1	3	0	20
退居	1	1	5	1	1	2	0	4	3	1	2	0	21

資料5 年度別特養入退居者

(単位：名)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
入居	22	22	24	31	20
退居	21	23	24	30	20

資料6 入院人数及び延べ日数

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人数	14名	24名	11名
延日数	162日	207日	154日

資料7 外来受診一覧

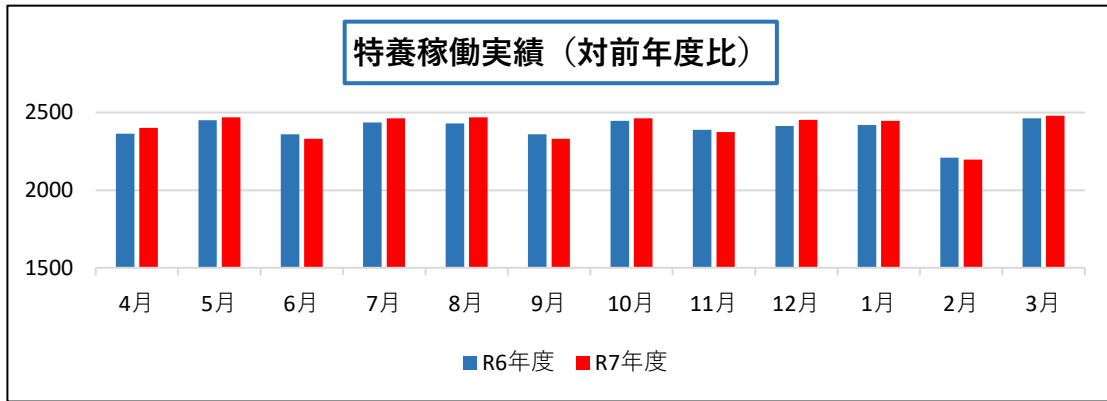
受診医療機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
青葉クリニック	6	10	14	12	11	6	7	21	10	11	4	13	125
富士中央病院内科		1	2	1	1	1			1	1			8
外科				2	3	1	2	3	1				12
泌尿器科	1	2	1	4	1	2	1		2	2	1	1	18
救急外来		1		1	2	3	1			1			9
皮膚科									1	3			4
その他	2	1	2	1	1		1	1	1		1		11
聖隷富士病院			1				1			1	1	2	6
田辺整形外科	1			1	3	2	3	1	1	2	1	3	18
新富士病院	1		1	1		1		2		1			7
ももはクリニック					1					1		1	3
横割皮膚科				2		1	4	4	2	1		1	15
蒲原病院										1	1		2
池辺クリニック							1		1		1		3
山本眼科	2				1		1						4
ごとう泌尿器科	1	1		1	1	2	1		1		3	2	13
鷹岡病院	11	11	25	12	12	11	11	11	11	11		11	137
富士脳研付属病院	1		1		1			1			1		5
その他	1	1	1										3
受診合計	27	28	48	38	38	30	34	45	34	33	14	35	404

資料8 各事業所稼働率 対前年度比率

1 特別養護老人ホーム みぎわ園

(入居延べ日数)

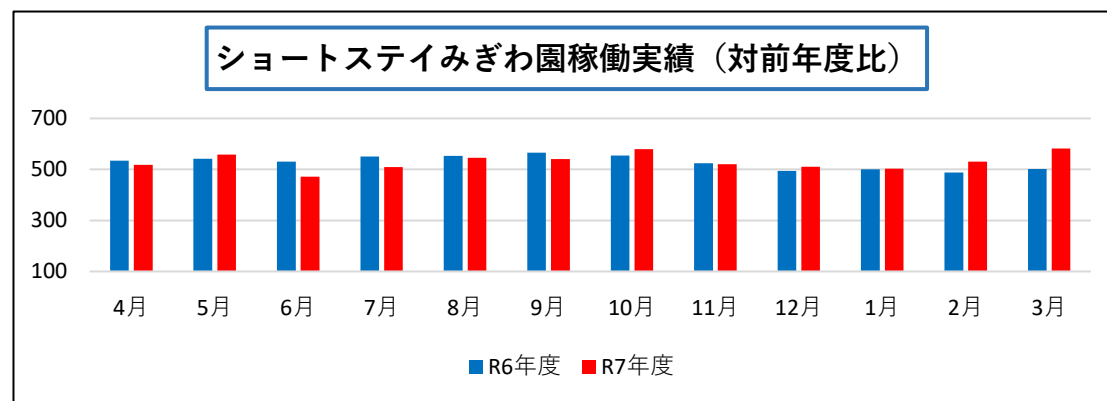
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R6年度	2364	2450	2359	2435	2429	2360	2446	2389	2413	2420	2209	2463	28737
R7年度	2400	2469	2330	2462	2469	2331	2462	2374	2452	2447	2197	2480	28873
R6-R7	36	19	-29	27	40	-29	16	-15	39	27	-12	17	136
稼働率	100.0%	99.6%	97.1%	99.3%	99.6%	97.1%	99.3%	98.9%	98.9%	98.7%	98.1%	100.0%	98.9%



2 ショートステイみぎわ園

(利用延べ日数)

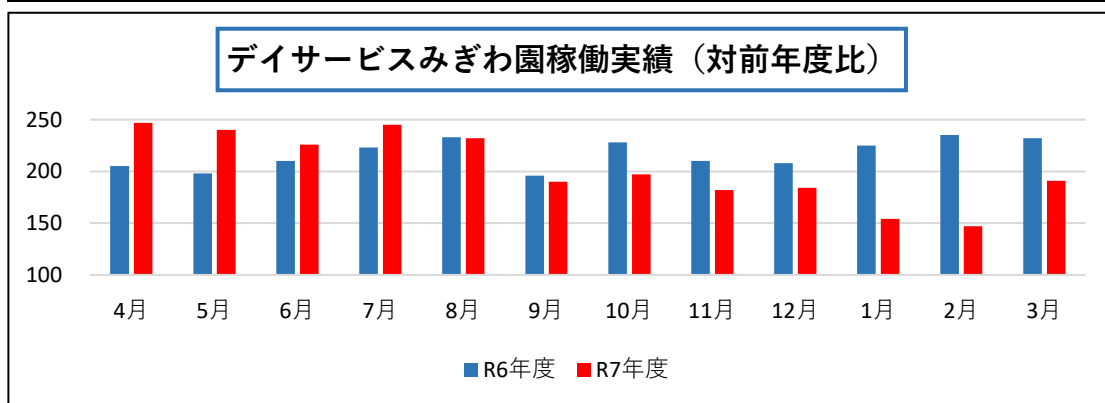
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R6年度	534	542	531	551	553	566	554	524	494	500	488	502	6339
R7年度	518	558	471	509	546	540	579	521	510	503	530	582	6367
R6-R7	-16	16	-60	-42	-7	-26	25	-3	16	3	42	80	28
稼働率	86.3%	90.0%	78.5%	82.1%	88.1%	90.0%	93.4%	86.8%	82.3%	81.1%	94.6%	93.9%	87.3%



3 デイサービスセンターみぎわ園

(利用延べ日数)

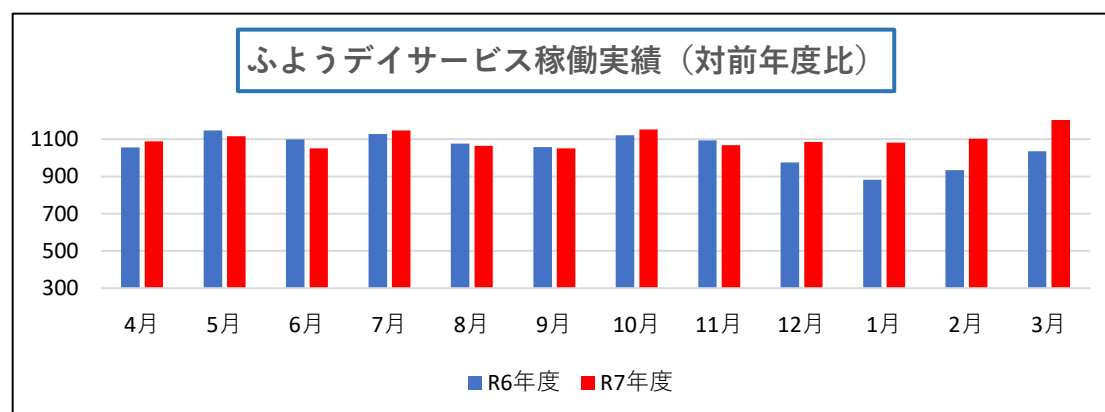
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R6年度	205	198	210	223	233	196	228	210	208	225	235	232	2603
R7年度	247	240	226	245	232	190	197	182	184	154	147	191	2435
R6-R7	42	42	16	22	-1	-6	-31	-28	-24	-71	-88	-41	-168
稼働率	79.2%	74.1%	75.3%	75.6%	74.4%	60.9%	60.8%	60.7%	61.3%	53.5%	51.0%	61.2%	65.7%



4 ふようデイサービスセンター

(利用延べ日数)

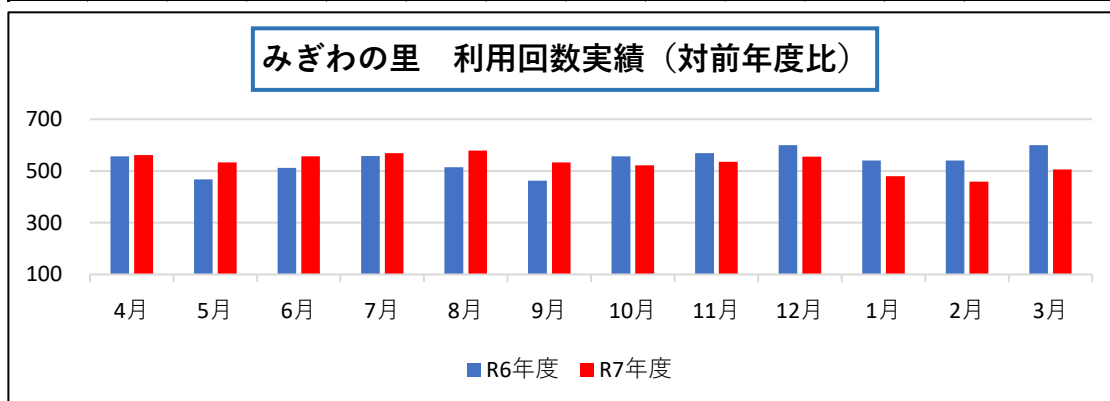
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R6年度	1056	1146	1098	1127	1076	1057	1121	1093	974	882	934	1035	12599
R7年度	1089	1116	1050	1147	1065	1051	1151	1068	1084	1081	1102	1237	13241
R6-R7	33	-30	-48	20	-11	-6	30	-25	110	199	168	202	642
稼働率	83.8%	82.7%	84.0%	85.0%	81.9%	80.8%	85.3%	85.4%	86.7%	91.1%	91.8%	95.2%	86.0%



5 看護小規模多機能 みぎわの里

(登録人数・サービス利用回数)

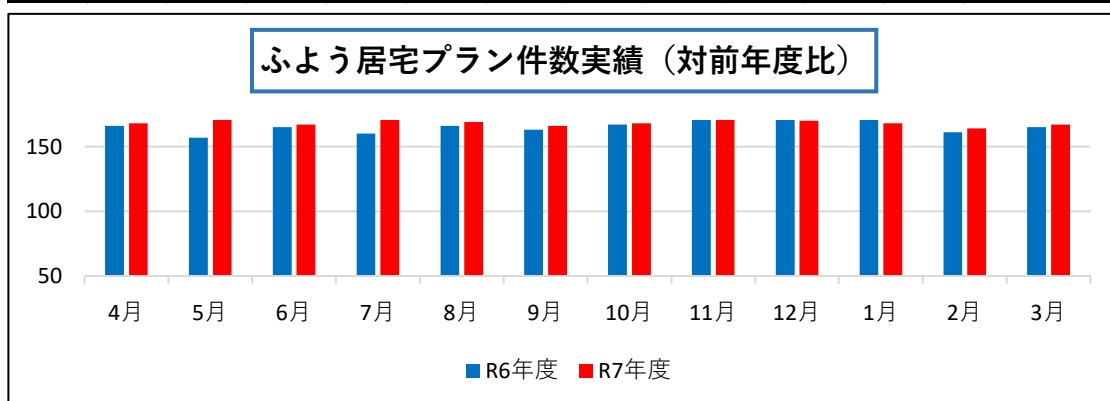
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R6年度	24	24	24	24	24	23	24	24	24	24	23	23	285
利用回数	557	468	512	558	514	463	556	569	600	540	540	600	6477
R7年度	23	23	23	23	23	21	23	21	20	21	20	20	261
利用回数	562	533	556	569	579	533	522	535	555	480	459	506	6389
R6-R7	5	65	44	11	65	70	-34	-34	-45	-60	-81	-94	-88
平均介護度	3.04	3.05	3.09	3.09	3.05	3.05	3.17	3.14	3.16	3.10	3.26	3.32	3.13



6 ふよう居宅介護支援事業所

(プラン件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R6年度	166	157	165	160	166	163	167	172	177	172	161	165	1991
R7年度	168	172	167	175	169	166	168	173	170	168	164	167	2027
R6-R7	2	15	2	15	3	3	1	1	-7	-4	3	2	36
件数/1人	42.0	43.0	41.8	43.8	42.3	41.5	42.0	43.3	42.5	42.0	41.0	41.8	42.3



資料9 実習生等受け入れ実績

学校及び機関	人数	期間	延日数
静岡県立富士宮東高等学校（介護福祉士実習）	3	5/8～5/23	30
	3	7/7～7/17	30
	3	10/15～10/28	30
富士市立看護専門学校（地域看護実習）	6	6/30～7/8	12

資料10 職員外部研修実績

《特養・ショートステイ》

年月日	研修名	主催	研修先	職種	人数
R7. 6. 12	認知症の人に寄り添うセミナー	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R7. 6. 19	技能実習責任者講習	外国人技能実習機構	静岡市	施設長	1
R7. 7. 14	施設事務職員経理基礎講座	県社会福祉協議会	動画配信	事務職員	1
R7. 7. 23	安全運転管理者講習	安全運転管理協会	富士市	事務職員	1
R7. 8. 1	高齢者虐待は何故起きる	(株) リライト・テクノロジー	Web研修	介護課長	1
R7. 8. 21	褥瘡予防対策のケア	県看護協会	三島市	看護主任	1
R7. 9. 1	信頼される福祉職員	県社会福祉協議会	Web研修	介護職員	1
R7. 9. 2	モチベーションマネジメント講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R7. 9. 9	福祉理想のチーム作り	県社会福祉協議会	Web研修	介護主任	1
R7. 9. 10	感染予防対策を見直そう	県看護協会	静岡市	看護課長	1
R7. 9. 30	施設事務職員経理応用講座	県社会福祉協議会	動画配信	事務職員	1
R7. 10. 9	食中毒の予防方法	県給食協会	富士市	栄養士	1
R7. 7. 23～10. 30	認知症介護実践者研修	県社会福祉協議会	富士市	介護職員	2
R7. 10. 21	急変を見逃さない救急講座	県社会福祉協議会	Web研修	介護職員	1
R7. 11. 11	人材育成ラボ	県社会福祉協議会	静岡市	介護課長	1
R7. 12. 5	災害時のリスクマネジメント	県社会福祉協議会	Web研修	介護職員	1
R8. 2. 13	ハコバでつなぐ未来	東海医療機器	沼津市	介護職員	1

《デイサービス・みぎわの里・居宅》

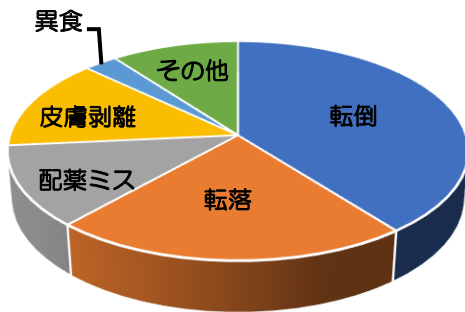
R7. 5. 14	施設のリスク管理	県社会福祉協議会	Web研修	介護職員	1
R7. 6. 3	コンプライアンス講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R7. 6. 24	アサーティブコミュニケーション	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R7. 10. 2	高齢者虐待の予防と対応	県社会福祉協議会	Web研修	看護職員	1
R7. 10. 21	急変を見逃さない救急講座	県社会福祉協議会	Web研修	介護職員	1
R8. 3. 12～3. 13	認知症サービス管理者研修	県社会福祉協議会	三島市	ケア主任	1

資料11 リスクマネジメント集計（インシデント・アクシデント報告）

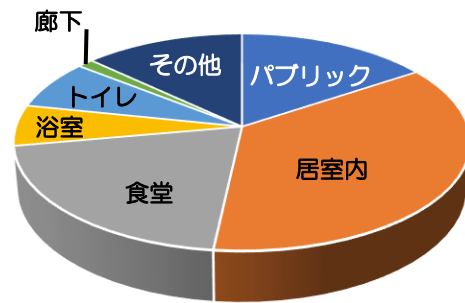
1 アクシデント内容

項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
転倒	73	6	6	3	8	10	6	5	2	6	10	8	3
転落	41	4	2	6	8	4	2	1	2	3	5	3	1
配薬ミス	22	1	0	2	1	0	1	2	3	3	3	5	1
皮膚剥離	25	6	3	4	3	1	3	0	2	0	1	1	1
異食	5	2	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0
その他	19	2	4	3	2	0	0	1	1	2	1	3	0
合計	185	21	15	19	22	15	12	9	11	15	20	20	6

アクシデント内容



発生場所



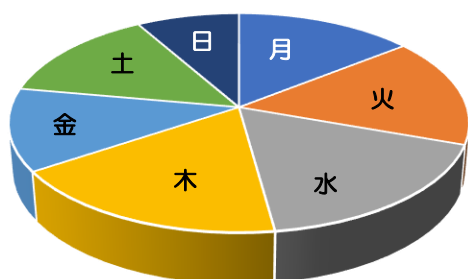
2 発生場所

項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
パブリック	36	2	2	4	3	0	2	4	4	3	4	4	4
居室内	83	11	7	11	7	9	8	0	5	8	7	6	4
食堂	47	2	2	4	6	6	1	4	3	3	6	9	1
浴室	14	2	2	1	5	0	0	0	0	0	1	2	1
トイレ	17	2	2	0	2	1	3	2	0	2	2	1	0
廊下	3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0
その他	30	4	4	3	4	2	0	1	3	2	4	3	0
合計	230	23	19	23	27	19	15	12	15	18	24	25	10

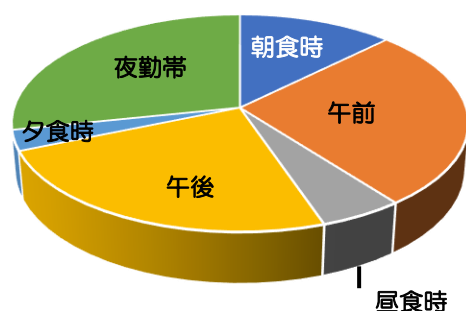
3 曜日件数

項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月	33	3	1	7	4	3	2	3	0	4	3	2	1
火	37	2	5	5	2	5	3	0	2	4	3	5	1
水	40	4	1	2	6	4	3	4	2	1	8	4	1
木	41	4	2	2	6	5	3	1	4	3	5	4	2
金	28	5	4	0	3	1	1	2	3	2	1	5	1
土	32	1	6	5	5	1	1	2	2	2	3	2	2
日	19	4	0	2	1	0	2	0	2	2	1	3	2
合計	230	23	19	23	27	19	15	12	15	18	24	25	10

曜日件数



発生時間



4 発生時間

項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
朝食時 6~9	29	2	4	4	4	2	0	1	2	1	4	3	2
午前 9~12	62	8	4	7	11	1	5	2	3	4	7	9	1
昼食時 12~14	12	1	0	1	0	1	0	2	1	1	2	2	1
午後 14~17	55	5	6	3	2	4	7	4	5	6	3	7	3
夕食時 17~20	7	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0
夜勤帯 20~6	65	5	4	8	9	10	3	3	4	6	8	2	3
合計	230	23	19	23	27	19	15	12	15	18	24	25	10

資料12 苦情について

苦情及び要望件数

受付日	内 容	対 応
R8. 3. 25	インスタグラムストーリーに利用者の顔写真と不適切な発言内容が掲載されている。 施設内の写真等を個人が自由に投稿しても良いのですか？	掲載事実の確認は機能上不可能であった。 施設長より全職員に対し「SNS上で利用者の写真や知り得た情報を利用する事は禁じている。」と厳しく通達した。

資料13 固定資産取得・廃棄状況

【取得】

科目コード	資産名称	取得年月日	取得価格	取得の理由
1302	高圧PAS・ケーブル工事	R7.5.13	1,605,549円	老朽化による入替
1308	NTTビジネスフォン・PBX	R7.5.26	8,953,560円	老朽化による入替
1306	ノートPC(みぎわの里)	R7.7.31	207,900円	故障による入替
1305	ワゴンR(SS)	R7.10.31	370,000円	故障による入替
1306	介護用ベット35台	R7.11.18	9,062,350円	老朽化による入替
1306	介護用ベット35台	R7.12.19	9,062,350円	老朽化による入替
1306	介護用ベット30台	R8.1.15	7,590,550円	老朽化による入替
1305	ワゴンR(SS)	R8.3.31	360,000円	事故対応の為
1306	ヌクティ (特浴)	R8.3.6	3,067,660円	老朽化による入替

【廃棄】

資産コード	資産名称	取得年月日	前年末帳簿価	廃棄・売却等の理由
11005	ノートPC (みぎわの里)	H27.2.1	1円	故障のため廃棄
6016	ワゴンR(SS)	H26.12.1	1円	故障のため廃棄
6023	特浴介護型車椅子	H15.3.31	1円	老朽化のため廃棄
7003	ワゴンR(SS)	H31.3.12	277,550円	事故のため廃棄

資料14 修理修繕工事一覧（10万円以上）

内 容	場 所	施行業者	金 額
トイレ及び脱衣所吊戸修理	みぎわの里	渡辺建設工業(株)	124,300円
中庭面壁コーキング防水工事	みぎわ園	渡辺建設工業(株)	256,000円
浴室脱衣場改修工事（1北）	みぎわ園	渡辺建設工業(株)	693,000円
ガス回転釜修理	みぎわ園	タニコー(株)	112,750円
レースカーテン交換及び裾補修	みぎわ園	小山商会(株)	239,910円
空調室外機基板交換	みぎわ園	(株)アマノ	363,000円
利用者用トイレ扉修理（1北）	みぎわ園	渡辺建設工業(株)	130,000円
浴室窓フィルム張替え	みぎわ園	渡辺建設工業(株)	250,000円
汚物処理室便器撤去工事	みぎわ園	渡辺建設工業(株)	197,000円
機械浴槽キャスター交換	みぎわ園	(株)アマノ	194,920円
給湯器補修工事	みぎわ園	静岡東部テック(株)	113,784円
貯水槽センサー修理更新	みぎわ園	(株)服部設備	121,000円
防火設備更新工事	みぎわ園	サンコー防災(株)	165,500円
配膳車冷蔵ユニット交換工事	みぎわ園	タニコー(株)	253,000円

資料15 保守管理・業務委託一覧

契約内容	内容詳細	頻 度	形 態	業 者 名
経理会計処理	会計処理・会計監査	随時	年次	(株)ブレインコンサルティング 新富士
保守警備	警備保守	随時	年次	セコム・ALSOK双栄
消防機器設備	定期点検・行政報告	2回/年	年次	サンコー防災(株) 深沢消防産業(株)
電気設備	定期点検	1回/月	年次	関東電気保安協会
建物設備・特殊建物等定期検査	定期点検・行政報告	1回/2年	指名	井上建設(株)
防火設備定期検査	定期点検・行政報告	1回/年	年次	サンコー防災(株)
エレベーター・荷物用リフト	定期点検・行政報告	1回/月・随時	年次	マーキュリーエレベーター(株)
清掃・消毒点検	施設内環境整備	2回/週・随時	年次	(株)タスキン富士宮
利用者リネン	リネン洗濯等委託	3回/週	年次	(株)ティーンロイ
貯水槽清掃・水質検査	法定清掃・管理点検	1回/年	年次	ニッケン消毒(株)
空調保守管理	空調設備点検	2回/年	年次	(株)アオノ
給食業務	調理配膳配送	毎日	年次	(株)クリエイティブ
PC・ソフト・ネットワーク管理	PCソフト保守 バージョンアップ	随時	設置時	(株)静岡情報処理センター (株)アトテクニカ (株)ティーケーシステム
自動ドア保守・管理	定期点検・整備	2回/年	年次	ナブコシステム(株)
廃棄物処理	一般廃棄物処理 医療廃棄物処理	毎日 適宜	年次	市栄産業(株) さとう産業(株)
夜間当直	夜間当直業務	2日/週	年次	(有)ジータ産業

企業主導型保育事業 さくら保育園

主要事業報告

当法人では、保護者さまの多様な働き方に寄り添った就業環境（仕事と子育ての両立）づくりを進める中で、令和2年3月にさくら保育園を開設し6年を迎えることができました。法人職員の皆さまに安心してご利用いただけるよう、環境整備と体制づくりに取り組んでまいりました。



更に、令和7年度より病児保育事業（体調不良児型）を新たにスタートいたしました。これに伴い看護師2名を配置しより安心してご利用いただける体制を整えております。

また、乳児院から児童養護施設（ひまわり園幼稚園廃止に伴う集会室1階跡地利用）内へ移転し、現場スタッフの意見を基に園舎の改修を行いました。特に、安全性や使いやすさを高めるための整備を進め、より快適な保育環境となっております。

令和7年度は、利用園児数3名のスタート（延べ利用人数1,149名⇒573名）となったことから、開園日数が週6日を下回る形となりました。

結果、制度上の取り扱いにより基本単価が従来より約2割ほど低く設定されることとなりました。

この変更は制度に沿った自然な調整ではありますが、収入面では一定の影響が生じております。そのため、今年度は法人本部より22,000千円の補填をいただきながら、安定した運営（職員の雇用維持、病児保育事業の開始、改修後の園舎での安全な運営）が継続しております。

今年度は2歳児2名の卒園と、ご家庭の諸事情により1歳児1名が退園となり3月31日に保護者さまをお迎えして卒園式を行いました。

重要事項報告

保育園改修工事（ひまわり園集会室1F有効活用）

【工事内訳】

内装改修工事	7,800,000円
給排水衛生設備工事	4,122,469円
電気設備工事	3,364,810円
門扉工事	446,163円
砂場枠工事	488,595円
土間コンクリート工事	577,963円
合計	16,800,000円 ※法人本部負担

本改修工事は、園児がより安全に、安心して過ごせる保育環境を整備するとともに、現場スタッフの意見を最大限に反映し、日々の保育運営がより円滑になることを目的として実施しました。

主な改修内容

1. 床材の全面改修
 - ・園児が素足で走っても痛くない柔らかい材質を採用。
 - ・転倒時の衝撃を軽減し安全性を大幅に向上。
2. トイレ設備の更新
 - ・年齢に適した高さ・サイズの便器を新設。
 - ・子ども用手洗いも併設し、衛生習慣の自立を促す環境を整備。
3. 門扉の安全性向上
 - ・園の中が外から見えにくいよう高さのある門扉を設置。
 - ・防犯性を高め、園児が安心して過ごせるよう環境を確保。
4. テラスの段差解消
 - ・段差のあったテラスをフラット化。
 - ・三輪車などの遊具で安全に遊ぶスペースとして活用可能。
 - ・園児の動きがより自由になり、遊び幅の拡大。
5. 砂場の安全対策
 - ・砂場の枠をクッション材に変更し、転倒時の怪我を防止。
6. 見通しの良い保育環境の整備
 - ・保育室等、どの扉からも保育室・乳児室が見えるよう窓を大型化。
 - ・窓ガラスを割れにくい安全素材を採用し、視認性と安全性を両立。
 - ・職員が園児の様子を常に把握しやすくなり、事故防止に寄与。
7. 自動手洗器（自動水栓）設置
 - ・非接触で感染リスク（職員の体調管理、業務中の衛生管理）低減。
 - ・節水効果（手動水栓に比べ約70～80%の節水）。

改修の成果

園児がより安心して活動できる環境が整備され、スタッフの意見を反映したことで、日常の保育動線が改善されました。更に安全性・防犯性が向上し、保護者からの信頼にもつながる環境となり、見通しの良い設計により、職員の負担軽減と事故リスクの低減を図ることができました。



保育室



ほふく室・乳児室



門扉&テラス



砂場



子ども用トイレ



体調不良児室



自動手洗器



布団収納棚

備品配備

【令和7年度 購入内訳】

園児用テーブル 2台	77,000 円
防災用品一式(テント・簡易トイレ等)	107,208 円
避難車 1台	91,600 円
プール用シェード	44,412 円
家電一式(冷蔵庫・洗濯機等)	127,020 円
園児用ロッカー	58,080 円
合 計	<u>505,320 円</u>

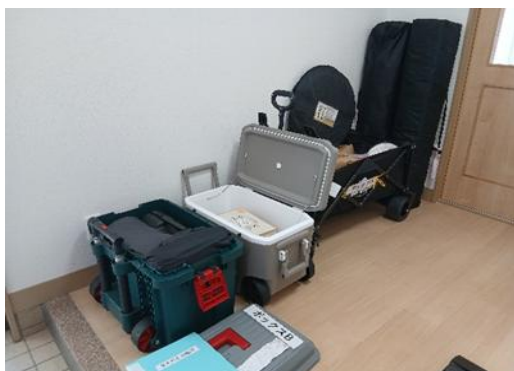
移転に伴い、保育に必要なテーブルや日よけのシェードを新たに購入すると共に改修工事後に必要な家電を新しくしました。また、災害対策として保育園でも自ら動き、対応ができるよう、必要な防災用品を挙げ、優先順位を検討しながら購入しております。



園児用テーブル



避難車



防災用品一式



避難用テント



シェード



子ども用ロッカー



電子レンジ



トースター



冷蔵庫



洗濯機

基本目標報告

1. 子どもたちが安心して楽しく毎日が過ごせるよう、施設環境を衛生的に保ちます。

様々な感染症を考慮し、アルコールタオルを使用し昼・夕方の定期的なおもちゃのふき取りやドアノブ・スイッチ等の消毒を行っております。子どもを見送った後は、次亜塩素酸ナトリウムの消毒液で床拭きも行っております。

毎月の製作を行い、入り口には子どもたちの製作品を飾るなどして、季節や行事に触れながら、子どもたちとコミュニケーションを図っています。

2. 子どもたちが自立的に生きる力を培うために、一人ひとりの育ちを踏まえた計画を立て、保育を実践します。

個別指導計画は領域をより細かく見たねらいをたて、月末に各ねらいへの評価、その子の様子などをまとめ、子どもを様々な視点から見て記録を残すようにしています。基本的な発達の指標はありますが、個々の性格、特徴を踏まえた上での活動を心がけています。少人数である強みを活かし製作活動に絵具・シール・クレヨンなどを組み合わせながら様々な内容にチャレンジしたり、興味のある事はどんどんやってみよう、の思いで、年齢の小さな子どもたちにも年上の子どもたちのやっていることに混ぜてみたりしています。危険が伴う場合には、制止する事もありますが、子どもの自発的な活動を大切に、出来る事はのびのび出来るように、見守る事も大切にしています。また、子どもの出席状況も日によってばらつきがあるため、日々の活動案も立てていますが、個人のやりたいことも聞きながら内容を変更して過ごすこともありました。生活習慣が身につけられるよう、食事・排泄・着脱など年齢や個々の性格に合わせて介助するとともに、子どもがチャレンジしている時には待つ事も心がけています。子どもの権利擁護については、「人権擁護のためのセルフチェックリスト（全国保育士会）」を活用し、自身の保育について振り返る機会を作りました。



3. 職員の専門性を高めるための研修の機会を取り入れて、資質向上を目指します。

静岡県のカリキュラム研修を5名受講しました。前年度同様に富士市にてキャリアアップ研修会が開催され、会場は消防庁舎を主体に富士市での受講ができました。キャリアアップ研修においては毎年の受講が求められるため、今後も早めに情報を収集し受講をしていきたいと思えます。

その他にも、研修の案内から受講の希望があった際に各自で研修に参加しました。

また、施設内研修を8月より月1回開催することにしました。不適切保育や防災、異物除去法や119通報訓練など各月テーマと担当者を決め、話し合いや実践をしながら理解を深めていきました。新たな課題や疑問点も見つかる、良い機会となりました。今後も継続し、資質向上を目指していきます。

年間利用状況報告

開園日数（休園日：日曜日、12月30日～1月3日）

単位：日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R6年度	26	27	25	27	27	25	27	26	24	24	24	26	308
R7年度	26	27	25	27	26	26	27	25	27	27	24	26	313

令和7年度 月別状況

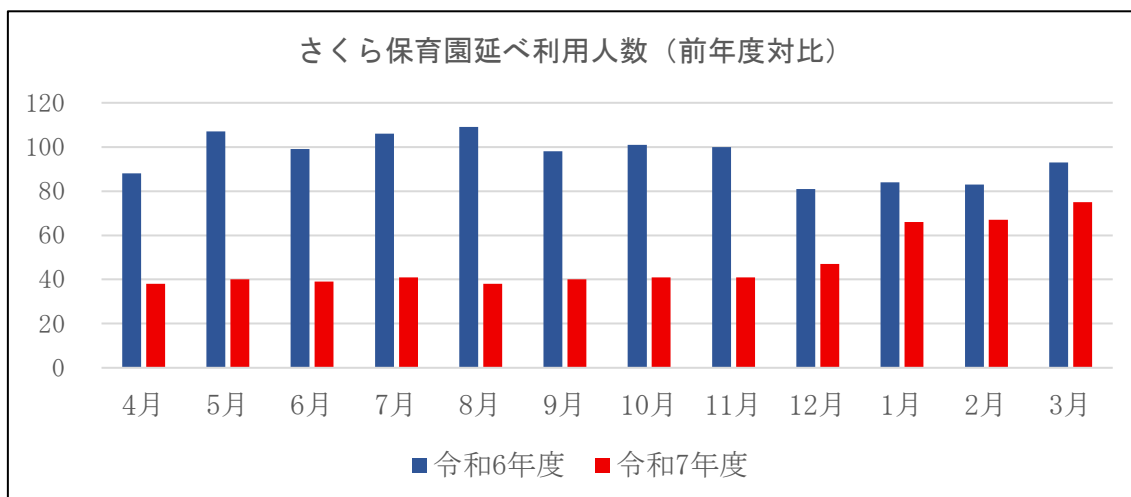
単位：人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
1歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
2歳児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

延べ利用人数（前年度対比 576人減）

単位：人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R6年度	88	107	99	106	109	98	101	100	81	84	83	93	1,149
R7年度	38	40	39	41	38	40	41	41	47	66	67	75	573
対比差	▲50	▲67	▲60	▲65	▲71	▲58	▲60	▲59	▲34	▲18	▲16	▲18	▲576



月別登園状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
遅刻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早退	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	4
欠席	2	0	1	2	2	2	0	2	0	6	2	2	21
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

内訳

- ・早退の理由として、登園後の発熱がありました。
- ・欠席の理由として、本人の体調不良（下痢、風邪、発熱、嘔吐）家庭の事情などがありました。1月よりきょうだいでの利用が始まったため、一緒に欠席することがあり、延べ人数が増えています。

感染症等について

年間を通して例年より発熱や体調不良での欠席は少ない結果となりました。また、水疱瘡の疑いはあったものの、登園届の記入が必要な感染症と診断された園児はおりませんでした。

感染症の対策として、毎日1回以上、玩具、手すりや窓などをアルコールタオルや次亜塩素酸ナトリウムの希釈液にて拭き掃除をし消毒しています。また、定期的に玩具や布類の天日干しによる消毒を行っています。

送迎時、連絡帳または看護師による記録用紙にて子どもの体調などを細かく伝え、家庭でも様子を見ていただけるようにしています。

病児保育事業（体調不良児型）について

今年度より病児保育事業（体調不良児型）を開始いたしました。

病児保育利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
2歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

登園後の発熱が2回あり、保護者に連絡した後看護師、保育士の2名体制で体調不良児室にて看護いたしました。

経過観察票を活用し、より保護者の方が見やすく、わかりやすい状況の説明と記録を心がけました。

行事について

さくら保育園として、月に一回の製作活動を行いました。年齢の低い子は主に手形や足型を使って、年齢の高い子たちは月々の発達を踏まえながら、絵具やシール、クレヨンなどを組み合わせ、はらぺこあおむしの絵本をモチーフに、その月毎、季節にちなんだ作品を作りました。

また、食育として子どもたちと一緒に出来る簡単なおやつ作りを行ったり、プランターで野菜を育てたりしました。季節に合わせて、夏祭りや運動会、クリスマス会等を企画しました。

年間行事

月	内 容
4月	新園舎（ひまわり園集会室）で新年度開始
5月	サツマイモ・スイカの植え付け、オクラ種まき
6月	コスモス種まき
7月	七夕、スイカ収穫、園内消毒、プール開き
8月	夏祭り
9月	いもほり、運動会、スイートポテト作り
10月	ブロッコリー植付け、秋祭り、オクラ種取り、ハロウィン
11月	芋ほり、園内消毒、
12月	クリスマス会
1月	新年挨拶会、凧あげ、カルタ大会
2月	豆まき、ブロッコリー収穫、おやつ作り（蒸しパン、プリン） じゃがいも植え
3月	お楽しみ会（宝探し）、卒園式



食育

食育活動として、プランターで野菜作りをしました。前年度の体験を生かして、今年度は野菜等の成長を園児自ら気にかけている様子が見られました。また、水やりや収穫を積極的に取り組む姿が見られました。野菜が苦手な子が多いですが、自分たちで収穫したオクラやブロッコリーは、おかわりがあ

るか気になる程よく食べてくれ、食育による食材に対する興味、気持ちの面での良い影響を感じることができました。スイカ、サツマイモは収穫の際に重さや大きさを感じている様子が見られ、食べる際もとても喜んで食べていました。

また、園児の月齢が高かったこともあり、おやつ作りでは子ども自身が取り組めることも多くありました。牛乳を注いだり、泡だて器で混ぜたりと、養育者の補助なしで真剣な表情で取り組んでいました。養育者自身も、すぐにフォローできるように側にいながら、子ども自身で取り組めるよう見守っていきました。子どもたちが明るい表情で取り組んでいて、できたおやつをよく食べていました。年齢に合わせ、できるところから経験を増やし、食への興味や楽しく食べることを伝えていけたら良いと思います。



定期健康診断

さくら保育園の園児の健康診断を実施していただきました。

監査基準の変更に伴い、今年度より園児の歯科検診を2回実施することとなりました。

- ◎内科健診（年2回）：嘱託医 青葉クリニック：鈴木勝己医師
 実施日：令和7年5月8日（木）【1回目】
 【0歳児：0名、1歳児：1名、2歳児：2名 計3名】
 令和7年9月25日（木）【2回目】
 【0歳児：0名、1歳児：1名、2歳児：2名 計3名】
- ◎歯科検診（年2回）：片岡歯科医院 片岡俊夫医師
 実施日：令和7年9月8日（月）【1回目】
 【0歳児：0名、1歳児：1名、2歳児：2名 計3名】
 令和8年2月4日（水）【2回目】
 【0歳児：1名、1歳児：1名、2歳児：2名 計4名】



内科健診



歯科検診

事故記録

総事故報告 27件

事故	件数	内容
衝突・転倒	14	おでこをぶつける、椅子にぶつかる グラウンドで転倒、保育室で転倒 砂場周りで転倒、トイレで転倒
他児とのトラブル	4	物で叩く、押す、叩く、噛みつき
その他	9	指を挟む、誤飲、舌を噛む 養育者の手が当たる シャボン液のついた手で目をこする シャボン液のついたストローを咥える 膝を痛がる、指に切り傷ができる

インシデント

年月日	発生場所	発生状況と対応
5月9日（金）	戸外遊具周り	自然探索をしていた際、園児一人が奥の方まで散策。その先が行き止まり且つ段差になっており落下の危険があった。養育者が側を離れない、また危険箇所であったため今後はそこへは行かない。戸外遊びの際は、事前に危険な場所の確認をする。
5月12日（月）	トイレ	園児のトイレ後、スリッパを脱ぐ補助をしていると、スリッパを脱ぎ終えた園児がすぐに保育室へ走り出し、保育室にいた保育士に抱きとめられる。トイレ後、オムツをはく場所に行く習慣がつくまで、出入口のドアを閉めることを徹底する。
6月13日（金）	保育室	午睡前にヘアゴムを外し、持ちたがった園児に渡す。その後園児はゴムを持っておらず、ゴムの行方がわからず探すと、園児の身体の下でゴムを見つける。何か持ちたがる際は安全な物（絵本等）にし、ゴムはすぐにしまうように徹底する。
7月14日（月）	保育室	遊んでいたビーズの中に、割れているビーズを保育士が発見。遊ぶ前に個数と共に、破損の確認もするよう徹底する。
7月14日（月）	テラス	水遊びの際、プラスチックマットの破片と画鋲を園児が手に持っていたのを発見。プラスチックマットが劣化しており、割れやすいため、劣化しているものを片付ける。マット下も掃除し異物がないか確認する。

避難訓練

実施日	訓練内容	参加児童数	参加職員数
令和7年 4月30日(水)	地震想定避難訓練	1	4
令和7年 5月13日(火)	火災想定避難訓練	2	4
令和7年 6月12日(木)	地震想定避難訓練	2	5
令和7年 7月21日(月)	火災想定避難訓練	1	4
令和7年 8月14日(火)	地震想定避難訓練	2	4
令和7年 9月 1日(月)	総合防災訓練	1	6
令和7年10月 9日(木)	火災想定避難訓練	0	4
令和7年11月 4日(火)	総合防災訓練	1	4
令和7年12月11日(木)	地震想定避難訓練	1	4
令和8年 1月13日(火)	火災想定避難訓練	3	5
令和8年 2月13日(金)	地震想定避難訓練	3	4
令和8年 3月18日(水)	火災想定避難訓練	2	4



研修記録

1. 外部研修

No.	開催日	内 容	開催場所	参加人数
1	7月14日～ 9月19日 10月6日～ 12月26日 1月23日～ 2月20日	企業主導型保育事業 保育安全研修	オンライン研修	1
2	7月19日 7月20日 9月23日	令和7年度富士市教育・ 保育キャリアアップ研修 【保健衛生・安全対策】	富士市市役所 消防庁舎7階 大会議室	2
3	8月7日	令和7年度乳児保育研修	オンデマンド配信	1
4	8月22日 8月23日 8月26日	令和7年度富士市教育・ 保育キャリアアップ研修 【幼児教育】	富士市市役所 消防庁舎 7階大会議室	1
5	9月20日 9月21日 9月28日	令和7年度富士市教育・ 保育キャリアアップ研修 【保護者支援・子育て支援】	富士市市役所 消防庁舎 7階大会議室	1
6	1月10日	令和7年度児童福祉にお けるスキルアップ研修会	W e b 研修	1
7	1月17日 1月18日 1月24日	令和7年度富士市教育・ 保育キャリアアップ研修 【食育・アレルギー対応】	富士市市役所 消防庁舎 7階大会議室	1

2. 法人内研修

No.	開催日	内 容	開催場所	参加人数
1	11月17日	ハラスメント研修	W e b 研修	1
2	1月19日	普通救命救急講習	みぎわ園地域交流室	1
3	2月6日	普通救命救急講習	みぎわ園地域交流室	1

3. 園内研修

No.	開催日	内 容
1	8月21日	119番通報、AED使用方法
2	9月1日	災害時対応（備品確認、テント設営）
3	10月4日	嘔吐処理
4	11月26日	虐待防止、不適切保育について
5	12月20日	異物除去法、エピペンについて

※1月～3月については、開催できませんでした。

4. 施設内会議 基本：月1回 13:00～14:00

No.	開催日	No.	開催日
1	4月8日	7	10月14日
2	5月7日	8	11月11日
3	6月10日	9	12月9日
4	7月8日	10	1月13日
5	8月12日	11	2月10日
6	9月10日	12	3月10日

指導監査・巡回指導について

- ・ 児童育成協会立入調査
令和7年7月18日（金） 9:00～16:00
- ・ 静岡県指導監査
令和7年8月5日（火）10:00～12:00